# 年　　報

平成25年度

愛媛県歴史文化博物館

# 目　　次


## Ⅰ.沿革とあゆみ　3

## Ⅱ.博物館事業

1. 展示事業
(1)常設展示等　6
(2)企画展示等
① 特別展「民具王国びっくりミステリーツアー」　12
② 特別展「昭和ヒーロー図鑑」　19
③ 特別展「三瀬諸淵-シーボルト最後の門人-」　20
④ テーマ展「午年のお正月」　28
⑤ 企画展「四国遍路ぐるり今昔」　34

2. 資料の収集・整理・保存
(1) 資料の収集　37
(2) 資料の整理　38
(3) 資料の保存管理　39
(4) 博物館資料の貸出・特別利用　40

3. 調査研究
(1) 学芸員別調査研究　44
(2) 資料調査　45
(3) 他機関との共同研究・調査　45
(4) 研究紀要の刊行　46

4. 普及啓発事業
(1) 歴史文化講座の開講　48
(2) 歴博だよりの刊行　49
(3) 博物館友の会の育成・支援　49
(4) 博物館実習の実施　51
(5) 講師の派遣等　51
(6) 開館記念事業の開催　54
(7) こども歴史館の開設　55
(8) ボランティア事業の運営　55

## Ⅲ.生涯学習事業

1. コミュニティ・カレッジの開講　57

2. その他の事業
(1) 生涯学習情報の提供　58
(2) 図書室の整備・運営　58
(3) えひめ生涯学習まつり　58
(4) NPOとの協働事業　58

# Ⅳ.博物館概要


1. 施設の機能 ―― 59

2. 建物・設備の概要
(1) 建　物 ―― 60
(2) 設　備 ―― 60
(3) 平面図 ―― 62
(4) 規　模 ―― 63
(5) 施設整備費 ―― 64

3. 組織及び職員構成 ―― 65
(1) 組織図 ―― 66
(2) 職員名簿

4. 愛媛県歴史文化博物館協議会 ―― 67

5. 博物館の管理・事業運営費 ―― 68

6. 施設の利用状況
(1) 平成25年度入館者内訳 ―― 69
(2) 平成25年度団体(20名以上)観覧状況 ―― 70
(3) 施設使用(貸館)状況 ―― 71
(4) 図書室利用状況 ―― 72


# Ⅴ.資料


1. 関係法規(平成25年度適用関係法規)
(1) 愛媛県歴史文化博物館管理条例 ―― 73
(2) 愛媛県歴史文化博物館管理規則 ―― 77
(3) 愛媛県歴史文化博物館管理運営規定 ―― 80

2. 平成25年度の来館団体及び年間行事等 ―― 85

3. 刊行物等 ―― 93

# Ⅰ．沿革とあゆみ

| | | | |
|---|---|---|---|
| 昭和 | 62年 | 7月 | 生活文化県政推進懇談会から，生活文化県政を具体化する基本的な施設として生涯学習センター、歴史系及び科学系博物館の建設について提言 |
| | 63年 | 12月 | 歴史文化資料館調査研究委員会を設置 |
| 平成 | 2年 | 6月 | 資料調査委員（5地域各1名）委嘱 |
| | | | 展示資料アドバイザー（5分野各1名）委嘱 |
| | 3年 | 4月 | 生活文化総室に生涯学習課を移し歴史文化博物館係を設置 |
| | | | 学芸員1名配置 |
| | | 6月 | 歴史文化博物館調査研究委員会（改称）から「歴史文化博物館基本構想」を答申 |
| | | | （建設候補地を宇和町とする） |
| | | 10月 | 建築基本設計着手（平成4年2月完了） |
| | | 11月 | 展示基本設計着手（平成4年2月完了） |
| | | | グラフィック資料（解説）監修者（14名）委嘱 |
| | | | 展示資料（模型）監修者（24名）委嘱 |
| | | 12月 | 展示プロデューサーに大石慎三郎氏(学習院大学教授)を委嘱 |
| | 4年 | 3月 | 用地整備事業着手（平成5年12月完了） |
| | | 4月 | 学芸員4名に増員 |
| | | 7月 | 建築実施設計着手（平成4年10月完了） |
| | | 12月 | 建築工事着手（平成6年9月完了） |
| | 5年 | 4月 | 生活文化総室生涯学習課に博物館施設係、歴史文化博物館展示係を設置　学芸員9名に増員 |
| | | 7月 | 展示品等整備工事着手（平成6年9月完了） |
| | 6年 | 4月 | 生活文化総室に歴史文化博物館開設準備室を設置　学芸員13名に増員 |
| | | 8月 | 定礎式 |
| | | 10月 | 愛媛県歴史文化博物館を開設 |
| | | | 大石慎三郎氏(学習院大学名誉教授)館長に就任　学芸員15名に増員 |
| | | 11月 | 落成式を挙行（18日） |
| | | | 愛媛県歴史文化博物館開館（19日） |
| | 7年 | 4月 | 入館者10万人を超える　学芸員17名に増員（26日） |
| | | 5月 | 愛媛県歴史文化博物館運営委員会設置（2日） |
| | | 10月 | 入館者20万人を超える（8日） |
| | | | 愛媛県歴史文化博物館友の会設立 |
| | | 11月 | 資料収集要綱を制定 |
| | | | 開館1周年事業を開催 |
| | | 12月 | 資料収集アドバイザー（8名）委嘱 |
| | 8年 | 2月 | 第1回企画展「伊予の水軍」開催 |
| | | 7月 | 入館者30万人を超える（16日） |
| | | | 平成8年度企画展「伊予八藩の大名」開催 |
| | 9年 | 4月 | 巡回展「広重 東海道五拾三次 帰国展」開催 |
| | | 5月 | 入館者40万人を超える（15日） |
| | | 7月 | 平成9年度企画展「伊予の蘭学」開催 |
| | 10年 | 2月 | 運営委員会開催（28日） |
| | | 5月 | 入館者50万人を超える。（23日） |
| | | | 平成10年度企画展「純友と将門」開催 |
| | | 10月 | 巡回展「竹久夢二」開催 |
| | 11年 | 7月 | 平成11年度企画展「海道をゆく」開催 |
| | | | 入館者60万人を超える。（18日） |

10月 巡回展「華麗なる能装束の美」開催
12年 4月 教育委員会に移管
5月 巡回展「よみがえる正倉院宝物」開催
7月 平成12年度企画展「愛媛まつり紀行」開催
博物館協議会設置（20日）
9月 入館者70万人を超える。（9日）
13年 7月 平成13年度企画展「西四国の縄文文化」開催
10月 巡回展「日本のわざと美」開催
12月 入館者80万人を超える。（22日）
14年 7月 平成14年度企画展「昭和の街かど」開催
11月 考古速報展「発掘された日本列島2002」開催
入館者90万人を超える。（30日）
15年 7月 平成15年度企画展「愛媛・絵馬堂へようこそ！」開催
10月 巡回展「北斎展」開催
16年 3月 入館者100万人を超える。（21日）
7月 平成16年度企画展「昭和の子供たち」開催
11月 歴史文化博物館10週年記念事業（6・7日）
巡回展「モノ作り日本−江戸大博覧会」開催
17年 2月 入館者110万人を超える。（4日）
4月 山本信吉氏(元奈良国立博物館長)名誉館長に就任
7月 平成17年度企画展「上黒岩岩陰遺跡とその時代」開催
10月 巡回展「いま・むかしおもちゃ大博覧会」開催
11月 常設展示リニューアル「昭和の街かど」コーナー新設
開館記念事業（20日）
18年 3月 入館者120万人を超える。（28日）
7月 平成18年度企画展「昭和の観光旅行」開催
10月 平成18年度企画展「ときめくファッション」開催
19年 5月 入館者130万人を超える。（20日）
7月 平成19年度企画展「異界・妖怪大博覧会」開催
10月 平成19年度企画展「戦国南予風雲録」開催
20年 4月 平成20年度企画展「写真でみる昭和の暮らし」開催
7月 入館者140万人を超える。（11日）
特別展「愛媛と戦争」開催
10月 特別展「掘り出された愛媛の江戸時代」
皇太子殿下行啓視察（27日）
11月 開館記念事業（16日）
2月 企画展「おひなさま」開催
21年 4月 指定管理者制度の導入開始（1日）
4月 平成21年度企画展「えひめ発掘物語Ⅱ＆絵で見る考古学」開催
5月 マスコットキャラクター「はに坊」発表記念式典（2日）
7月 平成21年度特別展「歌舞伎と文楽の世界」開催
8月 入館者150万人を超える。（13日）
9月 平成21年度特別展「広重と北斎の東海道五十三次と浮世絵名品展」開催
11月 愛媛県総合科学博物館「「森のめぐみ」開催
15周年開館記念事業（14・15日）
2月 平成21年度特別展「ポーラ・コレクション　美人の化粧術」開催
平成21年度テーマ展「おひなさま」開催
3月 こども歴史館開室（6日）

22年　4月 平成22年度企画展「見て・ふれて・楽しもう！ダンボールの博物館」開催
7月 平成22年度特別展「水木しげるとゲゲゲの鬼太郎」開催
入館者160万人を超える。（17日）
10月 平成22年度特別展「伊予の城めぐり」開催
11月 16周年開館記念行事（14日）
1月 新春イベント（2・3日）
2月 平成22年度企画展「おひなさま」開催
入館者数170万人を超える。（19日）
23年　4月 平成23年度特別展「時の迷路−香川元太郎のフシギな世界−」開催
伊井春樹氏(逸翁美術館長)名誉館長に就任
7月 平成23年度特別展「昭和子ども図鑑」開催
10月 平成23年度特別展「邪馬台国時代の伊予・四国」開催
11月 17周年開館記念行事（13日）
入館者数180万人を超える。（13日）
1月 新春イベント（2・3日）
2月 平成23年度企画展「四国へんろの旅−絵図・案内記と道標−」開催
24年　4月 平成24年度特別展「リカちゃん　夢とあこがれの45年」開催
7月 平成24年度特別展「GO GO TRAIN!」開催
9月 入館者数190万人を超える。（6日）
新常設展「和紙彫塑による「弘法大師空海」の世界　密●空と海－内海清美展」新設
10月 平成24年度特別展「佐田岬半島と西日本の裂織」開催
11月 18周年開館記念行事（11日）
1月 新春イベント（2・3日）
2月 平成24年度企画展「おひなさま」開催
25年　4月 平成25年度特別展「民具王国びっくりミステリーツアー」開催
7月 平成25年度特別展「昭和ヒーロー図鑑」開催
8月 入館者数200万人を超える。（10日）
10月 平成25年度特別展「三瀬諸淵−シーボルト最後の門人−」開催
11月 19周年開館記念行事（10日）
1月 新春イベント（2・3日）
2月 平成25年度企画展「四国遍路ぐるり今昔」開催

# Ⅱ．博物館事業

## １．展示事業

（１）常設展示等

・歴史展示、民俗展示、その他の展示により、愛媛の歴史文化を総括的、編年史的に紹介する。

・新収蔵資料等を利用し、年16回の展示資料の交換を行った。

■展示構成

●歴史展示

・歴史展示室１（原始・古代）

瀬戸内海がまだ陸地であった旧石器時代から、藤原純友の乱が起こった平安時代までの愛媛に住んだ人々のくらしを、県内各地の遺跡や出土品などにより紹介している。

| 大項目 | 中項目 |
|---|---|
| 愛媛のあけぼの | 瀬戸内海の形成と愛媛県最古の人々 |
| | 縄文時代の人々の生活 |
| | 弥生時代の人々の生活 |
| | 大和朝廷と伊予 |
| | 伊予の律令制度 |
| | 古代信仰の広がり |
| | 瀬戸内海舟運と藤原純友の乱 |

【展示替え】年２回程度行っている。

・歴史展示室２（中世）

平安時代末期から戦国時代までの河野氏をはじめとする武士の動向や瀬戸内海を舞台に活躍した海賊衆の活躍、荘園に生きた人々のくらしなどを、中央政権との関係を示す文書や絵巻物などにより紹介している。

| 大項目 | 中項目 |
|---|---|
| 中世武家社会下の伊予 | 鎌倉時代の伊予 |
| | 中世の人々の生活 |
| | 鎌倉仏教をになう人々 |
| | 室町時代の伊予 |
| | 伊予の水軍 |

【展示替え】年２回程度行っている。

・歴史展示室３（近世）

安土桃山時代から江戸時代までの伊予八藩の動静や、安定した時代に生きた伊予の人々のくらしを、城郭・住居模型や絵図・文書などにより紹介している。

| 大項目 | 中項目 |
|---|---|
| 幕藩体制下の伊予 | 大平に向かう伊予 |
| | 伊予八藩 |
| | 幕藩体制下の人々の生活 |
| | 近世の交通 |
| | 伊予の学問 |
| | 幕末の伊予 |

【展示替え】年２回程度行っている。

・歴史展示室４（近・現代）

明治時代から現在までの愛媛の歩みを、明治以降の諸政策に関する行政文書や出版物、近代化した人々のくらしを示す市内電車や大街道の復元などにより紹介している。

| 大項目 | 中項目 |
|---|---|
| 愛媛県の誕生と歩み | 愛媛県の誕生 |
| | 明治期の愛媛 |
| | 愛媛の大正デモクラシー |
| | 近代化した人々のくらし |
| | 昭和期の愛媛 |

【展示替え】年２回程度行っている。

●民俗展示

・民俗展示室１

愛媛の民俗に関する情報を提供するとともに、愛媛県内の祭りや芸能を、実物の山車やみこし、衣装とともに、臨場感あふれる映像などにより紹介している。

| 大項目 | 中項目 |
|---|---|
| 民俗情報センター | 民俗ガイド |
| | 民俗情報 |
| 愛媛の祭りと芸能 | 愛媛の祭りと芸能 |
| | 愛媛の郷土芸能 |

【展示替え】年２回程度行っている。

・民俗展示室２

昭和初期の愛媛の「海」「里」「山」における人々のくらしを、原寸復元した民家や様々な生活道具、集落の模型などにより紹介している。

| 大項目 | 中項目 |
|---|---|
| 愛媛のくらし | 海のくらし |
| | 里のくらし |
| | 山のくらし |
| | 川のくらし |

【展示替え】年４回程度行っている。

・民俗展示室３

四国遍路の歴史や民俗を、遍路道標や案内記などの出版物、遍路の装束とともに、弘法大師にまつわる伝説や八十八ヶ所の札所の映像などにより紹介している。

| 大項目 | 中項目 |
|---|---|
| 四国遍路 | 四国遍路の歴史と民俗 |
| | 弘法大師 |
| | 八十八ヶ所札所 |

【展示替え】年２回程度行っている。

●新常設展示

・新常設展示室

「和紙彫塑による弘法大師空海の世界　密●空と海－内海清美展」

世界的に誇ることのできる地域資源「四国遍路文化」の根底である空海の生涯を人形群で表現し、高い芸術性で国際的評価を得ている和紙彫塑家・内海清美氏の作品「密●空と海」の展示である。内海氏は東京生まれ。これまで、源氏物語や平家物語などの和紙芸術作品群を全国各地の巡回展で発表している。展示される和紙人形には大洲和紙や川之江手漉き和紙を使用している。その和紙人形約２００体によって空海の一生涯を表現し、音響や最新ＬＥＤを使用することで魅力的な展示空間を演出している。

【構成】

第一章　空海以前　　第二章　真魚の誕生　　第三章　奇瑞−真魚の奇跡　　第四章　奈良の真魚

第五章　大瀧獄　　第六章　室戸岬　　第七章　天変−艱難の遣唐船　第八章　大唐長安

第九章　大いなる構想の時

● その他の展示

・考古展示室

平成25年度は、下記のテーマ展及び常設展示更新を行った。

■ タイトル 「常設展示室にある復元住居の遺跡－半田山遺跡と片山内福間遺跡－」

■ 会期　　平成25年4月6日（土） ～ 6月16日（日）

■ 趣旨　当館の常設展示室1・2にある復元住居の遺跡である「半田山遺跡」と「片山内福間遺跡」に焦点をあて、その出土品はもとより、周辺遺跡より出土した品々も合わせて展示し、弥生時代と中世といった時代の異なるムラの姿と、それを形成した人々のくらしを紹介した。

■ 展示資料一覧

| 項目名 | 資料名 | 所蔵先 |
|---|---|---|
| 半田山遺跡－瀬戸内海を望む弥生時代の集落－ | 西条市半田山遺跡出土遺物（弥生土器・石器・鉄器） | 愛媛県教育委員会・当館保管 |
| | 四国中央市丸山Ⅱ遺跡出土遺物（弥生土器・石器） | 愛媛県教育委員会・当館保管 |
| | 四国中央市平坂Ⅱ遺跡出土遺物（弥生土器・石器） | 愛媛県教育委員会・当館保管 |
| | 四国中央市医王寺遺跡出土遺物（弥生土器・石器） | 愛媛県教育委員会・当館保管 |
| | 四国中央市長命寺遺跡出土遺物（弥生土器・石器） | 愛媛県教育委員会・当館保管 |
| | 四国中央市小富士遺跡出土遺物（弥生土器・石器） | 愛媛県教育委員会・当館保管 |
| | 西条市八堂山遺跡出土遺物（弥生土器・石器） | 愛媛県教育委員会 |
| | 西条市横山城跡出土遺物（弥生土器・石器） | 愛媛県教育委員会 |
| | 西条市池の内遺跡出土遺物（弥生土器・石器） | 愛媛県教育委員会・当館保管 |
| 片山内福間遺跡<br>－今治平野の中世集落－ | 今治市片山内福間遺跡出土遺物（土師器・瓦器・石器ほか） | 愛媛県教育委員会・当館保管 |
| | 今治市馬越和多地遺跡2次調査（土師器・瓦器・石器ほか） | 愛媛県教育委員会 |
| | 今治市馬越遺跡出土遺物（土師器・瓦器・石器ほか） | 今治市教育委員会 |
| | 今治市八町遺跡出土遺物（土師器・瓦器・石器ほか） | 愛媛県教育委員会・当館保管 |

■ タイトル 「発掘された伊予の井戸－水をめぐるくらし－」

■ 会期　平成25年10月12日（土）～ 平成26年3月2日（日）

■ 趣旨　現代のように上水道が完備していなかった古代から近代の人々にとって欠かせない施設の一つであった井戸に焦点をあて、発掘調査により出てきたモノを展示し、愛媛県内における多種多様な井戸の世界を紹介した。

■ 展示資料一覧

| 項目名 | 資料名 | 所蔵先 |
|---|---|---|
| 井戸の出現以前 | 今治市阿方遺跡出土木樋 | 愛媛県教育委員会・当館保管 |
| 板を組み合わせて作った井戸<br>－横板組の井戸－ | 松山市久米窪田Ⅱ遺跡出土遺物（横櫛、下駄ほか） | 愛媛県教育委員会・当館保管 |
| 木を刳り抜いて作った井戸<br>－丸太刳り抜き井戸－ | 松山市平田七反地遺跡出土瓦器 | 愛媛県教育委員会 |
| 瓦を積み上げた井戸<br>－瓦積み井戸－ | 今治市旦遺跡出土遺物（瓦、瓦器、土師器ほか） | 愛媛県教育委員会 |
| 板を組み合わせて作った井戸<br>－縦板組の井戸－ | 松山市平田七反地遺跡出土遺物（井戸枠、曲物、木簡ほか） | 愛媛県教育委員会 |
| | 今治市八町遺跡出土遺物（曲物、建築材、瓦器、陶器ほか） | 愛媛県教育委員会・当館保管 |
| 曲物を積み上げた井戸<br>－曲物積み上げ井戸－ | 松山市平田七反地遺跡出土遺物（曲物、土師器） | 愛媛県教育委員会 |
| | 松山市松環古照遺跡出土遺物（曲物、土師器、瓦器ほか） | 愛媛県教育委員会・当館保管 |

| | | |
|---|---|---|
| 石を組み上げた井戸<br>－石組井戸－ | 今治市登畑遺跡出土遺物（曲物、土師器ほか） | 愛媛県教育委員会 |
| | 今治市八町遺跡出土遺物（土師器、瓦器ほか） | 愛媛県教育委員会・当館保管 |
| | 松山市平田七反地遺跡出土遺物（土師器、木簡ほか） | 愛媛県教育委員会 |
| | 史跡「松山城跡」県民館跡地出土遺物（陶器、磁器） | 愛媛県教育委員会 |
| 素掘りの井戸 | 松山市平田七反地遺跡出土土師器 | 愛媛県教育委員会 |
| | 松山市松環古照遺跡出土遺物（土師器、瓦器） | 愛媛県教育委員会・当館保管 |
| | 今治市八町遺跡出土遺物（土師器、瓦器） | 愛媛県教育委員会・当館保管 |
| | 史跡「松山城跡」県民館跡地出土磁器 | 愛媛県教育委員会 |
| | 松山市南江戸鬮目遺跡2次調査出土遺物（水溜、瓦器） | 愛媛県教育委員会 |

■ タイトル 「悼みのかたち－縄文・弥生時代のお墓－」
■ 会期　　平成26年3月21日（金） ～ 6月8日（日）
■ 趣旨　　近年、発掘調査の成果が著しい縄文時代後期から弥生時代全般にかけての墓を中心に取り上げ、縄文人・弥生人の埋葬に対する意識や習俗、社会構造の変化について紹介した。
■ 展示資料一覧

| 項目名 | 資料名 | 所蔵先 |
|---|---|---|
| 縄文時代後期～晩期の墓制<br>－最新の調査成果－ | 松山市北井門遺跡2・3次調査出土縄文土器 | 公益財団法人愛媛県埋蔵文化財センター |
| | 松山市北井門遺跡2・3次調査出土打製石斧ほか | 公益財団法人愛媛県埋蔵文化財センター |
| | 松山市北井門遺跡2・3次調査出土装身具（勾玉・管玉） | 公益財団法人愛媛県埋蔵文化財センター |
| | 松山市北井門遺跡2・3次調査出土石皿、有溝砥石ほか | 公益財団法人愛媛県埋蔵文化財センター |
| | 新居浜市上郷遺跡出土石棒 | 愛媛県教育委員会 |
| | 新居浜市上郷遺跡出土縄文土器（突帯文土器）、石鏃 | 愛媛県教育委員会 |
| 弥生時代前期の墓制<br>－松山市持田町3丁目遺跡－ | 松山市持田町3丁目遺跡出土磨製石鏃、磨製石剣 | 愛媛県教育委員会 |
| | 松山市持田町3丁目遺跡出土勾玉・管玉 | 愛媛県教育委員会 |
| | 松山市持田町3丁目遺跡出土弥生土器（小壺） | 愛媛県教育委員会 |
| | 松山市持田町3丁目遺跡出土土器棺墓（壺） | 愛媛県教育委員会 |
| 弥生時代後期の墓制<br>－砥部町水満田遺跡－ | 砥部町拾町Ⅱ遺跡出土壺棺墓 | 愛媛県教育委員会・当館保管 |
| | 砥部町水満田遺跡出土壺棺墓 | 愛媛県教育委員会・当館保管 |
| | 砥部町水満田遺跡出土弥生土器 | 愛媛県教育委員会・当館保管 |
| | 砥部町水満田遺跡出土分銅形土製品 | 愛媛県教育委員会・当館保管 |

テーマ展「懐かしの鉄道展」

| | |
|---|---|
| 名称 | 「懐かしの鉄道展」 |
| 期間 | 平成25年４月23日（火）　～　平成25年６月９日（日）　（開催日数：42日） |
| 会場 | 文書展示室 |
| 趣旨 | 平成24年度特別展「ＧＯ　ＧＯ　ＴＲＡＩＮ　！」終了後、鉄道模型の１つであるＮゲージ（軌間９㎜　縮尺１/150）について、22種85両の寄託を受けました。Ｎゲージは小さな模型ですが、その手軽さから多くの鉄道ファンを魅了しています。また、鉄道は、子どもたちにも人気の高い乗り物です。今回、四国に関係するＮゲージを中心に、鉄道雑誌や鉄道玩具などもあわせて展示し、県民の方々に鉄道史への関心をもっていただく機会としました。 |

■展示資料一覧

| 資　料　名 | 形態数量 | 所蔵者等 |
|---|---|---|
| ごあいさつ | パネル | |
| 第１章　描かれた鉄道 | | |
| 『鉄道旅行案内』 | 実物 | 当館蔵 |
| 『鉄道旅行案内』 | 実物 | 当館蔵 |
| 松山道後名所図絵 | 布クロス | 当館蔵 |
| 第２章　鉄道玩具 | | |
| 鉄道玩具　C12蒸気機関車（C61の客車オハ接続） | 実物 | 当館蔵 |
| 鉄道玩具　キハ40四国色 | 実物 | 当館蔵 |
| 鉄道玩具　2000系しおかぜ | 実物 | 当館蔵 |
| 鉄道玩具　ソニック８８３ | 実物 | 当館蔵 |
| 鉄道玩具　サンダーバード | 実物 | 当館蔵 |
| 鉄道玩具　５００系新幹線のぞみ | 実物 | 当館蔵 |
| 鉄道玩具　サンライズエクスプレス | 実物 | 当館蔵 |
| 鉄道玩具　７００系新幹線のぞみ | 実物 | 当館蔵 |
| 鉄道玩具　5000系マリンライナー | 実物 | 当館蔵 |
| 鉄道玩具　Ｎ７００系さくら | 実物 | 当館蔵 |
| 特急こだま | 実物 | 当館蔵 |
| RAIL ROAD SET | 実物 | 当館蔵 |
| 第３章　鉄道雑誌 | | |
| 『鉄道ジャーナル』（４３冊） | 実物 | 当館蔵 |
| 第４章　Ｎゲージ | | |
| Ｎゲージ　国鉄キハ181系特急しおかぜ | 実物 | 寄託 |
| Ｎゲージ　国鉄185系特急南風 | 実物 | 寄託 |
| Ｎゲージ　国鉄121系 | 実物 | 寄託 |
| Ｎゲージ　ＪＲ四国121系 | 実物 | 寄託 |
| Ｎゲージ　ＪＲ四国キハ181系特急しおかぜ | 実物 | 寄託 |
| Ｎゲージ　ＪＲ四国キハ185系特急しおかぜ | 実物 | 寄託 |
| Ｎゲージ　ＪＲ四国キハ58系　よしの川 | 実物 | 寄託 |
| Ｎゲージ　ＪＲ四国アイランドエクスプレス四国登場時 | 実物 | 寄託 |
| Ｎゲージ　ＪＲ四国キハ32 | 実物 | 寄託 |
| Ｎゲージ　ＪＲ四国８000系旧塗装特急しおかぜ＋いしづち | 実物 | 寄託 |
| Ｎゲージ　ＪＲ四国アイランドエクスプレス四国改造後 | 実物 | 寄託 |

| | | |
|---|---|---|
| Ｎゲージ　ＪＲ四国2000系特急しおかぜ＋いしづち | 実物 | 寄託 |
| Ｎゲージ　ＪＲ四国キハ185系特急　Ｉ　ＬＯＶＥ　しまんと | 実物 | 寄託 |
| Ｎゲージ　285系　サンライズエクスプレス | 実物 | 寄託 |
| Ｎゲージ　ＪＲ四国キハ185系アイランドエクスプレスⅡ | 実物 | 寄託 |
| Ｎゲージ　ＪＲ四国113系（ブルー） | 実物 | 寄託 |
| Ｎゲージ　ＪＲ四国113系（ピンク） | 実物 | 寄託 |
| Ｎゲージ　ＪＲ四国113系（イエロー） | 実物 | 寄託 |
| Ｎゲージ　ＪＲ四国キハ185系3000番台普通列車 | 実物 | 寄託 |
| Ｎゲージ　大歩危トロッコ号 | 実物 | 寄託 |
| Ｎゲージ　瀬戸大橋トロッコ号 | 実物 | 寄託 |
| Ｎゲージ　ＪＲ四国８000系新塗装特急しおかぜ＋いしづち | 実物 | 寄託 |
| Ｎゲージ　ＪＲ四国2000系＋N2000系特急南風＋うずしお | 実物 | 寄託 |
| ＨＯゲージ風景模型（１０棟） | 実物 | 借用 |

（２）企画展示等

①　特別展「民具王国びっくりミステリーツアー」

| | |
|---|---|
| 名称 | 「民具王国びっくりミステリーツアー」 |
| 期間 | 平成25年4月23日（火）～6月9日（日）（開催日数：42日） |
| 後援 | 愛媛県市町教育委員会連合会・愛媛新聞社・南海放送・テレビ愛媛・あいテレビ・愛媛朝日テレビ・愛媛ＣＡＴＶ・ＦＭ愛媛 |
| 会場 | 企画展示室 |
| 趣旨 | 朝起きて、服を着替えて、ご飯を食べる･･･<br>今も昔も変わらないことですが、この毎日の生活に寄り添ってきたのが道具です。<br>人々の手となり足となってきた昔の道具には、使う人の知恵と工夫がこめられています。そんな昔の道具－民具－は、生活のうつりかわりにつれ、あるものは消えていき、あるものはその姿をかえていきます。<br>そんな消えたはずの民具がいきいきと活躍する不思議な王国、「民具王国」から招待状が届きました。<br>謎のかたち･･･へんてこな名前･･･まさかの使い方･･･<br>　パスポートを手に、七つの謎に挑んだ者だけが、王の御前に進むことを許されます。<br>驚きに満ちた民具王国びっくりミステリーツアー。<br>招待状を手に、王国へ足を踏み入れるか否かは、あなた次第です。 |
| 関連事業 | ○民具王国ミステリーガイドツアー<br>毎週土曜日　13：30～　先着20名　（特別展観覧券が必要）<br>○昔のあかり体験<br>5月12日（日）　13：30～　先着30名　（特別観覧券が必要）<br>○昔の香り体験～小学生のはじめて香道～<br>6月9日（日）　13：30～15：30　定員20名（事前申込・材料費200円）<br>○フォトラリー「追跡！少年王れきはくを追え！」（共通観覧券が必要） |
| 観覧者数 | 5,578人 |

■展示資料一覧

| 資料名 | 年代 | 形態数量 | 展示史料所蔵機関 |
|---|---|---|---|
| ごあいさつ | | グラフィックパネル | |
| 王からのお言葉 | | グラフィックパネル | |
| 大人の方へ | | グラフィックパネル | |
| 民具王国の歩き方 | | グラフィックパネル | |
| タイムトンネル | | のれん | |
| すり鉢（土師質） | 中世 | 1 | 愛媛県教育委員会・当館保管 |
| 三足付土釜 | 中世 | 1 | 愛媛県教育委員会・当館保管 |
| スマウ一族 | | グラフィックパネル | |
| スマウ一族からのハテナ★ワン | | グラフィックパネル | |
| 番傘 | | 3 | 当館蔵 |
| スマウ一族からのハテナ★ツー | | グラフィックパネル | |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 丸行灯（遠州行灯） | 明治～大正 | 1 | 当館蔵 |
| 提灯 | | | 当館蔵 |
| がんどう提灯 | 明治 | 1 | 当館蔵 |
| 手燭 | 明治～大正 | 1 | 当館蔵 |
| 燭台 | 江戸～明治 | 1 | 当館蔵 |
| 灯台下暗し | | イラストパネル | |
| 提灯に釣鐘 | | イラストパネル | |
| 月夜に提灯 | | イラストパネル | |
| 灯明皿 | 不明 | 1 | |
| 灯明器 | 大正～昭和 | 1 | 当館蔵 |
| 灯芯皿 | 不明 | 1 | 当館蔵 |
| 皿 | 不明 | 1 | 当館蔵 |
| がんどう提灯 | 明治～大正 | 1 | 当館蔵 |
| がんどう提灯 | 江戸 | 1 | 当館蔵 |
| 松灯蓋 | 江戸～明治初 | 1 | 当館蔵 |
| 灯台 | 江戸～明治初 | 1 | 当館蔵 |
| 灯心台 | 明治 | 1 | 当館蔵 |
| 行灯 | 江戸～明治 | 1 | 当館蔵 |
| 角行灯 | 明治 | 1 | 当館蔵 |
| 丸行灯（遠州行灯） | 不明 | 1 | 当館蔵 |
| 行灯 | 不明 | 1 | 当館蔵 |
| 行灯 | 江戸～明治 | 1 | 当館蔵 |
| 行灯 | 明治～大正 | 1 | 当館蔵 |
| 手燭 | 不明 | 2 | 当館蔵 |
| 丸手燭 | 明治～大正初 | 1 | 当館蔵 |
| 燭台 | 明治～大正初 | 1 | 当館蔵 |
| ろうそく立て | 明治～大正初 | 1 | 当館蔵 |
| ろうそく立て | 明治～大正 | 1 | 当館蔵 |
| ろうそく立て | 不明 | 1 | 当館蔵 |
| ろうそく立て | 江戸～明治 | 1 | 当館蔵 |
| ろうそく立て | 大正 | 1 | 当館蔵 |
| 提灯 | 不明 | 1 | 当館蔵 |
| 提灯 | 不明 | 1 | 当館蔵 |
| 提灯 | 明治 | 1 | 当館蔵 |
| 提灯 | 大正 | 1 | 当館蔵 |
| 提灯 | 明治～大正 | 4 | 当館蔵 |
| ランプ | 明治22年 | 1 | 当館蔵 |
| ランプ | 明治～大正 | 1 | 当館蔵 |
| ランプ（ランタン） | 明治～大正 | 2 | 当館蔵 |
| ランプ | 昭20～30年代 | 2 | 当館蔵 |
| ランプ | 大正～昭和 | 1 | 当館蔵 |
| ランプ | 明治～大正 | 1 | 当館蔵 |
| ランプ | 明治 | 1 | 当館蔵 |
| ランプ | 大正～昭和 | 1 | 当館蔵 |
| ランプ | 大正初期 | 1 | 当館蔵 |
| カンテラ | 昭和20年代 | 1 | 当館蔵 |
| カンテラ | 明治～大正 | 1 | 当館蔵 |
| カンテラ | 大正初期 | 1 | 当館蔵 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 手ガス | 不明 | 1 | 当館蔵 |
| ガスランプ | 不明 | 1 | 当館蔵 |
| ガス灯 | 明治～大正 | 1 | 当館蔵 |
| 電球 | 大正 | 1 | 当館蔵 |
| スマウー族からのハテナ★スリー | | グラフィックパネル | |
| 蚊帳 | | 1 | 当館蔵 |
| 蚊帳くぐる女の髪に罪深し | | 俳句パネル | |
| 布団着て寝たる姿や東山 | | 俳句パネル | |
| しょうけ | 不明 | 1 | 当館蔵 |
| 扇風機 | 不明 | 1 | 当館蔵 |
| ハイトリック | 不明 | 1 | 当館蔵 |
| ハエタタキ | 不明 | 1 | 当館蔵 |
| ハエトリキ | 昭和 | 1 | 当館蔵 |
| 氷かき器 | 大正 | 1 | 当館蔵 |
| 象印ハイアイス | 昭和 | 1 | 当館蔵 |
| 夏枕（ゴザ枕） | 不明 | 1 | 当館蔵 |
| 枕 | 不明 | 1 | 当館蔵 |
| 誰がための低きまくらぞ春の暮 | | 俳句パネル | |
| 浴衣 | 不明 | 2 | 当館蔵 |
| ワンピース | 不明 | 1 | 当館蔵 |
| 昭和職業絵尽「金魚屋」 | 昭和16年 | 1 | 当館蔵 |
| 子供用蚊帳 | 昭和50年代 | 1 | 個人蔵 |
| 氷かき器 | 大正 | 1 | 当館蔵 |
| 夜店の金魚 | 昭和33年７月 | 写真パネル | |
| 掃除機 | 昭和37年10月 | 写真パネル | |
| ほうきとちりとり | 昭和34年 | 写真パネル | |
| テレビを見る子ども | 昭和36年 | 写真パネル | |
| 鷲ヶ巣海岸 | 昭和33年７月 | 写真パネル | |
| カヌーで遊ぶ子ども | 昭和24年 | 写真パネル | |
| 肱川で泳ぐ人々 | 不明 | 写真パネル | |
| 千野々附近の賀茂川 | 昭和33年 | 写真パネル | |
| もぐりをする子ども | 昭和20年代 | 写真パネル | |
| 裸の子どもたち | 昭和22年 | 写真パネル | |
| 明治乳業のお店 | 昭和37年 | 写真パネル | |
| ちゃぶ台で宿題 | 昭和40年 | 写真パネル | |
| 民具王国観光案内所 | | グラフィックパネル | |
| 番傘 | | 3 | 体験用資料 |
| スゲミノ | | 1 | 体験用資料 |
| セミノ | | 1 | 体験用資料 |
| スゲミノを編む | 平成24年11月 | 写真パネル | |
| スゲの採取 | 平成25年3月 | 写真パネル | |
| 初しぐれ猿も小蓑をほしげなり | | 俳句パネル | |
| 俵 | | 1式 | 体験用資料 |
| 俵編み | 昭和37年 | 写真パネル | |
| ワラジ | | 1 | 体験用資料 |
| ワラゾウリ | | 1 | 体験用資料 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 竹皮草履 | | 3 | 体験用資料 |
| オイコ | 昭和 | 1 | 体験用資料 |
| オイコとカルイカゴ | 昭和30年 | 写真パネル | |
| ショイコを負う子ども | 昭和24年 | 写真パネル | |
| オイコでの作業 | 昭和20年代 | 写真パネル | |
| ホゴ | | 1 | 体験用資料 |
| ホゴと背負い籠 | 昭和34年 | 写真パネル | |
| 天秤棒で運ぶ | 昭和31年 | 写真パネル | |
| 温州みかんの収穫 | 昭和31年 | 写真パネル | |
| ハーモニカ篳笥 | 不明 | 1点 | 当館蔵 |
| 志んはん世帯道具つくし | 嘉永5年 | 床面パネル | 北区飛鳥山博物館画像提供 |
| 教科書 | | 20 | 体験用資料 |
| マトウ一族 | | グラフィックパネル | |
| カンカン帽 | 不明 | 2 | 当館蔵 |
| 下駄をはかす | | イラストパネル | |
| はきものやの看板 | 昭和時代 | 1 | 当館蔵 |
| ちぐはぐの下駄から春は立ちにけり | | 俳句パネル | |
| 年暮れの笠着て草鞋はきながら | | 俳句パネル | |
| 子供後丸下駄 | 大正～昭和初 | 1 | 当館蔵 |
| 下駄 | 大正～昭和初 | 2 | 当館蔵 |
| 下駄 | 明治末期 | 1 | 当館蔵 |
| 下駄 | 不明 | 1 | 当館蔵 |
| 下駄 | 大正10年頃 | 1 | 当館蔵 |
| こっぽり | 昭和10年代 | 1 | 当館蔵 |
| 下駄 | 不明 | 1 | 当館蔵 |
| 下駄 | 大正～昭和初 | 1 | 当館蔵 |
| 女後丸下駄 | 大正～昭和初 | 1 | 当館蔵 |
| 子供後丸下駄 | 大正～昭和初 | 1 | 当館蔵 |
| とんぼぞうり | 昭和20年代迄 | 1 | 当館蔵 |
| わらじ | 昭和20年代 | 3 | 当館蔵 |
| わらぞうり | 不明 | 1 | 当館蔵 |
| わらぞうり | 大正～昭和初 | 3 | 当館蔵 |
| わらぞうり | 昭和10年代 | 1 | 当館蔵 |
| わらじ（子ども用） | 大正～昭和初 | 1 | 当館蔵 |
| わらながぐつ | 大正～昭和初 | 1 | 当館蔵 |
| わらぐつ | 大正年間 | 1 | 当館蔵 |
| 紙わらじ | 明治末期 | 1 | 当館蔵 |
| 地下足袋 | 不明 | 1 | 当館蔵 |
| 地下足袋 | 明治末期 | 1 | 当館蔵 |
| 健康下駄 | 大正～昭和初 | 1 | 当館蔵 |
| 下駄（ゴム付き） | 大正～昭和初 | 1 | 当館蔵 |
| 山伏下駄 | 大正～昭和初 | 1 | 当館蔵 |
| 高下駄（南州下駄） | 不明 | 1 | 当館蔵 |
| 高下駄 | 不明 | 1 | 当館蔵 |
| 庭下駄 | 大正～昭和初 | 2 | 当館蔵 |
| お茶ふみ下駄 | 大正～昭和初 | 1 | 当館蔵 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 下駄（鎌倉彫） | 大正～昭和初 | 1 | 当館蔵 |
| ぞうり（タイヤ裏） | 明治末期 | 1 | 当館蔵 |
| こっぽり | 昭和20年代 | 1 | 当館蔵 |
| 下駄 | 昭和10年代 | 1 | 当館蔵 |
| 女下駄 | 不明 | 1 | 当館蔵 |
| 下駄（ぽっくり） | 大正～昭和初 | 1 | 当館蔵 |
| 下駄（ぽっくり） | 明治末期 | 1 | 当館蔵 |
| こっぽり | 大正～昭和初 | 1 | 当館蔵 |
| こっぽり下駄 | 不明 | 1 | 当館蔵 |
| 下駄（ぽっくり） | 昭和 | 1 | 当館蔵 |
| 雨下駄 | 大正末～ | 1 | 当館蔵 |
| 雨下駄 | 終戦後 | 1 | 当館蔵 |
| 下駄 | 不明 | 1 | 当館蔵 |
| ぞうり | 大正～昭和初 | 1 | 当館蔵 |
| 下駄 | 大正～昭和初 | 3 | 当館蔵 |
| 八折 | 大正10年代 | 1 | 当館蔵 |
| 八折 | 昭和14年頃 | 1 | 当館蔵 |
| あづま下駄 | 大正～昭和初 | 1 | 当館蔵 |
| 下駄 | 明治末期 | 1 | 当館蔵 |
| 金の草鞋で尋ねる | | イラストパネル | |
| サツマイモの切干を運ぶ子ども | 昭和24年 | 写真パネル | |
| マトウ一族からのハテナ★フォー | | グラフィックパネル | |
| 百鬼夜行パネル「きものの妖怪」 | | 人形パネル | |
| きもの | 大正～昭和 | 1 | 当館蔵 |
| きもの(紗) | 大正～昭和 | 1 | 当館蔵 |
| きもの | 大正～昭和 | 1 | 当館蔵 |
| 夏立つや衣桁にかはる風の色 | | 俳句パネル | |
| ない袖は振れぬ | | イラストパネル | |
| 大洲の鵜飼 | 昭和36年 | 写真パネル | |
| 帯 | | 3 | 当館蔵 |
| 帯に短したすきに長し | | イラストパネル | |
| 縞帳 | 明治～昭和 | 1 | 当館蔵 |
| 高機 | 不明 | 1 | 当館蔵 |
| 足踏織機 | 昭和 | 1 | 当館蔵 |
| 昭和職業絵尽「織女」 | 昭和15年 | 1 | 当館蔵 |
| 今出の伊予絣 | 昭和32年 | 写真パネル | |
| ミシン | 昭和 | 1 | 当館蔵 |
| ミシンをかける | 昭和40年5月 | 写真パネル | |
| 呉服屋の店頭 | 昭和38年12月 | 写真パネル | |
| 傘をさす | 昭和41年8月 | 写真パネル | |
| 針供養 | 平成24年12月 | 写真パネル | |
| 竹ざし | 不明 | 2 | 当館蔵 |
| これがまあつひの栖か雪五尺 | | 俳句パネル | |
| 炭火アイロン | 大正～昭和 | 1 | 当館蔵 |
| コテ | 不明 | 1 | 当館蔵 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 火のし | 明治～昭和初期 | 2 | 当館蔵 |
| 炭火アイロン | 不明 | 1 | 当館蔵 |
| 電気裁縫鏝 | 昭和27～28年 | 1 | 当館蔵 |
| 電気アイロン | 不明 | 1 | 当館蔵 |
| マトウ一族からのハテナ★ファイブ | | | |
| 洗濯板 | 不明 | 1 | 体験用資料 |
| 百鬼夜行パネル「たらい」 | | 人形パネル | |
| たらい | 大正～昭和初期 | 2 | 当館蔵 |
| 洗濯板 | 大正～昭和 | 1 | 当館蔵 |
| 昭和職業絵尽「桶屋」 | 昭和14年 | 1 | 当館蔵 |
| たががゆるむ | | イラストパネル | |
| 張り板 | | 1 | 当館蔵 |
| カモメ印マジック洗濯器 | | 1 | 当館蔵 |
| 物干し台 | 昭和39年12月 | 写真パネル | |
| 廃湯の洗濯場 | 昭和40年 | 写真パネル | |
| 洗濯機 | 昭和35年頃 | 1 | 当館蔵 |
| 一寸先は闇 | | イラストパネル | |
| 一寸の虫にも五分の魂 | | イラストパネル | |
| 青は藍より出でて藍よりも青し | | 写真パネル | |
| 管をまく | | 写真パネル | |
| イタダク一族 | | グラフィックパネル | |
| 同じ釜の飯を食う | | イラストパネル | |
| まないた | 不明 | 1 | 当館蔵 |
| 俎板に鱗ちりしく桜鯛 | | 俳句パネル | |
| 電気炊飯器 | 昭和40年代後半 | 1 | 当館蔵 |
| ちゃぶ台 | 明治20年 | 1 | 当館蔵 |
| 絣座布団 | 昭和初期 | 4 | 当館蔵 |
| ちゃぶ台での食事 | 昭和41年8月14日 | 写真パネル | |
| 月夜に釜ぬく | | イラストパネル | |
| 羽釜 | 大正～昭和 | 1 | 当館蔵 |
| おひつ | 大正～昭和 | 1 | 当館蔵 |
| おひついれ | 昭和 | 1 | 当館蔵 |
| 杓子は耳かきにならず | | イラストパネル | |
| お釜でごはん | 昭和33年3月 | 写真パネル | |
| すりこぎ | | 1 | 当館蔵 |
| すり鉢 | | 1 | 当館蔵 |
| 共同井戸 | 昭和31年3月 | 写真パネル | |
| 水を汲む | 昭和33年4月 | 写真パネル | |
| ごまをする | | イラストパネル | |
| すりこぎを食わぬ人はなし | | イラストパネル | |
| すりこぎで重箱を洗う | | イラストパネル | |
| 箱膳 | 明治 | | |
| 有明や浅間の霧が膳をはふ | | 俳句パネル | |
| 初秋や小雨ふりたる膳の上 | | 俳句パネル | |
| 水筒 | 大正～昭和 | 1 | |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 弁当箱 | 大正～昭和初 | 1 | 当館蔵 |
| 弁当箱 | 明治～大正 | 1 | 当館蔵 |
| 弁当箱 | 明治初期 | 1 | 当館蔵 |
| 重箱 | 大正～昭和初 | 2 | 当館蔵 |
| 重箱 | 昭和 | 1 | 当館蔵 |
| 重箱（大） | 明治 | 1 | 当館蔵 |
| 重箱（小） | 明治 | 2 | 当館蔵 |
| 重ね鉢 | 大正初期 | 1 | 当館蔵 |
| めんつ | 昭和20年代頃まで | 1 | 当館蔵 |
| めんつ | 昭和10年年代 | 1 | 当館蔵 |
| わっぱ | 昭和20年代頃まで | 3 | 当館蔵 |
| わりご | 昭和20年代頃迄 | 1 | 当館蔵 |
| やなぎごうり弁当入れ | 昭和20～30年代 | 3 | 当館蔵 |
| わっぱの行商 | 昭和27年 | 写真パネル | |
| 山積みのすいか | 昭和32年 | 写真パネル | |
| 道後の露店 | 昭和15年 | 写真パネル | |
| 朝の魚市 | 不明 | 写真パネル | |
| 少年王れきはくの言葉 | | グラフィックパネル | |

② 特別展「昭和ヒーロー図鑑」

| | |
|---|---|
| 名称 | 「昭和ヒーロー図鑑」 |
| 期間 | 平成25年7月9日（火）～9月1日（日）　（開催日数：54日） |
| 特別協力 | 株式会社バンダイ（おもちゃのまちバンダイミュージアム）<br>片上圭司、中山誠、若藤昌男 |
| 後援 | 愛媛県市町教育委員会連合会・愛媛新聞社・ＮＨＫ松山放送局・南海放送・テレビ愛媛・あいテレビ・愛媛朝日テレビ・愛媛ＣＡＴＶ・ＦＭ愛媛 |
| 会場 | 企画展示室 |
| 観覧者数 | 15,170人 |
| 趣旨 | 戦後復興期は映画が娯楽の王様でしたが、昭和30年代にテレビが茶の間に普及し、週刊の少年マンガ雑誌も登場すると、子どもの世界に新しいヒーロー・ヒロインが次々に誕生しました。この展覧会では、昭和29（1954）年誕生のゴジラをはじめ、月光仮面、ウルトラマン、仮面ライダー、機動戦士ガンダムなど、昭和の子どもたちが胸をときめかせたヒーローが大集合します。子どもの頃の懐かしい思い出として遺るヒーローたちに逢いに来ませんか。 |
| 展示構成 | Ⅰ　昭和30年代　HERO'S<br>Ⅱ　昭和40年代　HERO'S<br>Ⅲ　昭和50～60年代　HERO'S<br>Ⅳ　平成　HERO'S |
| 関連事業 | ●特別展関連イベント<br>①仮面ライダーウィザードショー<br>８月１１日（日）　①１１時～　②１４時～<br>②なつかしのヒーロー映画上映会<br>「鉄腕アトム」<br>８月４日（日）　①１０：３０～②１３：３０～③１５：３０～<br>「あしたのジョー劇場版」<br>８月１１日（日）　①１０：３０～②１４：００～ |

③特別展「三瀬諸淵－シーボルト最後の門人－」

| | |
|---|---|
| 名称 | 「三瀬諸淵－シーボルト最後の門人－」 |
| 期間 | 平成25年10月9日（水）～12月1日（日）　（開催日数：47日） |
| 後援 | 愛媛県市町教育委員会連合会・愛媛新聞社・南海放送・テレビ愛媛・あいテレビ・愛媛朝日テレビ・愛媛ＣＡＴＶ・ＦＭ愛媛 |
| 会場 | 企画展示室 |
| 観覧者数 | 4,046人 |
| 趣旨 | 天保10（1839）年に大洲で生まれた三瀬諸淵は、叔父の二宮敬作らのもとで蘭学を学ぶとともに、安政6（1859）年にシーボルトが再来日すると、最後の門人となります。文久元（1861）年には江戸に行き、幕府の外交顧問となったシーボルトを通訳として助けますが、シーボルトの解任にともない身柄が拘束され、佃島に投獄されます。慶応元（1865）年の出獄後は宇和島藩に出仕、同2年にシーボルトの孫娘高子と結婚します。維新後には明治政府や大阪府の役人として病院の創設などに尽力しますが、将来を期待されながらも、明治10（1877）年に39歳の短い生涯を閉じます。<br>本展覧会は、諸淵ゆかりの地である大洲と長崎から関係史料を一堂に集めて展示します。なかでも、幕末から明治初期にかけて撮影された写真は、諸淵、高子、楠本いね、シーボルト、そして諸淵と交流のあった多彩な人々を捉えたもので、写真の黎明期にもかかわらず、一人の人物をめぐる写真がこれほどまとまって遺されることは珍しく、日本の写真史を考える上でも貴重な史料といえます。幕末の激動の時代を駆け抜けた三瀬諸淵の生涯を写真で辿りながら紹介します。 |

■展示資料一覧

| 資　料　名 | 形　態　数　量 | 所蔵者等 |
|---|---|---|
| ごあいさつ | ごあいさつパネル | |
| シーボルトの来日 | 項目パネル | |
| 蘭館絵巻 | 写真パネル | 長崎歴史文化博物館 |
| シーボルト肖像画　デ・フィレネーベ／筆 | 1点 | 長崎歴史文化博物館 |
| 二宮敬作肖像 | 写真パネル | 宇和先哲記念館 |
| 外科器具図（シーボルト『日本』挿絵） | 複製1枚 | シーボルト記念館 |
| 産科医療器具 | 1式 | 長崎歴史文化博物館 |
| 外科医療器具 | 1式 | 長崎歴史文化博物館 |
| 長崎阿蘭陀屋敷景（複製） | 1点 | 大洲市立博物館 |
| 長崎港俯瞰細密図 | 1点 | 長崎歴史文化博物館 |
| 若き日のシーボルト先生とその従僕図　川原慶賀筆 | 1点 | 長崎歴史文化博物館 |
| 双眼鏡 | 1点 | 長崎歴史文化博物館 |
| サーベル | 1点 | 長崎歴史文化博物館 |
| 肥前崎陽玉浦風景図　歌川貞秀画 | 1点 | 長崎歴史文化博物館 |
| 西遊旅譚　享和3年 | 典籍5冊 | 長崎歴史文化博物館 |
| 長崎土産　弘化4年 | 典籍1冊 | 長崎歴史文化博物館 |
| 鳴滝塾舎之図 | 写真パネル | 長崎大学附属図書館経済学部分館 |
| シーボルト主要門人 | 解説パネル | |
| シーボルトの日本研究 | 解説パネル | |

| | | |
|---|---|---|
| シーボルト直伝方治療方 | 写真パネル | 天理大学附属天理図書館 |
| 日本に於ける茶樹の栽培と茶の製法（複製） | 複製1冊 | 大洲市立図書館 |
| 製塩法（戸塚静馬） | 複製1冊 | 大洲市立図書館 |
| 鯨誌（岡研介） | 複製1冊 | 大洲市立図書館 |
| 勾玉考（伊藤圭介） | 複製1冊 | 大洲市立図書館 |
| シーボルト事件 | 項目パネル | |
| シーボルト事件年表 | 解説パネル | |
| シイボルト国外追放達書 | 1点 | 長崎歴史文化博物館 |
| 外科シーボルト一件 | 和本1冊 | シーボルト記念館 |
| 外科シーボルト江御尋之儀御答申上候書付 | 和本1冊 | シーボルト記念館 |
| 犯科帳 | 写真パネル | 長崎歴史文化博物館 |
| シーボルト書状　二宮敬作宛 | 1点 | 聖マリアンナ医科大学蔵、シーボルト記念館保管 |
| 紙本墨書門弟誓約書案　1829年 | 1点 | 聖マリアンナ医科大学蔵、シーボルト記念館保管 |
| 犯科帳(国指定重要文化財) | 和本1冊 | 長崎歴史文化博物館 |
| 石井宗謙よりシーボルト宛の書簡 | 複製1点 | シーボルト記念館 |
| 高良斎よりシーボルト宛の書簡 | 複製1点 | シーボルト記念館 |
| 高良斎よりシーボルト宛の書簡 | 複製1点 | 大洲市立図書館 |
| 生い立ち | 項目パネル | |
| 大洲城下屋敷割図（模写） | 掛軸1点 | 当館蔵 |
| 予州大洲町内全図 | 絵図1点 | 個人蔵 |
| 三瀬諸淵生家写真 | 写真パネル | |
| 長崎旅日記 | 和本1冊 | 大洲市立図書館 |
| 玉鉾百首 | 和本1冊 | 大洲市立博物館 |
| 略年譜 | 和本1冊 | 大洲市立博物館 |
| 再遊遺記 | 和本1冊 | 大洲市立博物館 |
| 電信実験の参考写真（肱川河原） | 写真パネル | 大洲市立博物館 |
| 電信実験の参考写真（古学堂付近） | 写真パネル | 大洲市立博物館 |
| ステッキ　シーボルト所用品 | 1点 | 大洲市立博物館 |
| 拡大鏡　シーボルト所用品 | 1点 | 大洲市立博物館 |
| 茶合　シーボルト所用品 | 1点 | 大洲市立博物館 |
| 野点用茶道具　シーボルト所用品 | 1式 | 大洲市立博物館 |
| シーボルトの再来日と入門 | 項目パネル | |
| シーボルト妻子像螺鈿合子(国指定重要文化財) | 1合 | シーボルト記念館 |
| 其扇（たき）書状　天保元年 | 複製1点 | シーボルト記念館 |
| 洋人図 | 洋紙4 | 大洲市立博物館 |
| 川原慶賀書状　三瀬周三宛 | 写真パネル | ボッフム・ルール大学図書館蔵、石山禎一氏写真提供 |
| シーボルト書状 | 1点 | シーボルト記念館 |
| 森清五郎書状　シーボルト宛 | 1点 | シーボルト記念館 |
| 三瀬諸淵書状　シーボルト宛 | 1点 | シーボルト記念館 |
| ボイス編『学芸百科事典』 | 洋本10冊 | 大洲市立博物館 |
| 三瀬諸淵書状　シーボルト宛 | 写真パネル | ボッフム・ルール大学図書館蔵、石山禎一氏写真提供 |

| | | |
|---|---|---|
| 三瀬諸淵書状　シーボルト宛 | 写真パネル | ボッフム・ルール大学図書館蔵、石山禎一氏写真提供 |
| 三瀬諸淵書状　シーボルト宛 | 写真パネル | ボッフム・ルール大学図書館蔵、石山禎一氏写真提供 |
| 和蘭字彙 | 和本2冊 | シーボルト記念館（楠本家寄託） |
| 訳鍵　三瀬諸淵朱書本 | 和本1冊 | 当館蔵 |
| シーボルト処方箋　モトスケ殿 | 1点 | 大洲市立博物館 |
| シーボルト処方箋　サタロウさん | 1点 | 大洲市立博物館 |
| シーボルト処方箋　ドクトル・フォン・シーボルト署名入り | 1点 | 大洲市立博物館 |
| シーボルト処方箋　シーボルト透かし入り | 1点 | 大洲市立博物館 |
| 薩摩志　三瀬諸淵旧蔵本 | 和本3冊 | 当館蔵 |
| 三瀬諸淵英蘭文ノート | 和本1冊 | 大洲市立博物館 |
| 英文典 | 和本1冊 | 大洲市立博物館 |
| シーボルト、アレクサンダー | 写真本紙 | 個人蔵、シーボルト記念館保管 |
| シーボルト写真アルバム | １冊 | 個人蔵、シーボルト記念館保管 |
| シーボルト | 写真本紙（複写） | 個人蔵、シーボルト記念館保管 |
| 〔シーボルト〕（上半身） | 写真台紙 | 大洲市立博物館 |
| 楠本たき　1860年代 | 写真ガラス板 | シーボルト記念館 |
| 楠本たき | 写真 | シーボルト記念館 |
| 楠本たき | 写真 | シーボルト記念館 |
| アレクサンダーのカタカナ文 | 写真パネル | ボッフム・ルール大学図書館蔵、石山禎一氏写真提供 |
| アレクサンダーほか | 写真 | シーボルト記念館 |
| アレクサンダー写真　諸淵和歌添 | 写真 | 大洲市立博物館 |
| 日本文典蘭訳原稿 | 洋紙1 | 大洲市立博物館 |
| 三瀬諸淵書状　シーボルト宛 | 複製1点 | シーボルト記念館 |
| アレクサンダー書状　三瀬周三宛　元治元年 | 状1 | シーボルト記念館 |
| アレクサンダー　明治初期 | 写真台紙 | 大洲市立博物館 |
| アレクサンダー　明治15年 | 写真台紙 | シーボルト記念館 |
| アレクサンダー　明治20～25年 | 写真台紙 | 個人蔵、シーボルト記念館保管 |
| アレクサンダー夫妻 | 写真台紙 | シーボルト記念館 |
| ハインリッヒ　明治時代 | 写真台紙 | 個人蔵、シーボルト記念館保管 |
| ハインリッヒ　明治時代 | 写真台紙 | 個人蔵、シーボルト記念館保管 |
| ハインリッヒ　明治時代 | 写真台紙 | 個人蔵、シーボルト記念館保管 |
| ハインリッヒ　明治時代 | 写真台紙 | 個人蔵、シーボルト記念館保管 |
| ハインリッヒ　明治14～17年 | 写真台紙 | シーボルト記念館 |
| ハインリッヒ　明治37年 | 写真台紙 | シーボルト記念館 |
| 三瀬周三書簡　　シーボルト宛　17日 | 巻子1 | シーボルト記念館 |

| 江戸出府と佃島投獄 | 項目解説 | |
|---|---|---|
| 決死の和歌 | 布製掛け軸 | 大洲市立博物館 |
| 三瀬諸淵和歌 | 16枚 | 個人蔵、シーボルト記念館保管 |
| 二宮市右衛門和歌短冊 | 3枚 | 個人蔵、シーボルト記念館保管 |
| 三瀬諸淵書状　高子宛　文久2年5月4日付 | 巻子1 | 大洲市立博物館 |
| 三瀬諸淵書状　二宮篤四郎宛　10月3日付 | 巻子1 | 大洲高校 |
| 諸淵真蹟一 | 巻子1 | 大洲市立博物館 |
| 諸淵真蹟二 | 巻子1 | 大洲市立博物館 |
| 諸淵真蹟四 | 巻子1 | 大洲市立博物館 |
| 三瀬諸淵先生真蹟 | 巻子1 | 大洲市立博物館 |
| 三瀬諸淵（羽織袴姿） | 写真台紙 | 大洲市立博物館 |
| 三瀬諸淵（最初の斬髪時） | 写真台紙 | 大洲市立博物館 |
| 三瀬諸淵（直垂姿） | 写真台紙 | 大洲市立博物館 |
| 三瀬諸淵（直垂姿） | 写真ガラス板 | 大洲市立博物館 |
| 三瀬諸淵（直垂姿） | 写真台紙 | 個人蔵、シーボルト記念館保管 |
| 三瀬諸淵（背広姿） | 写真台紙 | 大洲市立博物館 |
| 三瀬諸淵（背広姿） | 写真台紙 | 大洲市立博物館 |
| 三瀬諸淵（背広姿） | 写真台紙 | 大洲市立博物館 |
| 三瀬諸淵（背広姿） | 写真台紙 | 大洲市立博物館 |
| 三瀬諸淵と書生 | 写真ガラス板 | 個人蔵、シーボルト記念館保管 |
| 三瀬諸淵と書生 | 写真台紙 | 大洲市立博物館 |
| 三瀬諸淵と男性たち | 写真台紙 | 個人蔵、シーボルト記念館保管 |
| キセル | 1点 | 大洲市立博物館蔵 |
| 矢立 | 1点 | 大洲市立博物館蔵 |
| ペン拭き | 1点 | 大洲市立博物館蔵 |
| 文鎮 | 1点 | 大洲市立博物館蔵 |
| 印３種 | 3点 | 大洲市立博物館蔵 |
| 三瀬諸淵印章「三瀬…」「裳呂布知」 | 2点 | シーボルト記念館 |
| 巾着の根付 | 1点 | 大洲市立博物館蔵 |
| 火打袋 | 1点 | 大洲市立博物館蔵 |
| 観音像 | 1点 | 大洲市立博物館蔵 |
| ズボン | 1点 | 大洲市立博物館蔵 |
| 茶出、茶筒 | 2点 | 大洲市立博物館蔵 |
| 栞 | 2点 | 大洲市立博物館蔵 |
| 提灯 | 1点 | 大洲市立博物館蔵 |
| 高子（少女時代、琴） | 写真本紙 | シーボルト記念館 |
| 高子 | 写真パネル | 個人蔵、シーボルト記念館保管 |
| 高子（少女時代） | 写真ガラス板 | 大洲市立博物館 |
| 高子（和服・座姿） | 写真台紙 | シーボルト記念館 |
| 高子（和服・上半身） | 写真台紙 | シーボルト記念館 |
| 高子（和服・座姿） | 写真台紙 | シーボルト記念館 |
| 高子、二宮修吉、楠本松江 | 写真ガラス板 | 大洲市立博物館 |
| 高子（和服・座姿） | 写真ガラス板 | シーボルト記念館 |

| | | |
|---|---|---|
| 高子（和服・座姿） | 写真ガラス板 | シーボルト記念館 |
| 高子（和服・座姿） | 写真台紙 | 大洲市立博物館 |
| 高子（和服・座姿） | 写真ガラス板 | シーボルト記念館 |
| 高子（和服・座姿） | 写真台紙 | 大洲市立博物館 |
| 高子（和服・座姿・上半身） | 写真ガラス板 | シーボルト記念館 |
| 三瀬高子と女性（和服・座姿） | 写真ガラス板 | シーボルト記念館 |
| 高子（和服・座姿） | 写真ガラス板 | 個人蔵、シーボルト記念館保管 |
| 高子 | 写真台紙 | 大洲市立博物館 |
| 三瀬高子書簡　長井音次郎宛 11月2日付 | 状1 | 宇和先哲記念館 |
| 三瀬諸淵と高子 | 写真ガラス板 | 大洲市立博物館 |
| 三瀬諸淵と高子 | 写真本紙 | 大洲市立博物館 |
| 三瀬諸淵と高子 | 写真台紙（複写） | 大洲市立博物館 |
| 三瀬諸淵と高子 | 写真本紙 | 大洲市立博物館 |
| 三瀬諸淵と高子 | 写真本紙 | 大洲市立博物館 |
| 三瀬諸淵と高子 | 写真本紙 | シーボルト記念館 |
| 三瀬高子和歌短冊 | 6枚 | シーボルト記念館 |
| 高子のデスマスク | 1点 | 大洲市立博物館 |
| 楠本いね写真 | 小解説パネル | |
| いね（読書姿） | 写真台紙 | 大洲市立博物館 |
| いね（上半身） | 写真台紙 | 大洲市立博物館 |
| 三瀬諸淵、いね、高子など | 写真本紙（複写） | 大洲市立博物館 |
| いね | 写真台紙 | 個人蔵、シーボルト記念館保管 |
| いね | 写真台紙（複写） | 個人蔵、シーボルト記念館保管 |
| いねと女性 | 写真台紙 | 個人蔵、シーボルト記念館保管 |
| いねと石神良策 | 写真本紙（複写） | シーボルト記念館 |
| いね家族 | 写真本紙 | 個人蔵、シーボルト記念館保管 |
| いね | 写真台紙 | シーボルト記念館 |
| いねと高子 | 写真台紙 | 個人蔵、シーボルト記念館保管 |
| いね宮内省御用係関係書類 | 複製1点 | シーボルト記念館 |
| いね産婆免許鑑札願　明治17年 | 複製1点 | シーボルト記念館 |
| いね遺言状　明治24年 | 複製1点 | シーボルト記念館 |
| 楠本いね書 | 写真パネル | ボッフム・ルール大学図書館蔵、石山禎一氏写真提供 |
| 楠本いね書状　シーボルト宛　安政5年 | 複製1点 | シーボルト記念館 |
| 三瀬諸淵　楠本いね宛　文久元年 | 状1 | 個人蔵、シーボルト記念館保管 |
| 三瀬諸淵　楠本いね宛　慶応元年 | 状1 | シーボルト記念館 |
| 加藤泰秋 | 写真台紙 | 大洲市立博物館 |
| 児玉氏精 | 写真本紙 | 大洲市立博物館 |
| 岡島恭庵 | 写真本紙 | 大洲市立博物館 |
| 宇和島藩に出仕 | 項目解説 | |
| 宇和島城下絵図 | 絵図1 | 当館 |

| | | |
|---|---|---|
| 外海浦沿岸之図 | 絵図1 | (財)宇和島伊達文化保存会 |
| 久良砲台絵図 | 絵図1 | (財)宇和島伊達文化保存会 |
| 久良砲台試撃図　嘉永3年 | 絵図1 | (財)宇和島伊達文化保存会 |
| パン焼窯之図 | 状6 | (財)宇和島伊達文化保存会 |
| 砲場土図　嘉永2年 | 巻子1 | (財)宇和島伊達文化保存会 |
| 龍山公記 | 典籍1 | (財)宇和島伊達文化保存会 |
| 藍山公記 | 典籍1 | (財)宇和島伊達文化保存会 |
| テーブル図 | 状4 | (財)宇和島伊達文化保存会 |
| 英国軍艦旗 | 旗1 | (財)宇和島伊達文化保存会 |
| イギリス海軍提督年始状　伊達宗徳宛 | 1点 | (財)宇和島伊達文化保存会 |
| キング年始状写 | 1点 | シーボルト記念館 |
| アレクサンダー書状　三瀬周三宛　1866年 | 状1 | シーボルト記念館 |
| 三瀬高子書簡　長井音次郎宛 | 状1 | 宇和先哲記念館 |
| 三瀬高子書簡　長井音次郎宛 | 状1 | 宇和先哲記念館 |
| 伊達宗城（羽織姿）　慶応3年 | 写真台紙 | 大洲市立博物館 |
| 伊達宗城と家族 | 写真台紙 | 大洲市立博物館 |
| 伊達宗城（大礼服） | 写真台紙 | 大洲市立博物館 |
| 伊達宗徳　幕末 | 写真 | シーボルト記念館 |
| 伊達宗徳夫人　幕末 | 写真 | シーボルト記念館 |
| 側女綾瀬　幕末 | 写真 | シーボルト記念館 |
| 伊達宗徳 | 写真台紙 | 個人蔵、シーボルト記念館保管 |
| 伊達宗徳ほか | 写真台紙 | 個人蔵、シーボルト記念館保管 |
| 真田幸民 | 写真台紙 | 個人蔵、シーボルト記念館保管 |
| 真田幸民と奥平昌邁　明治初期 | 写真台紙 | 大洲市立博物館 |
| 宇和島藩士写真 | 小解説 | |
| 松根図書 | 写真台紙 | 大洲市立博物館 |
| 諸淵と谷世範　明治初期 | 写真ガラス板 | 大洲市立博物館 |
| 田手次郎太夫　幕末 | 写真台紙 | 大洲市立博物館 |
| 田原七左衛門　幕末 | 写真台紙 | 大洲市立博物館 |
| 土居通夫　明治初期 | 写真台紙 | 大洲市立博物館 |
| 井関盛艮ほか　明治初期 | 写真台紙 | 大洲市立博物館 |
| 二宮篤四郎ほか　慶応3年 | 写真本紙 | 大洲市立博物館 |
| 長崎港内外台場図　嘉永2年頃 | 絵図 | (財)宇和島伊達文化保存会 |
| 肥前国長崎街道絵図 | 絵図 | (財)宇和島伊達文化保存会 |

| | | |
|---|---|---|
| 神之島略図　嘉永2年頃 | 絵図 | (財)宇和島伊達文化保存会 |
| 伊王島略図　嘉永2年頃 | 絵図 | (財)宇和島伊達文化保存会 |
| 長崎沖陣立図 | 絵図 | (財)宇和島伊達文化保存会 |
| 伊達宗城、阿部正弘問答書　嘉永2年 | 状1 | (財)宇和島伊達文化保存会 |
| 鍋島直正　幕末 | 写真台紙 | シーボルト記念館（楠本家寄託B-5） |
| 後藤象次郎　幕末 | 写真台紙 | 個人蔵、シーボルト記念館保管 |
| 黒田斉溥書状　伊達宗城宛　安政5年 | 状1 | (財)宇和島伊達文化保存会 |
| 上野ヨリロ授 | 状1 | 大洲市立博物館 |
| 撮影術薬剤録 | 状1 | 大洲市立博物館 |
| 大野昌三郎　幕末 | 写真ガラス板 | 大洲市立博物館 |
| 高子と召使豊松 | 写真本紙 | 大洲市立博物館 |
| 宇和島藩門人 | 写真台紙 | 大洲市立博物館 |
| 山口藩門人 | 写真台紙 | 大洲市立博物館 |
| 斎藤丈蔵家族 | 写真台紙 | 大洲市立博物館 |
| 門人松崎某 | 写真台紙 | 大洲市立博物館 |
| 門人某（具足姿） | 写真台紙 | 大洲市立博物館 |
| 明治維新後の活動 | 項目解説 | |
| 大阪舎密局開講式　明治2年 | 写真台紙 | 大洲市立博物館 |
| 大阪医学校仮病院集合写真　明治2年 | 写真台紙 | 大洲市立博物館 |
| 大阪府病院集合写真　明治6年 | 写真 | 大洲市立博物館 |
| A.J.ボードイン　明治初期 | 写真台紙 | 個人蔵、シーボルト記念館保管 |
| A.J.ボードイン　明治初期 | 写真台紙 | 個人蔵、シーボルト記念館保管 |
| A.F.ボードインと緒方惟準 | 写真台紙 | 個人蔵、シーボルト記念館保管 |
| ボードウィン書状　三瀬諸淵宛　1867年 | 洋紙1 | シーボルト記念館 |
| ボードインとエルメレンス　明治3年 | 写真台紙 | 大洲市立博物館 |
| エレメレンス（上半身） | 写真台紙 | 大洲市立博物館 |
| 三瀬周三と外国人男性（エルメレンス） | 写真台紙 | 個人蔵、シーボルト記念館保管 |
| フルベツキ（背広姿・全身） | 写真台紙 | 大洲市立博物館 |
| 緒方郁蔵（上半身） | 写真台紙 | 大洲市立博物館 |
| 緒方郁蔵（全身） | 写真台紙 | 大洲市立博物館 |
| 高橋正純 | 写真台紙 | 大洲市立博物館 |
| 高安道純 | 写真台紙 | 大洲市立博物館 |
| 大井ト新 | 写真台紙 | 大洲市立博物館 |
| 石井信義　明治初期 | 写真台紙 | 個人蔵、シーボルト記念館保管 |
| 福沢諭吉　明治7年頃 | 写真台紙 | 個人蔵、シーボルト記念館保管 |

| | | |
|---|---|---|
| 松本良順 | 写真台紙2 | 個人蔵、シーボルト記念館保管 |
| 石井信義日記（明治七年日紀） | 1点 | シーボルト記念館 |
| 大阪病院医局外来患者入院患者表　明治4年 | 状1 | 個人蔵、シーボルト記念館保管 |
| 遊女論　明治2～3年 | 和本1冊 | シーボルト記念館 |
| 三瀬諸淵訳稿 | 和本1冊 | シーボルト記念館 |
| 産科格言　明治5年 | 和本1冊 | シーボルト記念館 |
| 麦酒醸造説 | 和本1冊 | シーボルト記念館 |
| 日講記文序草稿　三瀬諸淵筆　明治6年 | 状1 | 個人蔵、シーボルト記念館保管 |
| 日講記聞薬物学　明治6年 | 和本20冊 | 当館 |
| 日講記聞原病学各論　明治9年 | 和本13冊 | 当館 |
| 諸淵真蹟三 | 巻子1 | 大洲市立博物館 |

テーマ展「午年のお正月」

| | |
|---|---|
| 名称 | 「午年のお正月」 |
| 期間 | 平成25年12月21日（土）～平成26年2月3日（月）　（開催日数：34日） |
| 会場 | 企画展示室 |
| 趣旨 | ２０１４年という新しい年を迎えるにあたり、年末年始に商家が顧客に配っていたおめでたい絵柄の引札をはじめ、カラフルな年賀切手、かるたや絵双六などの正月遊びの史料を展示します。また、今年の午年にちなみ、古墳時代の馬具をはじめ、描かれた馬、玩具になった馬など、ウマに関係した史料もあわせて展示します。時代を超えてウマやお正月に関する博物館資料が大集合します。 |

■展示資料一覧

| 資　料　名 | 形態数量 | 所　蔵　者　等 |
|---|---|---|
| ごあいさつ | ごあいさつパネル | |
| 引き札 | 項目サイン | |
| 年賀ハガキ | 項目サイン | |
| 昭和11年用年賀切手小型シート | 1 | 当館蔵 |
| 昭和11年用年賀切手 | 1 | 当館蔵 |
| 昭和12年用年賀切手 | 1 | 当館蔵 |
| 昭和13年用年賀切手 | 1 | 当館蔵 |
| 昭和24年用年賀切手 | 1 | 当館蔵 |
| 昭和25年用年賀小型シート | 1 | 当館蔵 |
| 昭和26年用年賀小型シート | 1 | 当館蔵 |
| 昭和27年用年賀小型シート | 1 | 当館蔵 |
| 昭和28年用年賀小型シート | 1 | 当館蔵 |
| 昭和29年用年賀小型シート | 1 | 当館蔵 |
| 昭和30年用年賀小型シート | 1 | 当館蔵 |
| 昭和31年用年賀小型シート | 1 | 当館蔵 |
| 昭和32年用年賀小型シート | 1 | 当館蔵 |
| 昭和33年用年賀小型シート | 1 | 当館蔵 |
| 昭和34年用年賀小型シート | 1 | 当館蔵 |
| 昭和35年用年賀小型シート | 1 | 当館蔵 |
| 昭和36年用年賀小型シート | 1 | 当館蔵 |
| 昭和37年用年賀小型シート | 1 | 当館蔵 |
| 昭和38年用年賀小型シート | 1 | 当館蔵 |
| 昭和39年用年賀小型シート | 1 | 当館蔵 |
| 昭和40年用年賀小型シート | 1 | 当館蔵 |
| 昭和41年用年賀小型シート | 1 | 当館蔵 |
| 昭和42年用年賀小型シート | 1 | 当館蔵 |
| 昭和43年用年賀小型シート | 1 | 当館蔵 |
| 昭和44年用年賀小型シート | 1 | 当館蔵 |
| 昭和45年用年賀小型シート | 1 | 当館蔵 |
| 昭和46年用年賀小型シート | 1 | 当館蔵 |
| 昭和47年用年賀小型シート | 1 | 当館蔵 |
| 昭和48年用年賀小型シート | 1 | 当館蔵 |
| 昭和49年用年賀小型シート | 1 | 当館蔵 |
| 昭和50年用年賀小型シート | 1 | 当館蔵 |
| 昭和51年用年賀小型シート | 1 | 当館蔵 |

| | | |
|---|---|---|
| 昭和52年用年賀小型シート | 1 | 当館蔵 |
| 昭和53年用年賀小型シート | 1 | 当館蔵 |
| 昭和54年用年賀小型シート | 1 | 当館蔵 |
| 昭和55年用年賀小型シート | 1 | 当館蔵 |
| 昭和56年用年賀小型シート | 1 | 当館蔵 |
| 昭和57年用年賀小型シート | 1 | 当館蔵 |
| 昭和58年用年賀小型シート | 1 | 当館蔵 |
| 昭和59年用年賀小型シート | 1 | 当館蔵 |
| 昭和60年用年賀小型シート | 1 | 当館蔵 |
| 昭和61年用年賀小型シート | 1 | 当館蔵 |
| 昭和62年用年賀小型シート | 1 | 当館蔵 |
| 昭和63年用年賀小型シート | 1 | 当館蔵 |
| 昭和64年用年賀小型シート | 1 | 当館蔵 |
| 平成２年用年賀小型シート | 1 | 当館蔵 |
| 平成３年用年賀小型シート | 1 | 当館蔵 |
| 平成４年用年賀小型シート | 1 | 当館蔵 |
| 平成５年用年賀小型シート | 1 | 当館蔵 |
| 平成７年用年賀小型シート | 1 | 当館蔵 |
| 平成８年用年賀小型シート | 1 | 当館蔵 |
| 平成９年用年賀小型シート | 1 | 当館蔵 |
| 平成１０年用年賀小型シート | 1 | 当館蔵 |
| 平成１１年用年賀小型シート | 1 | 当館蔵 |
| 平成１２年用年賀小型シート | 1 | 個人蔵 |
| 平成１３年用年賀小型シート | 1 | 当館蔵 |
| 平成１４年用年賀小型シート | 1 | 当館蔵 |
| 平成１５年用年賀小型シート | 1 | 当館蔵 |
| 平成１６年用年賀小型シート | 1 | 当館蔵 |
| 平成１７年用年賀小型シート | 1 | 当館蔵 |
| 平成１８年用年賀小型シート | 1 | 当館蔵 |
| 平成２０年用年賀小型シート | 1 | 当館蔵 |
| お正月遊び・カルタ | 項目サイン | |
| 百人一首かるた（江戸時代後期） | 1 | 当館蔵 |
| 百人一首かるた（明治時代中期） | 1 | 当館蔵 |
| 百人一首かるた（大正時代） | 1 | 当館蔵 |
| 百人一首かるた（昭和初期） | 1 | 当館蔵 |
| 北海道板かるた（昭和６０年頃） | 1 | 当館蔵 |
| 愛国百人一首 | 1 | 当館蔵 |
| 独楽と羽子板 | 項目サイン | |
| 松環古照遺跡出土独楽 | 1 | 愛媛県教育委員会・当館保管 |
| 番町遺跡2次調査出土羽子板 | 1 | 愛媛県教育委員会・当館保管 |
| お正月遊び・絵双六 | 項目サイン | |
| 七転八起開運出世双六（大正13年） | 1 | 当館蔵 |
| 少年運動双六（大正5年） | 1 | 当館蔵 |
| 運動双六（大正11年） | 1 | 当館蔵 |
| 新案野球双六（昭和7年） | 1 | 当館蔵 |
| 日本野球双六（昭和23年） | 1 | 当館蔵 |
| 出世双六(昭和4年) | 1 | 当館蔵 |
| 新東京名所巡り競争双六（大正14年） | 1 | 当館蔵 |
| ヘイタイ双六（大正13年） | 1 | 当館蔵 |
| 花づくし双六（大正3年） | 1 | 当館蔵 |

| | | |
|---|---|---|
| 世界めぐり双六（昭和28年） | 1 | 当館蔵 |
| 親指姫双六（昭和25年） | 1 | 当館蔵 |
| まんがの泉双六(昭和23年) | 1 | 個人蔵 |
| 現代人気者双六（昭和35年頃） | 1 | 当館蔵 |
| オバケのQ太郎すごろく(昭和40年頃) | 1 | 当館蔵 |
| 鉄腕アトムのふくわらい（昭和30～40年代） | 1 | 当館蔵 |
| 黄金バット双六（昭和42年） | 1 | 当館蔵 |
| 馬と暮らし | 項目サイン | |
| 軍馬の放牧(昭和19年) | 1 | 当館蔵(村上節太郎撮影) |
| 馬で荷物を運ぶ(昭和33年) | 1 | 当館蔵(村上節太郎撮影) |
| 三津浜の競馬(昭和23年) | 1 | 当館蔵(村上節太郎撮影) |
| 馬による代掻き（昭和25年） | 1 | 当館蔵(村上節太郎撮影) |
| 馬による田ごしらえ（昭和33年） | 1 | 当館蔵(村上節太郎撮影) |
| 馬で荷物を運ぶ（昭和33年） | 1 | 当館蔵(村上節太郎撮影) |
| 木材を運ぶ馬（昭和33年） | 1 | 当館蔵(村上節太郎撮影) |
| 馬で荷物を運ぶ（昭和33年） | 1 | 当館蔵(村上節太郎撮影) |
| 描かれた馬 | 項目サイン | |
| 武人図　松本山雪筆 | 1 | 当館蔵 |
| 馬図　松本山雪筆 | 2 | 当館蔵 |
| 大坪流乗馬秘伝書 | 1 | 当館蔵 |
| 馬洗法并馬具秘伝 | 1 | 当館蔵 |
| 馬相牛相画巻 | 1 | 当館蔵 |
| 大洲馬市 | 1 | 当館蔵 |
| 黒漆塗鶴蒔絵鞍(大洲藩加藤家伝来) | 1 | 当館蔵 |
| 丸龍沙綾形銀象嵌鐙（大洲藩加藤家伝来） | 1 | 当館蔵 |
| 玩具になった馬 | 項目サイン | |
| 玩具図譜　八朔馬（シンコ） | 1 | 当館蔵 |
| 玩具図譜　真弓馬 | 1 | 当館蔵 |
| 玩具図譜　ノゴウサンの藁馬 | 1 | 当館蔵 |
| 玩具図譜　子育木馬 | 1 | 当館蔵 |
| 玩具図譜　馬（土） | 1 | 当館蔵 |
| 玩具図譜　幸の神の藁馬 | 1 | 当館蔵 |
| 玩具図譜　三春駒 | 1 | 当館蔵 |
| 玩具図譜　ピンピン馬 | 1 | 当館蔵 |
| 玩具図譜　藁馬 | 1 | 当館蔵 |
| 玩具図譜　鯛車（ピンピン鯛） | 1 | 当館蔵 |
| 玩具図譜　猿乗り馬・子抱き猿 | 1 | 当館蔵 |
| 玩具図譜　臥牛 | 1 | 当館蔵 |
| 玩具図譜　一文狗 | 1 | 当館蔵 |
| 玩具図譜　鳩 | 1 | 当館蔵 |
| 玩具図譜　子育人形 | 1 | 当館蔵 |
| 玩具図譜　鬼の面 | 1 | 当館蔵 |
| 玩具図譜　達磨 | 1 | 当館蔵 |
| 玩具図譜　猩々 | 1 | 当館蔵 |
| 玩具図譜　弾き猿 | 1 | 当館蔵 |
| 玩具図譜　蘇民将来 | 1 | 当館蔵 |
| 玩具図譜　鯛持ち童子 | 1 | 当館蔵 |
| 玩具図譜　子貰い人形 | 1 | 当館蔵 |
| 玩具図譜　子持ち人形 | 1 | 当館蔵 |
| 玩具図譜　卯槌 | 1 | 当館蔵 |

| | | |
|---|---|---|
| 玩具図譜　姫達磨 | 1 | 当館蔵 |
| 玩具図譜　起上り | 1 | 当館蔵 |
| 玩具図譜　鰻の絵馬 | 1 | 当館蔵 |
| 玩具図譜　祠 | 1 | 当館蔵 |
| 玩具図譜　末広 | 1 | 当館蔵 |
| 玩具図譜　破魔弓 | 1 | 当館蔵 |
| 玩具図譜　振槌 | 1 | 当館蔵 |
| 玩具図譜　羽子板 | 1 | 当館蔵 |
| 愛媛の正月飾り | 項目サイン | |
| 八幡浜市の注連飾り | 写真パネル | 当館撮影 |
| 西予市宇和町の注連飾り | 写真パネル | 当館撮影 |
| 松山市の注連飾り | 写真パネル | 当館撮影 |
| 西条市丹原町の注連飾り | 写真パネル | 当館撮影 |
| 今治市の注連飾り | 写真パネル | 当館撮影 |
| 巳午の注連飾り（西予市） | 写真パネル | 当館撮影 |
| 巳午の注連飾り（松山市） | 写真パネル | 当館撮影 |
| 辰巳の注連飾り（西条市） | 写真パネル | 当館撮影 |
| 馬の伊勢型紙 | 項目サイン | |
| 染型紙　馬1 | 1 | 個人蔵 |
| 染型紙　馬２ | 1 | 個人蔵 |
| 染型紙　鳳凰 | 1 | 個人蔵 |
| 染型紙　鯉の滝登り１ | 1 | 個人蔵 |
| 染型紙　鯉の滝登り２ | 1 | 個人蔵 |
| 染型紙　龍 | 1 | 個人蔵 |
| 染型紙　のしあわび | 1 | 個人蔵 |
| 染型紙　菊に寿文字 | 1 | 個人蔵 |
| 染型紙　鶴 | 1 | 個人蔵 |
| 染型紙　亀 | 1 | 個人蔵 |
| 染型紙　格子に蝙蝠 | 1 | 個人蔵 |
| 染型紙　松 | 1 | 個人蔵 |
| 染型紙　竹 | 1 | 個人蔵 |
| 染型紙　松葉と梅と桜 | 1 | 個人蔵 |
| 染型紙　鶴亀と松竹梅 | 1 | 個人蔵 |
| 染型紙　菊 | 1 | 個人蔵 |
| 染型紙　獅子 | 1 | 個人蔵 |
| 染型紙　鬼瓦1 | 1 | 個人蔵 |
| 染型紙　鬼瓦2 | 1 | 個人蔵 |
| 染型紙　鬼瓦3 | 1 | 個人蔵 |
| 染型紙　鬼瓦4 | 1 | 個人蔵 |
| 染型紙　菊 | 1 | 個人蔵 |
| 染型紙　菊 | 1 | 個人蔵 |
| 馬具－古墳に納められたものー | 項目サイン | |
| 猿ヶ谷2号墳 | 解説パネル | |
| 猿ヶ谷2号墳の位置図 | 図表パネル | |
| 猿ヶ谷2号墳の調査区全景 | 写真パネル | |
| 猿ヶ谷2号墳の横穴式石室（奥壁側より） | 写真パネル | |
| 石室内の遺物出土状況 | 写真パネル | |
| 猿ヶ谷2号墳の墳丘と石室配置 | 図表パネル | |
| 猿ヶ谷2号墳の横穴式石室 | 図表パネル | |
| 有蓋高坏 | 2 | 愛媛県教育委員会・当館保管 |

| | | |
|---|---|---|
| 大刀 | 3 | 愛媛県教育委員会・当館保管 |
| 坏蓋 | 2 | 愛媛県教育委員会・当館保管 |
| 有蓋短頸壺 | 1 | 愛媛県教育委員会・当館保管 |
| 板状立聞素環鏡板付轡 | 1 | 愛媛県教育委員会・当館保管 |
| 立聞空連素環鏡板付轡 | 3 | 愛媛県教育委員会・当館保管 |
| 辻金具 | 4 | 愛媛県教育委員会・当館保管 |
| f字鏡板付轡 | 1 | 愛媛県教育委員会・当館保管 |
| 鉄鏃 | 2 | 愛媛県教育委員会・当館保管 |
| 馬具の各部名称 | 図表パネル | |
| 馬具装着模型 | 1 | 当館蔵 |
| 経ヶ岡古墳 | 解説パネル | |
| 経ヶ岡古墳の位置図 | 図表パネル | |
| f字鏡板付轡 | 2 | 愛媛県教育委員会・当館保管 |
| 釣鐘状鏡板 | 2 | 愛媛県教育委員会・当館保管 |
| 心葉状杏葉 | 1 | 愛媛県教育委員会・当館保管 |
| 雲珠 | 4 | 愛媛県教育委員会・当館保管 |
| 辻金具 | 2 | 愛媛県教育委員会・当館保管 |
| 鈸具 | 2 | 愛媛県教育委員会・当館保管 |
| 官人のくらしと律令祭祀 | 項目サイン | |
| 宇摩平野の地形と遺跡 | 図表パネル | |
| 上分西遺跡下層遺構群とその領域 | 図表パネル | |
| 上分西遺跡乗安地区の調査区全景（南から） | 写真パネル | |
| 上分西遺跡乗安地区1区の全景（東から） | 写真パネル | |
| 1区下層遺構配置図 | 図表パネル | |
| SK109の平・断面図 | 図表パネル | |
| SI101の平・断面図 | 図表パネル | |
| SI101の完掘状況（南から） | 写真パネル | |
| SI208の平・断面図 | 図表パネル | |
| SI208のカマド・煙道検出状況 | 写真パネル | |
| SI208・SX208完掘状況（東から） | 写真パネル | |
| SK109遺物出土状況（東から） | 写真パネル | |
| SK109円面硯出土状況（東から） | 写真パネル | |
| SK109土馬出土状況（西から） | 写真パネル | |
| 須恵器坏B | 1 | 愛媛県教育委員会蔵 |
| 須恵器坏B | 1 | 愛媛県教育委員会蔵 |
| 須恵器高坏 | 1 | 愛媛県教育委員会蔵 |
| 須恵器壺 | 1 | 愛媛県教育委員会蔵 |
| 須恵器壺 | 1 | 愛媛県教育委員会蔵 |
| 円面硯 | 1 | 愛媛県教育委員会蔵 |
| 須恵器製土馬 | 2 | 愛媛県教育委員会蔵 |
| 土師器甕 | 1 | 愛媛県教育委員会蔵 |
| 土師器竈 | 1 | 愛媛県教育委員会蔵 |
| 須恵器皿A | 1 | 愛媛県教育委員会蔵 |
| 須恵器坏B | 2 | 愛媛県教育委員会蔵 |
| 須恵器坏B蓋 | 1 | 愛媛県教育委員会蔵 |
| 須恵器坏B蓋 | 1 | 愛媛県教育委員会蔵 |
| 棒状土錘 | 14 | 愛媛県教育委員会蔵 |
| 土師器甑 | 1 | 愛媛県教育委員会蔵 |
| 土師器甕（煙道転用甕） | 3 | 愛媛県教育委員会蔵 |
| やきものに描かれた縁起物 | 項目サイン | |

| | | |
|---|---|---|
| 展示している資料の遺跡位置図 | 1 | |
| 番町遺跡２次第１面遺構完掘状況 | 1 | |
| 色絵磁器（内面見込「魁」） | 1 | 愛媛県教育委員会蔵 |
| 小丸碗（内面見込に「寿」） | 1 | 愛媛県教育委員会蔵 |
| 輪花皿（内面見込に「瓜」） | 1 | 愛媛県教育委員会蔵 |
| 磁器碗（外面に「梅樹」） | 1 | 愛媛県教育委員会蔵 |
| 雲龍見込荒磯文碗 | 1 | 愛媛県教育委員会蔵 |
| 磁器皿（形状が富士山形） | 1 | 愛媛県教育委員会蔵 |
| 土師質焜炉（外面に「見返り馬」） | 1 | 愛媛県教育委員会蔵 |
| 県民館跡地調査区全景（西から） | 1 | 愛媛県教育委員会蔵 |
| 五寸皿(内面見込「鴛鴦」) | 1 | 愛媛県教育委員会蔵 |
| 磁器皿(内面見込「梅に不如帰」) | 1 | 愛媛県教育委員会蔵 |
| 中碗(外面に「団扇と葡萄」 | 1 | 愛媛県教育委員会蔵 |
| 中碗(外面に「福禄寿」「梅」 | 1 | 愛媛県教育委員会蔵 |
| 磁器鉢(外面に「花蝶文」) | 1 | 愛媛県教育委員会蔵 |
| 大碗(内面見込「松竹梅」) | 1 | 愛媛県教育委員会蔵 |
| 端反碗(外面に「群鶴文」) | 1 | 愛媛県教育委員会蔵 |
| 磁器鉢(外面に「兎文」) | 1 | 愛媛県教育委員会蔵 |
| 土師皿(見込に「鶴と亀」) | 1 | 愛媛県教育委員会蔵 |
| 磁器大碗(見込に「茄子」) | 1 | 愛媛県教育委員会蔵 |
| 磁器碗蓋(外面に「寿」散し) | 1 | 愛媛県教育委員会蔵 |
| 端反碗(見込に「お多福」) | 1 | 愛媛県教育委員会蔵 |
| 磁器碗(外面に「蝶文」) | 1 | 愛媛県教育委員会蔵 |
| 広東碗(馬文) | 1 | 愛媛県教育委員会蔵 |
| 土師皿(見込に「高砂」) | 1 | 愛媛県教育委員会蔵 |
| 磁器皿(内面に「雨龍文」) | 1 | 愛媛県教育委員会蔵 |
| 端反碗(外面に「蝙蝠」) | 1 | 愛媛県教育委員会蔵 |
| 小絵馬 | 項目サイン | |
| 小絵馬 | 20 | 当館蔵 |

④ 企画展「四国遍路ぐるり今昔」

| | |
|---|---|
| 名称 | 「四国遍路ぐるり今昔」 |
| 期間 | 平成26年2月18日（火）～４月６日（日） |
| 後援 | 愛媛県市町教育委員会連合会・愛媛新聞社・ＮＨＫ松山放送局・<br>南海放送・テレビ愛媛・あいテレビ・愛媛朝日テレビ・<br>愛媛ＣＡＴＶ・ＦＭ愛媛 |
| 会場 | 企画展示室 |
| 観覧者数 | 3,305人 |
| 趣旨 | 四国遍路は、徳島県・高知県・愛媛県・香川県の四国を全周して、弘法大師空海ゆかりの八十八ヶ所の札所や大師ゆかりの旧跡をまわる壮大な巡礼です。平成26年は四国霊場開創1200年とされています。長い歴史を持つ四国遍路において、巡礼の対象となる聖地・霊地は、参拝してお札を納めることから「札所」と呼ばれ、江戸時代前期には八十八ヶ所の札所（寺院、神社）として整備され、四国遍路が普及していきます。<br>本展は四国八十八ヶ所霊場の今と昔の姿を、四国遍路案内記、四国遍路絵図、札所境内図、古写真、絵画作品などから対比し、四国遍路の移り変わりを紹介します。会場では平成の四国八十八ヶ所の景観を細密な鳥瞰図に描いた小亀博氏による「四国霊場案内図会」の原画を中心に、江戸時代の四国霊場の景観を描いた『四國靈場記』（宝暦２年版）と「四國遍禮名所圖會」（寛政12年写）、明治時代後期の四国遍路写真帖『四國靈場名勝記』（明治42年刊）などの絵画・写真資料と比較しながら、第一番札所霊山寺から第八十八番札所大窪寺までの八十八ヶ所の今昔をぐるりと概観できます。四国霊場の景観の移り変わりや、近世から近代にかけての札所の形成過程や明治維新期による変容の様子を考える好材料となります。<br>また、現存する刊行年が記載された最古の四国遍路絵図として知られる細田周英「四国徧禮絵図」の初刷に近い資料の可能性がある「四國順拝大繪圖」（宝暦３年）も特別に展示公開します。<br>四国霊場開創1200年にあたり、本展が改めて八十八ヶ所の札所の今と昔の姿の比較を通して、四国遍路の歴史文化を考える機会となれば幸いです。 |
| 展示構成 | Ⅰ　鳥瞰図に見る四国八十八ヶ所霊場の今昔／Ⅱ　古写真に見る近代の四国霊場／Ⅲ　四国遍路絵図と札所絵図 |
| 関連事業 | ○企画展関連講座<br>①「道標から見た四国遍路」<br>講師：今村賢司(当館学芸員)<br>２月２３日（日）　13:30～15:00<br>②「明治維新と八十八ヶ所札所」<br>講師：内田九州男氏（愛媛大学名誉教授）<br>３月８日（土）　9:00～17:00<br>③「邊路から遍礼・遍路へ」の見どころ<br>講師：小松勝記氏(高知県立歴史民俗資料館調査員)<br>３月１６日（日）　13:30～15:00<br><br>○企画展関連イベント<br>①「れきはく遍路スタンプラリー」<br>企画展会期中　9:00～17:30<br>②「四国霊場案内図会」(小亀博氏作品)ぬり絵<br>企画展会期中　9:00～17:00<br>③「オリジナル道しるべスタンプをつくろう」<br>企画展会期中の土・日・祝日　9:00～12:00　13:00～16:00 |

■企画展「四国遍路ぐるり今昔」展示資料一覧

| 資　料　名 | 形　態 | 所蔵者等 |
|---|---|---|
| Ⅰ　鳥瞰図に見る四国八十八ヶ所霊場の今昔 | | |

| | | |
|---|---|---|
| 四国霊場一番　笠和山　霊山寺（小亀博「四国霊場案内図会」） | 実物 | 当館 |
| 四国霊場二番　日照山　極楽寺（小亀博「四国霊場案内図会」） | 実物 | 当館 |
| 四国霊場三番　亀光山　金泉寺（小亀博「四国霊場案内図会」） | 実物 | 当館 |
| 四国霊場四番　黒巌山　大日寺（小亀博「四国霊場案内図会」） | 実物 | 当館 |
| 四国霊場五番　無尽山　地蔵寺（小亀博「四国霊場案内図会」） | 実物 | 当館 |
| 四国霊場六番　温泉山　安楽寺（小亀博「四国霊場案内図会」） | 実物 | 当館 |
| 四国霊場七番　光明山　十楽寺（小亀博「四国霊場案内図会」） | 実物 | 当館 |
| 四国霊場八番　普明山　熊谷寺（小亀博「四国霊場案内図会」） | 実物 | 当館 |
| 四国霊場九番　正覚山　法輪寺（小亀博「四国霊場案内図会」） | 実物 | 当館 |
| 四国霊場十番　得度山　切幡寺（小亀博「四国霊場案内図会」） | 実物 | 当館 |
| 四国霊場十一番　金剛山　藤井寺（小亀博「四国霊場案内図会」） | 実物 | 当館 |
| 四国霊場十二番　摩廬山　焼山寺（小亀博「四国霊場案内図会」） | 実物 | 当館 |
| 四国霊場十三番　大栗山　大日寺（小亀博「四国霊場案内図会」） | 実物 | 当館 |
| 四国霊場十四番　盛寿山　常楽寺（小亀博「四国霊場案内図会」） | 実物 | 当館 |
| 四国霊場十五番　薬王山　国分寺（小亀博「四国霊場案内図会」） | 実物 | 当館 |
| 四国霊場十六番　光耀山　観音寺（小亀博「四国霊場案内図会」） | 実物 | 当館 |
| 四国霊場十七番　瑠璃山　井戸寺（小亀博「四国霊場案内図会」） | 実物 | 当館 |
| 四国霊場十八番　母養山　恩山寺（小亀博「四国霊場案内図会」） | 実物 | 当館 |
| 四国霊場十九番　橋池山　立江寺（小亀博「四国霊場案内図会」） | 実物 | 当館 |
| 四国霊場二十番　霊鷲山　鶴林寺（小亀博「四国霊場案内図会」） | 実物 | 当館 |
| 四国霊場二十一番　舎心山　太龍寺（小亀博「四国霊場案内図会」） | 実物 | 当館 |
| 四国霊場二十二番　白水山　平等寺（小亀博「四国霊場案内図会」） | 実物 | 当館 |
| 四国霊場二十三番　医王山　薬王寺（小亀博「四国霊場案内図会」） | 実物 | 当館 |
| 四国霊場二十四番　室戸山　最御崎寺（小亀博「四国霊場案内図会」） | 実物 | 当館 |
| 四国霊場二十五番　宝珠山　津照寺（小亀博「四国霊場案内図会」） | 実物 | 当館 |
| 四国霊場二十六番　龍頭山　金剛頂寺（小亀博「四国霊場案内図会」） | 実物 | 当館 |
| 四国霊場二十七番　竹林山　神峯寺（小亀博「四国霊場案内図会」） | 実物 | 当館 |
| 四国霊場二十八番　法界山　大日寺（小亀博「四国霊場案内図会」） | 実物 | 当館 |
| 四国霊場二十九番　摩尼山　国分寺（小亀博「四国霊場案内図会」） | 実物 | 当館 |
| 四国霊場三十番　百々山　善楽寺（小亀博「四国霊場案内図会」） | 実物 | 当館 |
| 四国霊場三十一番　五台山　竹林寺（小亀博「四国霊場案内図会」） | 実物 | 当館 |
| 四国霊場三十二番　八葉山　禅師峰寺（小亀博「四国霊場案内図会」） | 実物 | 当館 |
| 四国霊場三十三番　高福山　雪蹊寺（小亀博「四国霊場案内図会」） | 実物 | 当館 |
| 四国霊場三十四番　本尾山　種間寺（小亀博「四国霊場案内図会」） | 実物 | 当館 |
| 四国霊場三十五番　医王山　清滝寺（小亀博「四国霊場案内図会」） | 実物 | 当館 |
| 四国霊場三十六番　独鈷山　青龍寺（小亀博「四国霊場案内図会」） | 実物 | 当館 |
| 四国霊場三十七番　藤井山　岩本寺（小亀博「四国霊場案内図会」） | 実物 | 当館 |
| 四国霊場三十八番　蹉跎山　金剛福寺（小亀博「四国霊場案内図会」） | 実物 | 当館 |
| 四国霊場三十九番　赤亀山　延光寺（小亀博「四国霊場案内図会」） | 実物 | 当館 |
| 四国霊場四十番　平城山　観自在寺（小亀博「四国霊場案内図会」） | 実物 | 当館 |
| 四国霊場四十一番　稲荷山　龍光寺（小亀博「四国霊場案内図会」） | 実物 | 当館 |
| 四国霊場四十二番　一カ山　仏木寺（小亀博「四国霊場案内図会」） | 実物 | 当館 |
| 四国霊場四十三番　源光山　明石寺（小亀博「四国霊場案内図会」） | 実物 | 当館 |
| 四国霊場四十四番　菅生山　大宝寺（小亀博「四国霊場案内図会」） | 実物 | 当館 |
| 四国霊場四十五番　海岸山　岩屋寺（小亀博「四国霊場案内図会」） | 実物 | 当館 |
| 四国霊場四十六番　医王山　浄瑠璃寺（小亀博「四国霊場案内図会」） | 実物 | 当館 |
| 四国霊場四十七番　熊野山　八坂寺（小亀博「四国霊場案内図会」） | 実物 | 当館 |
| 四国霊場四十八番　清滝山　西林寺（小亀博「四国霊場案内図会」） | 実物 | 当館 |
| 四国霊場四十九番　西林山　浄土寺（小亀博「四国霊場案内図会」） | 実物 | 当館 |
| 四国霊場五十番　東山　繁多寺（小亀博「四国霊場案内図会」） | 実物 | 当館 |
| 四国霊場五十一番　熊野山　石手寺（小亀博「四国霊場案内図会」） | 実物 | 当館 |
| 四国霊場五十二番　瀧雲山　太山寺（小亀博「四国霊場案内図会」） | 実物 | 当館 |
| 四国霊場五十三番　須賀山　円明寺（小亀博「四国霊場案内図会」） | 実物 | 当館 |
| 四国霊場五十四番　近見山　延命寺（小亀博「四国霊場案内図会」） | 実物 | 当館 |

| | | |
|---|---|---|
| 四国霊場五十五番　別宮山　南光坊（小亀博「四国霊場案内図会」） | 実物 | 当館 |
| 四国霊場五十六番　金輪山　泰山寺（小亀博「四国霊場案内図会」） | 実物 | 当館 |
| 四国霊場五十七番　府頭山　栄福寺（小亀博「四国霊場案内図会」） | 実物 | 当館 |
| 四国霊場五十八番　作礼山　仙遊寺（小亀博「四国霊場案内図会」） | 実物 | 当館 |
| 四国霊場五十九番　金光山　国分寺（小亀博「四国霊場案内図会」） | 実物 | 当館 |
| 四国霊場六十番　石鉄山　横峰寺（小亀博「四国霊場案内図会」） | 実物 | 当館 |
| 四国霊場六十一番　栴檀山　香園寺（小亀博「四国霊場案内図会」） | 実物 | 当館 |
| 四国霊場六十二番　天養山　宝寿寺（小亀博「四国霊場案内図会」） | 実物 | 当館 |
| 四国霊場六十三番　密教山　吉祥寺（小亀博「四国霊場案内図会」） | 実物 | 当館 |
| 四国霊場六十四番　石鉄山　前神寺（小亀博「四国霊場案内図会」） | 実物 | 当館 |
| 四国霊場六十五番　由霊山　三角寺（小亀博「四国霊場案内図会」） | 実物 | 当館 |
| 四国霊場六十六番　巨鼇山　雲辺寺（小亀博「四国霊場案内図会」） | 実物 | 当館 |
| 四国霊場六十七番　小松尾山　大興寺（小亀博「四国霊場案内図会」） | 実物 | 当館 |
| 四国霊場六十八番、六十九番　七宝山　神恵院、観音寺（小亀博「四国霊場案内図会」） | 実物 | 当館 |
| 四国霊場七十番　七宝山　本山寺（小亀博「四国霊場案内図会」） | 実物 | 当館 |
| 四国霊場七十一番　剣五山　弥谷寺（小亀博「四国霊場案内図会」） | 実物 | 当館 |
| 四国霊場七十二番　我拝師山　曼荼羅寺（小亀博「四国霊場案内図会」） | 実物 | 当館 |
| 四国霊場七十三番　我拝師山　出釈迦寺（小亀博「四国霊場案内図会」） | 実物 | 当館 |
| 四国霊場七十四番　医王山　甲山寺（小亀博「四国霊場案内図会」） | 実物 | 当館 |
| 四国霊場七十五番　五岳山　善通寺（小亀博「四国霊場案内図会」） | 実物 | 当館 |
| 四国霊場七十六番　鶏足山　金倉寺（小亀博「四国霊場案内図会」） | 実物 | 当館 |
| 四国霊場七十七番　桑多山　道隆寺（小亀博「四国霊場案内図会」） | 実物 | 当館 |
| 四国霊場七十八番　仏光山　郷照寺（小亀博「四国霊場案内図会」） | 実物 | 当館 |
| 四国霊場七十九番　金華山　天皇寺（小亀博「四国霊場案内図会」） | 実物 | 当館 |
| 四国霊場八十番　白牛山　国分寺（小亀博「四国霊場案内図会」） | 実物 | 当館 |
| 四国霊場八十一番　綾松山　白峯寺（小亀博「四国霊場案内図会」） | 実物 | 当館 |
| 四国霊場八十二番　青峰山　根香寺（小亀博「四国霊場案内図会」） | 実物 | 当館 |
| 四国霊場八十三番　神毫山　一宮寺（小亀博「四国霊場案内図会」） | 実物 | 当館 |
| 四国霊場八十四番　南面山　屋島寺（小亀博「四国霊場案内図会」） | 実物 | 当館 |
| 四国霊場八十五番　五剣山　八栗寺（小亀博「四国霊場案内図会」） | 実物 | 当館 |
| 四国霊場八十六番　補陀洛山　志度寺（小亀博「四国霊場案内図会」） | 実物 | 当館 |
| 四国霊場八十七番　補陀落山　長尾寺（小亀博「四国霊場案内図会」） | 実物 | 当館 |
| 四国霊場八十八番　医王山　大窪寺（小亀博「四国霊場案内図会」） | 実物 | 当館 |
| 「四國遍禮名所圖會」 | 複製 | 個人 |
| 『四國靈場記』 | 写真パネル | 安楽寺 |
| Ⅱ　古写真に見る近代の四国霊場 | | |
| 『四國靈場名勝記』 | 実物 | 個人、当館寄託 |
| 『四國靈蹟寫眞大觀』 | 実物 | 当館 |
| 『四國靈場大觀』 | 実物 | 個人 |
| Ⅲ　四国遍路絵図と札所絵図 | | |
| 細田周英『四國徧禮繪圖』 | 実物 | 当館 |
| 細田周英「四國順拝大繪圖」 | 実物 | 個人、当館寄託 |
| 四國徧禮絵圖 | 実物 | 個人 |
| 四國徧禮絵圖 | 実物 | 個人 |
| 南海道四國八十八ヶ所順拜圖 | 実物 | 個人 |
| 四國中八十八箇所 | 実物 | 個人 |
| 四國遍路道中圖 | 実物 | 当館 |
| 四國遍路道中圖 | 実物 | 個人 |
| 讃岐劔御山　彌谷寺全圖 | 実物 | 個人 |
| 阿波の國二十一ばん太龍寺　龍の岩屋 | 実物 | 個人 |
| 四國靈場豫洲太山寺全圖 | 実物 | 太山寺 |
| 四國霊場第四十五番伊豫国浮穴郡海岸山岩屋寺勝景太略圖 | 実物 | 個人 |
| 西国順礼道中絵図 | 実物 | 個人 |

## ２．資料の収集・整理・保存

（1）資料の収集

博物館の展示・調査研究・教育普及等の目的のため、愛媛の歴史や民俗・考古・文書に関する資料の収集を行い、分類整理の上、適切に保管している。

■購入資料

| 資料名 | 数量 | 備考 |
|---|---|---|
| 松山城下図屏風　左隻 | 1隻 | |

■寄贈資料

| 資料名 | 点数 | 寄贈者 | 備考 |
|---|---|---|---|
| 唐子台（今治市雉之尾1号墳ほか）調査図面 | 27点 | 正岡　睦夫 | |
| 金盛弥作　版画「四国霊場八十八ヶ所山門」<br>「四国霊場八十八ヶ所大師堂」 | 88点<br>89点 | 金盛　弥 | |
| 宇和島運輸関係資料 | 89点 | 立花　勝 | |
| 5万分の1地形図　新居浜<br>5万分の1地形図　大洲 | 各1点 | 田中　泰平 | |
| 家計簿（昭和31～45年、47年～52年） | 21冊 | 山崎　眞一 | |
| 唐箕 | 1点 | 中井　貞二 | |
| 製麺機他 | 10点 | 村上　正朗 | |
| 小亀博作　水彩画「四国霊場案内図会」 | 87点 | 小亀　博 | |
| たらい（味噌仕込用）他 | 14点 | 浅野　泰三 | |
| 風呂敷他 | 4点 | 井田　淑子 | |
| 写真 | 96点 | 長寿介護課 | |
| 弓矢他 | 11点 | 竹元　貞雄 | |
| ブリキのおもちゃ他 | 13点 | 今治史談会 | |
| 愛媛県内で開催された展示ポスター | 117点 | 烏谷　照雄 | |
| 木造和船模型他 | 5点 | 渡邊　昭久 | |
| 掛軸「安藤社」「篠山社」「七夕」「猪の子」 | 各1点 | 秋田　紘紀 | |
| 弁当箱他 | 4点 | 芳之内　涼子 | |
| 旧道後村関係文書 | 一式 | 道後水利組合 | |
| 室戸岬名勝写真帖<br>四国八十八ヶ所巡拝案内記（附図） | 各1点 | 田中　泰平 | |

■寄託資料

| 資料名 | 数量 | 寄託者 | 備　考 |
|---|---|---|---|
| Nゲージ | 43点 | 狩野　真也 | |
| 吉田藩大工町二宮家文書 | 一式 | 毛利　次郎 | |
| Nゲージ（線路） | 20点 | 狩野　真也 | |
| 小原五ツ鹿綿及び衣装 | 一式 | 小原五ツ鹿保存会 | |
| 愛媛銀行コレクション（古紙幣） | 一式 | 株式会社　愛媛銀行 | |
| 四国順拝大絵図他 | 21点 | 個人 | |
| 木箱（過去帳入）（天明6年） | 1点 | 宗教法人光教寺 | |

(2) 資料の整理

当館に収蔵した資料を継続して整理し、各種事業で活用した。

■整理資料

| | 資料名 | 資料内容 |
|---|---|---|
| 歴史・文書研究科 | 有友家文書 | 大洲市旧大竹村の庄屋文書 |
| | 高月家文書 | 吉田町旧吉田藩の商家文書 |
| | 永井刀専関係資料 | 戦前戦後の木版絵葉書、スケッチ、スタンプなど |
| | 村上節太郎氏研究資料 | 戦前・戦後の県内の写真資料、絵葉書、パンフレット |
| | 相原コレクション | 絵葉書・雑誌・書籍・蓄音機・レコード・人形など |
| | 菊池家絵はがき | 絵葉書 |
| | 教育スライド | 昭和20～30年代の教育スライド |
| | 三瀬家文書 | 大洲市旧大谷村の庄屋文書 |
| | 深見家資料 | 戦前国会議員を務めた資料 |
| | 故榊原幸雄氏収集資料コレクション | 切手資料（H21年度よりH21受入Ⅰ・H22受入Ⅱ整理） |
| | 皆田宇都宮家文書 | 西予市旧皆田村の庄屋文書 |
| | 井谷家資料 | 日吉村井谷家の庄屋文書他 |
| | 菊山家資料 | 大洲藩医菊山家の資料 |
| | 矢野玄道家資料 | 国学者矢野玄道家資料 |
| | 鎌田家文書 | 大洲市旧櫛生三島神社宮司文書 |
| | 兵藤家文書 | 大洲市旧出海村の庄屋文書 |
| | 水沼家文書 | 大洲市旧櫛生村庄屋文書 |
| | 武智利博氏写真資料 | 県内外の漁業関係写真資料 |
| | 宇都宮覚重郎氏収集資料 | 宇和島藩武家文書及び同藩領内村方文書等 |
| | 毛利次郎氏所蔵資料 | 吉田藩大工町棟梁二宮家文書 |
| | 上松葉地区区有文書 | 西予市宇和町上松葉地区の区有文書 |
| 民俗研究科 | 県内の民俗関係新聞記事資料 | 民俗学者秋田忠俊氏の収集した昭和30～50年代の愛媛県内の民俗に関する新聞記事 |
| | 愛媛県立歴史民俗資料館移管資料 | 県内の衣、住、農耕、漁撈、養蚕、畜産、製塩、製糸・染織、諸職、手工、運搬に関する民具 |
| | 梅村武氏四国遍路関係資料 | 梅村武氏が遍路道等を調査して作成した四国遍路関係資料 |
| | 野鍛冶道具資料 | 西予市三瓶の野鍛冶の道具 |
| | 船大工道具資料 | 愛南町の船大工道具 |
| 考古研究科 | 県立歴史民俗資料館展示考古資料 | 県立歴史民俗資料館で展示されていた考古資料 |
| | 西田栄氏調査研究資料 | 西田栄氏が作成した県内考古学の調査研究資料 |
| | 松岡文一氏調査研究資料 | 松岡文一氏が作成した県内考古学の調査研究資料 |
| | 木村剛朗氏収集考古資料 | 県南部で採集された旧石器・縄文時代の石器・土器 |
| | 長井数秋氏収集写真資料 | 長井数秋氏が収集した愛媛県関係遺跡写真資料 |

■資料目録の刊行

『資料目録第22集　愛媛県内民俗関係新聞記事目録』　A4判　118頁　800部

(3) 資料の保存管理

①　燻蒸

平成25年6月に収蔵庫燻蒸を実施した。使用ガスはエキヒューム（酸化エチレン）。収蔵庫燻蒸のほか、収蔵庫に搬入する前の新規収集資料の虫菌を駆除するため、密閉式の常圧燻蒸装置により、下記の通り燻蒸処理を行なった。

また、市町教育委員会など、他の公共機関等から依頼を受けて、館外資料の燻蒸を行い、県内の歴史等資料の保全を図った。

■燻蒸資料

（ア）他機関からの依頼による燻蒸

| 実施月日 | 依頼機関 | 資料内容 |
|---|---|---|
| 25.6.14～19 | 大洲市教育委員会 | 大禅寺文書 |
| | 西条市教育委員会 | 石鎚信仰に関する文書他 |
| | 宇和島市立中央図書館 | 鈴村家文書他 |
| | 伊予市教育委員会 | 布団、衣類他 |
| | 西予市 | 先哲記念館資料、宇和民具館資料、開明学校資料 |

（イ）当館資料の燻蒸作業

虫菌害から展示、収蔵資料を守るため、以下の日程で燻蒸等作業を行った。

| 実施月日 | 場所 | 使用ガス |
|---|---|---|
| 25.6.14～19 | 文書収蔵庫 | エキヒューム |
| 25.10.18 | 燻蒸庫 | エキヒューム |
| 26.2.7 | 燻蒸庫 | エキヒューム |

②　虫害モニタリング調査

当館展示室内で、展示資料や造作物への虫害発生の早期発見を把握するため、文化財害虫用のトラップを定期的に設置・回収し、害虫の生息数を連続して監視するとともに、大量発生を未然に防くための対策をとった。

（ア）フェロモントラップの設置（2種類）

文化財害虫がフェロモン（化学物質）に向かう反応を利用したトラップで、目標とする特定の害虫のみを集めることができ、成虫発生の検知能力が高いため、資料への加害度の高い害虫に対して使用した。設置したトラップは次のとおりである。

①タバコシバンムシ用（紙資料、藁・竹製資料等の加害害虫）　4・5・9月の各1ヶ月間設置

②イガ・コイガ用（染織資料等の加害害虫）　4・5・9月の各1ヶ月間設置

（イ）粘着トラップの設置

特定の害虫に限ることなく、徘徊したり飛翔している成虫を粘着物質により捕獲するトラップ。フェロモントラップで捕獲目標としている以外の害虫の発生状況を把握することにつとめた。（年3回）

（ウ）設置場所

展示室12室（歴史展示室1・2・3・4、民俗展示室1・2・3、考古展示室、文書展示室、こども歴史館、企画展示室、新常設展示室）および各収蔵庫に設置した。

（４）　博物館資料の貸出・特別利用（平成25.4.1～平成26.3.31申請分）

| No. | 利用年月日 | 利用者 | 利用形態 | 目的 | 利用資料 |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 27.4.1発行予定 | 日本文教出版株式会社 | 原版使用・掲載 | 文部科学省検定教科書「小学社会6年上」に掲載のため | 中世武士の食事模型ファイル<br>中世民衆の食事フィルム |
| 2 | 25.4.12～26 | 西予市立野村小学校 | 館外貸出 | 社会科授業で使用するため | れきハコ（弥生のくらしパック） |
| 3 | 25.4.23 | 株式会社現代書館 | 原板使用 | 『吉田藩』に掲載 | 脚付ガラス杯　他4点 |
| 4 | 25.4.26 | 個人 | 閲覧・撮影 | 修士論文に関する調査 | 図録『愛媛と戦争』 |
| 5 | 25.4.26 | 個人 | 閲覧・撮影 | 調査研究のため | 船屋村文書　10点 |
| 6 | 25.4.29～5.4 | 西予市立中川小学校 | 館外貸出 | 小学校6年生の社会科授業で使用するため | れきハコ（弥生のくらしパック） |
| 7 | 25.4.30 | 個人 | 原版使用・掲載 | 愛媛文化双書「近世伊予の画人たち」に掲載するため | 遠藤広古画「月に雁図」 |
| 8 | 25.5.8 | 個人 | 閲覧・撮影 | 調査研究のため | 久米窪田Ⅱ遺跡出土木簡　1点 |
| 9 | 25.5.14 | 個人 | 閲覧・撮影 | 調査研究のため | 船屋村文書　11点 |
| 10 | 25.5.17 | 原印刷株式会社 | 原板使用 | 今治市での「バリシップ2013」展におけるプレゼントシールに使用するため | 「山海見立相撲讃岐丸亀」（受入番号898）　1点 |
| 11 | 25.5.17 | 個人 | 閲覧 | 大学院の研究課題として | れきハコ　1式 |
| 12 | 25.5.31～7.19 | 伊予市教育委員会 | 原版使用 | ふるさとミュージアム特別企画展「えひめタイムトラベル～絵葉書の中の明治・大正・昭和」開催に係る展示パネルの作成 | 愛媛県歴史文化博物館所蔵絵葉書（伊予市分）　24点 |
| 13 | 25.6.3 | 株式会社美術出版社 | 原版使用 | 『丹下健三　伝統と創造～瀬戸内から世界へ～』（仮称）へ掲載 | タオルを運ぶ男性　1点<br>今治内港　1点 |
| 14 | 25.6.4～8.2 | 公益財団法人　愛媛県埋蔵文化財センター | 館外貸出 | 共同企画展「えひめ弥生時代の絵画」の展示・講座を行うため | 宮前川遺跡津田第Ⅱ地区　3点<br>別名寺谷Ⅰ遺跡包含層　1点 |
| 15 | 25.6.27 | 個人 | 閲覧・撮影 | 調査研究のため | 船屋村文書　8点 |
| 16 | 25.6.28～9.27 | 愛媛県総合科学博物館 | 館外貸出 | 平成25年度夏の特別展「南極の自然」にて使用のため | マネキン人形　2体 |
| 17 | 25.7.2～7 | 大学共同利用機関法人間文化研究機構<br>国立歴史民俗博物館 | 複製品の製作 | 国立歴史民俗博物館総合展示第1展示室（原始・古代）の新構築に伴い、常設展示を行うため | 西条市大久保遺跡出土鋳造鉄斧10点 |
| 18 | 25.7.2～7 | 大学共同利用機関法人間文化研究機構<br>国立歴史民俗博物館 | 資料の熟覧 | 旧石器に関する調査研究のため | 東峰遺跡出土石器群ほか（県内出土の旧石器資料）　一式 |
| 19 | 25.7.9 | 個人 | 閲覧・撮影・実測 | 『書稜部紀要』第66号執筆のため | 経ヶ岡古墳出土冠状金具　一括<br>経ヶ岡古墳出土胡籙金具　一括 |
| 20 | 25.7.9 | 愛媛朝日テレビ報道制作局 | 原板使用 | スーパーJチャンネルえひめの番組内コーナー「えひめ謎解き歩き」で放映するため | 村上節太郎写真（念斎堀）1点 |
| 21 | 25.7.16 | (株)ユニット | 原版使用 | BSジャパン「空から日本を見てみよう＋」7月16日放送、宇和島特集内で放映するため | 宇和島御城下屋敷割絵図画像　1点 |
| 22 | 25.7.19 | 香川県政策部文化振興課 | 原版使用 | 展覧会「丹下健三　伝統と創造～瀬戸内海から世界へ」への出品のため | タオルを運ぶ男性　1点<br>今治内港古写真　1点 |
| 23 | 25.7.26～<br>25.8.9 | 公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団 | 資料の熟覧及び写真撮影 | 松山市考古館　平成25年度特別展に伴う調査研究に係る資料調査のため | 久米窪田Ⅱ遺跡及び平松遺跡出土須恵器ほか　一式 |

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 24 | 25.8.9 | 「四国へんろ道文化」世界遺産化の会旧へんろ道（宿毛街道中道）復元整備事業実行委員会 | 複写及び撮影、刊行物への掲載 | 旧へんろ道復元整備事業の実施に当たり、事業目的、内容等を説明するため、その参考資料として、事業趣意書に掲載する。 | 細田周英「四国徧礼絵図」（観自在寺～満願寺を含む部分）1点 |
| 25 | 25.8.13 | 株式会社愛媛朝日テレビ | 原板使用 | 「スーパーJチャンネルえひめ」の番組内特集企画「えひめ謎解き歩き」において「銀天街の歴史（仮）」として放映するため | 戦後の復旧作業　1点<br>湊町三丁目　1点<br>山内一郎氏撮影/『昭和の街かど』図録写真 |
| 26 | 25.8.23 | 第51回中世史サマーセミナー実行委員会 | 閲覧・原版使用 | 第51回中世史サマーセミナーにて巡検資料として実物閲覧及び文書画像を参加者に提供するため | 愛媛県歴史文化博物館所蔵中世文書 |
| 27 | 25.8.26 | 個人 | 学芸員ブログからの転載 | 俳句誌「泉」10月号昭和の思い出のページテーマ「オリンピック」に掲載 | 東京オリンピック聖火ランナー写真　1点 |
| 28 | 25.8.30 | 島根県立古代出雲歴史博物館 | 写真の掲載 | 島根県立古代出雲歴史博物館常設展示図録『展示ガイド』への掲載のため | 大分県かわじ池遺跡出土轟式土器1点 |
| 29 | 25.8.30 | テレビ朝日映像株式会社 | 原版使用 | 平成22年にテレビ朝日映像株式会社が制作し、BS朝日で放映した番組「板東三津五郎がいく日本の城ミステリー紀行」をDVD化して販売するため | 宇和島城図（寛永4年）　1点<br>板島丸串城（模型）　1点<br>今治城（模型）　1点 |
| 30 | 25.9.12 | 株式会社愛媛朝日テレビ | 原板使用 | 愛媛朝日テレビ「スーパーJチャンネルえひめ」の番組内特集企画「えひめの謎解き歩き」内で紹介するため | 聖火ランナー/村上節太郎氏撮影（学芸員ブログ掲載写真）　1点 |
| 31 | 25.9.13 | 株式会社テレビ東京 | 原版使用・放映 | テレビ東京「所さんの学校では教えてくれないそこんトコロ！」で放映のため | 「酒飯論絵巻」画像　1点 |
| 32 | 25.9.17～12.6 | 香川県立ミュージアム | 館外貸出 | 特別展「たのしむ日本美術サントリー美術館コレクション」の展示において使用するため | 免震台　2台 |
| 33 | 25.9.18 | 帝塚山大学大学院 | 資料の熟覧写真撮影 | 修士論文作成のための資料調査 | 宮前川遺跡出土甑形土器　4点 |
| 34 | 25.9.19 | 個人 | 撮影・掲載 | 西条市情報誌「彩西」への掲載 | 川原町だんじり　1点 |
| 35 | 25.9.24 | 有限会社オフィス・イディオム | 原版使用 | 学研まるごとシリーズ『まんが日本の歴史2000年』への掲載のため | 縄文時代の漁撈風景（復元模型）　1点 |
| 36 | 25.9.28 | 個人 | 閲覧・撮影・掲載 | 修士論文執筆のため | れきハコ（昔のくらしパック）1点<br>れきハコ（奈良時代の服装パック）　1点 |

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 37 | 25.10.1 | 公益財団法人　愛媛県文化振興財団 | 原板使用・掲載 | 財団機関誌「文化愛媛」第71号「今治が生んだ博学者・半井梧菴」に掲載するため | 半井梧菴が撮影した今治城の写真 1点<br>半井梧菴肖像写真・畜髪姿　1点<br>元治元年に撮影された半井梧菴の湿板写真　1点 |
| 38 | 25.10.1 | 個人 | 閲覧・撮影 | 調査研究のため | 西条藩船屋村文書 |
| 39 | 25.10.9～12.8 | 公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団埋蔵文化財センター（松山市考古館） | 館外貸出 | 平成25年度松山市考古館特別展「出土文字から探る古代の松山」に展示するため | 木簡資料（復元品）　6点<br>久米窪田Ⅱ遺跡出土品　6点<br>平松遺跡出土品　1点 |
| 40 | 25.10.15～24 | 加西市南部公民館 | 館外貸出 | 公民館まつりの「宮き野のつどい」と及び共催の風土記1300年祭りで活用するため | れきハコ<br>奈良時代の服装パック　1セット |
| 41 | 25.10.24～31 | 独立行政法人国立青少年教育振興機構国立大洲青少年交流の家 | 館外貸出 | 平成25年度子どもゆめ基金体験の風リレーションシップ事業「青少年交流の家フェスティバル」展示コーナーで使用 | れきハコ<br>昔のくらしパック　1セット |
| 42 | 25.10.24 | 個人 | 資料の熟覧写真撮影等 | 修士論文作成のための資料調査 | 経ヶ岡古墳出土馬具<br>四ツ手山古墳出土馬具<br>猿ヶ谷2号墳出土馬具<br>上三谷原古墳出土馬具 |
| 43 | 25.10.26～11.24 | 公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団埋蔵文化財センター（松山市考古館） | 展示及び印刷物・HPに掲載 | 平成25年度松山市考古館特別展の展示、展覧会に係る印刷物、松山市考古館ホームページに掲載のため | 久米窪田Ⅱ遺跡出土木簡・墨書土器　3点 |
| 44 | 25.11.25 | 柏書房株式会社 | 原版使用 | 『戦国大名の古文書西日本編』に掲載のため | 柁谷文書<br>一条兼定書状　1点 |
| 45 | 26.4 | 株式会社JMC | 原版使用 | 中学校副読本『新国語便覧』に掲載のため | 鎌倉時代の武士の食事（模型）1点 |
| 46 | 25.10.25<br>25.10.27 | 個人 | 閲覧・写真撮影 | ブラジル移民に関する研究のため | 保木家資料　一式 |
| 47 | 25.11.10 | 松山市長　野志克仁 | 原版使用 | 「風早レトロまつり」内の企画「北条の懐かしい写真展」にてパネル展示のため | 村上節太郎写真　5点 |
| 48 | 25.11.8～26.3.27 | 西条市教育委員会 | 館外貸出 | 国史跡永納山城跡調査成果の企画展を実施するに伴い、展示を行うため | 四国中央市大小谷谷窯跡出土遺物（須恵器坏身・坏蓋）　4点 |
| 49 | 25.12.24 | 朝日新聞出版分冊百科編集部 | 原版使用 | 週刊朝日百科『新発見！日本の歴史』27号に掲載のため | 伊予国嶋々古城之図 |
| 50 | 25.11.7 | 個人 | 観察・実測・撮影 | 卒業論文作成のため | 小山田2号墳出土鉄釘　12点<br>小山田3号墳出土鉄釘　16点 |
| 51 | 25.11.1～12.1 | 新居浜市広瀬歴史記念館 | パネル展示 | 企画展「別子銅山の近代化と端出場水力発電所」にパネル展示のため | 別子銅山絵巻 |
| 52 | 25.11.29 | 株式会社イースト・エンタテインメント | 原版使用 | BS朝日「エコの作法」にて放送するため | 酒飯論絵巻　1点 |
| 53 | 25.11.15 | 東京大学史料編纂所 | 閲覧・撮影 | 東京大学史料編纂所古写真研究プロジェクトにおける黎明期古写真調査・研究のため | 半井梧菴関係資料　一式 |
| 54 | 25.11.19～12.2 | 明治大学 | 館外貸出 | 博物館実習で使用するため | れきハコ<br>武士のよろいパック　1セット |
| 55 | 25.12.6 | 公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団 | 資料の閲覧・撮影・模写 | 松山市考古館　平成25年度地域展「味生の歴史」に伴う事前調査 | 松山市宮前川別府遺跡ほか　25点 |
| 56 | 25.12.3 | 松山百店会 | 原版使用 | 刊行物「松山百点」に掲載 | 村上節太郎撮影写真（念斎堀）1点 |
| 57 | 25.12.2～15 | 明治大学 | 館外貸出 | 博物館実習で使用するため | れきハコ<br>（お祭りパック）　1セット |

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 58 | 25.12.12 | 株式会社碧水社 | 原板使用 | デアゴスティーニ発行・碧水社編集『日本の城』53号「松山城の建物」のページに掲載 | 松山城復元模型　1点 |
| 59 | 25.12.20 | 個人 | 閲覧・撮影・模写 | 卒業論文執筆のための資料調査 | 大相院遺跡出土　青銅鏡片　2点 |
| 60 | 26.1中旬 | 株式会社みらい | 原版使用 | 『保育に役立つ言語表現教材』（仮題）に掲載のため | 昭和30年代頃の街頭紙芝居写真画像　1点 |
| 61 | 26.1.10 | 株式会社テレビ東京制作 | 原板使用 | BS11「とことん歴史紀行～秋山好古・真之兄弟～」にVTRで使用するため | 北豫中学講堂戦災写真/村上節太郎氏撮影　1点 |
| 62 | 26.1.31 | 株式会社ナイスク | 原版使用 | 『日本のおもてなし』（仮題）に掲載のため | 酒飯論絵巻　2点 |
| 63 | 26.1.15～28 | 八幡浜市立神山小学校 | 館外貸出 | 3年生社会科で利用するため | れきハコ（昔のくらしパック）　1セット |
| 64 | 26.1.17～31 | 松山市立南第二中学校 | 館外貸出 | 参観授業で使用、およびその事前学習のため | れきハコ（昔のくらしパック）　1セット |
| 65 | 26.3.20 | 株式会社　NHK出版 | 原版使用 | 『新選日本史B　学習書』への掲載のため | ナウマンゾウの狩猟風景（復元模型）　1点 |
| 66 | 26.1.23～26.3下旬 | 公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団埋蔵文化財センター（松山市考古館） | 館外貸出 | 平成25年度松山市考古館地域展「味生の歴史」に展示するため | 宮前川別府遺跡外2遺跡出土品25点 |
| 67 | 26.2.19～27 | 今治市役所上浦支所 | 館外貸出 | 撮影の上、古城島案内看板に印刷展示するため | 伊予甘崎城図 |
| 68 | 26.2.22～3.8 | 西予市立高川小学校 | 館外貸出 | 社会科の授業で使用するため | れきハコ（昔のくらしパック）　1セット |
| 69 | 26.2.24 | テレビ朝日映像(株) | 原板使用 | テレビ朝日「食彩の王国」で使用するため | 中国四国名所旧跡図（塩飽七島を見る図）　1点 |
| 70 | 26.2.25～27.3.31 | 公益財団法人　愛媛県埋蔵文化財センター | 館外貸出 | 平成26年度四国地区埋蔵文化財センター巡回展「続・発掘へんろ」に展示するため | 井門Ⅱ遺跡出土砥部焼　2点<br>県民館跡地出土西ノ岡焼　7点 |
| 71 | 26.2下旬 | 公益財団法人愛媛県埋蔵文化財センター | 資料の熟覧 | 調査研究に係る資料調査 | 池ノ岡遺跡採集ナイフ形石器ほか3点 |
| 72 | 26.3.3～18 | 公益財団法人　愛媛県埋蔵文化財センター | 館外貸出 | 「お仕事フェスタ2014」における展示・土器パズル体験を行うため | 鶏形埴輪パズル　1点<br>土居窪遺跡2次出土分銅形土製品1点 |
| 73 | 26.3.10 | 株式会社エイ出版社 | 原版使用 | 雑誌『DiscoverJapan』に掲載のため | 「絵本拾遺信長記」後編第一より木津川口合戦之図 |
| 74 | 26.3.11 | 西予市立野村小学校 | 館外貸出 | 社会科で使用するため | れきハコ（昔のくらしパック）　1セット |
| 75 | 26.3.12 | 愛媛県教育委員会 | 原版使用 | 平成25年度ふるさと愛媛学調査研究報告書及びインターネットえひめ地域学ホームページへの掲載のため | 村上節太郎写真　4点 |
| 76 | 26.3.13 | 東京大学史料編纂所 | 閲覧・撮影 | 東京大学史料編纂所古写真研究プロジェクトにおける黎明期古写真調査・研究のため | 半井梧菴関係資料　一式 |
| 77 | 26.3初旬 | 個人 | 掲載 | JTBパブリッシング「知られざる鉄道決定版」に掲載 | 伊予鉄道電車客車12号車　2点 |
| 78 | 26.3.31 | 伊方町教育委員会 | 原版使用 | 『国指定天然記念物「三崎のアコウ」保存管理計画書』への掲載 | 村上節太郎写真　5点 |
| 79 | 26.3.25 | 松山大学経済学部 | 撮影 | 学内学生の歴史勉強の資料として利用 | 大日本職業明細図（松山市、昭和8年）　1点 |
| 80 | 26.3.31 | 個人 | 閲覧・撮影 | 卒業論文執筆のため | 八原家文書　28点 |
| 81 | 26.4.1～27.3.31 | 愛媛県教育委員会事務局管理部生涯学習課 | 館外貸出 | 愛媛人物博物館常設展示の充実のため | 塩田関係の民俗資料等　19点 |
| 82 | 26.4.3 | 個人 | 撮影・掲載 | 「四国辺路道指南」の調査研究のため | 新板大字四国案内記　1点<br>四国遍路道志るべ　1点 |
| 83 | 26.7 | 伊予史談会 | 刊行物へ掲載 | 伊予史談会発行の機関誌『伊予史談　7月号』の口絵に掲載 | 細田周英「四国偏礼絵図」　1点 |

## ３．調査研究

学芸員が各１以上の調査研究テーマを設定して年間継続して実施し、研究資料の蓄積を図り各種事業で活用するとともに、その研究成果を広く県民に周知するため『研究紀要』を作成した。

(1) 学芸員別調査研究

●藤田　　正　（学芸課長）

（テーマ）文久・元治期の伊達宗城の政治活動に関する調査研究

（概要）朝廷と幕府から政治参加を命じられた伊達宗城の上京後に政治活動の実態について、関連資料から再検証した。

●井上　　淳　（歴史・文書研究科）

（テーマ）村人の一代記に関する調査研究

（概要）松山藩の心学者近藤平作元良（名洲）の父親である平五郎について、生涯を記した「先考近藤君之事跡」を解読し、その内容について『研究紀要』第19号に掲載した。

●土居　聡朋　（歴史・文書研究科）

（テーマ）中世南予の寺社史料に関する調査研究

（概要）古文書の少ない中世南予について、棟札・大般若経等の宗教史料の調査を行い、当時の地域社会の様相を明らかにすることに努めた。

●平井　　誠　（歴史・文書研究科）

（テーマ）近代における城郭に関する調査研究

（概要）愛媛県立図書館所蔵行政資料『旧城郭地拂下ニ係ル書類』を読み解きながら、明治前期における今治城の払下地について調査し、その成果を『研究紀要』第19号に掲載した。

●宇都宮　美紀（歴史・文書研究科）

（テーマ）県内の節句飾りに関する調査研究

（概要）新収蔵資料の整理及び分類等を行い基礎的データの収集を行うとともに、テーマ展「おひなさま」において紹介した。

●安永　純子　（歴史・文書研究科）

（テーマ）安政南海地震における宇和島藩の対応に関する調査研究

（概要）宇和島伊達文化保存会蔵「御用場記録　大控」を中心として、安政南海地震における宇和島藩の対応について、調査及び分析を行った。

●今村　賢司　（民俗研究科）

（テーマ）四国遍路に関する調査研究

（概要）四国八十八ヶ所霊場の景観を描いた近世から近現代の絵図類、古写真、案内記などの内容を分析して、四国遍路と四国霊場の変遷について考察を行った。その成果を企画展図録『四国遍路ぐるり今昔』に掲載した。

●大本　敬久　（民俗研究科）

（テーマ）弘法大師空海の生涯に関する調査研究

（概要）平安時代初期に活躍した空海に関する一次史料（六国史、三教指帰、性霊集等）を検証し、空海の生涯に関する通説の再検討を行うと同時に、伊予国出身天台僧の光定等、空海と同時代の人物との関係について考察した。

●松井　　寿　（民俗研究科）

（テーマ）宇和海の船大工に関する調査研究

（概要）宇和海の船大工について、大工道具の調査及び船大工への聞き取り調査から考察を行い、テーマ展「宇和海の船大工」の展示において紹介した。

●亀井　英希　（考古研究科）

（テーマ）県内出土井戸遺構に関する調査研究

（概要）県内出土の井戸遺構について分類を行い、その特徴等について考察を行った。

●兵頭　　勲　（考古研究科）

（テーマ）県内縄文時代早期前葉の遺跡に関する調査研究

（概要）砥部川下流域にある城ノ向遺跡と長田遺跡の出土土器等について再調査を行い、その成果

『研究紀要』第19号に掲載した。

(2) 資料調査

● 遍路道に関する調査

（概要）　四国遍路の調査研究の一環として、遍路道を歩き、周辺の景観や道標、信仰遺物などの写真撮影を行い、札所と札所を結ぶ遍路道の調査を行った。

（担当）　今村賢司（民俗研究科）

● 武井宗意に関する調査

（概要）　松前町松前史談会と協力し、織豊期から近世初期にかけて活動した武井宗意に関する資料を調査した。

（担当）　土居聡朋（歴史・文書研究科）

● 明治期における城郭の変遷に関する調査

（概要）　県立図書館所蔵の行政資料などを中心に、明治期における城郭の変遷を愛媛県・士族などの動向を調査した。

（担当）　平井　誠（歴史・文書研究科）

● 四国霊場の景観の移り変わりに関する調査

（概要）　平成２５年度企画展「四国遍路ぐるり今昔」の準備作業として、愛媛県内の札所を中心とした四国霊場の景観の移り変わりにについて現地調査した。

（担当）　今村賢司（民俗研究科）

● Ｘ線・赤外線を活用した考古資料の調査

（概要）　当館に整備されたＸ線透過撮影装置や赤外線画像撮影装置を活用して、県内の各種考古資料をあらためて調査した。

（担当）　亀井英希・兵頭　勲（考古研究科）

● 県内で発掘調査された井戸に関する調査

（概要）　テーマ展「発掘された伊予の井戸」の準備作業として、県内において発掘調査で確認された古代～中世の井戸について基礎的調査を行った。

（担当）　亀井英希・兵頭　勲（考古研究科）

● 縄文～弥生時代の土器棺墓に関する調査

（概要）　テーマ展「悼みのかたち」の準備作業として、県内で確認されている縄文～弥生時代の土器棺墓についての調査を行った。

（担当）　兵頭　勲・亀井英希（考古研究科）

● 岩谷口村日野家文書の調査

（概要）　岩谷口村日野家文書のうち近代資料の調査を行った。

（担当）　安永純子（文書研究科）

● 松井伝三郎・国五郎関係資料の調査

（概要）　大洲市出身の貿易商松井伝三郎・国五郎兄弟に関する資料を、大洲市教育委員会と協力し調査を行った。

（担当）　安永純子（文書研究科）

(3) 他機関との共同研究・調査

● 今治村上水軍博物館協議会委員への委嘱

（委嘱主体）　今治市教育委員会

（当館の委嘱者）　藤田　正（学芸課長）

● 公益財団法人宇和島伊達文化保存会評議員への委嘱

（委嘱主体）　公益財団法人宇和島伊達文化保存会

（当館の委嘱者）　藤田　正

● 愛媛大学共同研究員への委嘱

（委嘱主体）　愛媛大学法文学部

（当館の委嘱者）　井上　淳（歴史・文書研究科）　今村　賢司（民俗研究科）

● 松山市文化財審議会専門部会（民俗部会）委員への委嘱
（委嘱主体）　松山市教育委員会
（当館の委嘱者）　大本　敬久（民俗研究科）
● 国立歴史民俗博物館共同研究員への委嘱
（委嘱主体）　国立歴史民俗博物館
（当館の委嘱者）　大本　敬久（民俗研究科）
● 文化庁文化財部調査員への委嘱
（委嘱主体）　文化庁文化財部
（当館の委嘱者）　大本　敬久（民俗研究科）
● 八幡浜市誌編纂協力員への委嘱
（委嘱主体）　八幡浜市役所
（当館の委嘱者）　大本　敬久（民俗研究科）
● 伊方町「地域博物館構想」検討委員への委嘱
（委嘱主体）　伊方町教育委員会
（当館の委嘱者）　大本　敬久（民俗研究科）
● 史跡河後森城跡調査・整備検討委員への委嘱
（委嘱主体）　松野町
（当館の委嘱者）　土居　聡朋（歴史・文書研究科）
● 高知大学共同研究員への委嘱
（委嘱主体）　高知大学教育研究部
（当館の委嘱者）　土居　聡朋（歴史・文書研究科）

(4) 研究紀要の刊行

①『研究紀要』第19号

● 体裁　A4版　120頁
● 発行部数　800部
● 内容

| 執筆者 | 内　容 |
|---|---|
| 伊井　春樹 | 宝塚歌劇団の満州公演について |
| 平井　誠 | 明治前期における今治城の払下地について |
| 宮本　春樹<br>酒井　純孝<br>松井　寿 | 愛媛県西予市城川町野井川地区の民家調査とその活用 |
| 井上　淳 | 史料紹介　心学者近藤元良の父親の一代記-先考近藤君之一代記－ |
| 兵頭　勲 | 砥部川下流域の縄文時代早期の土器－長田遺跡と城ノ向遺跡出土資料群の再検討－ |

②その他刊行物への執筆

● 井上　淳・「近世後期の長崎紀行―「筑紫太宰苻参講道中日記」を中心に―」
（『今治史談』№19、今治史談会、25年7月）
・「愛媛県における地域史研究のあゆみ　近世」（『伊予史談』371号、25年10月）
・「項目解説」（図録『三瀬諸淵』、25年10月）
・「図録解説」（図録『三瀬諸淵』、25年10月）
・コラム「長崎沖合砲台計画と伊達宗城」（図録『三瀬諸淵』、25年10月）
・コラム「宇和島藩奥女中時代の高子」（図録『三瀬諸淵』、25年10月）
・コラム「イギリス艦隊の宇和島来航と三瀬諸淵」（図録『三瀬諸淵』、25年10月）
・コラム「三瀬諸淵と写真術」（図録『三瀬諸淵』、25年10月）
・「麓屋半兵衛宗円の長崎旅日記」（図録『三瀬諸淵』、25年10月）
・「シーボルト最後の門人　県歴博特別展『三瀬諸淵』より①～⑤」（愛媛新聞平成25

年11月20日～24日）

● 土居　聡朋 ・学芸員調査ノート「石城・竹城図」（当館『歴博だより』76号）
・「愛媛県における地域史研究のあゆみ　中世」（『伊予史談』371号、25年10月）
・「愛媛県今治市周辺における中世石造物研究の現状と課題」
（『西日本における中世石造物の成立と地域的展開』、高知大学教育研究部、平成26年1月）
・「室町期河野氏と通生の流れ」
（湯築城歴史塾講座の講演要旨、愛媛県立道後公園指定管理者コンソーシアムＧＥＮＫＩ）
・「戦国期の鬼北地方と『清良記』」
（『清良記』シンポジウム資料、鬼北町教育委員会、平成26年3月）
・「武井宗意について」（『松前史談』、松前町松前史談会、26年３月）

● 宇都宮美紀 ・学芸員調査ノート「水屋道具」（当館『歴博だより』77号）

● 平井　　誠 ・学芸員調査ノート「恩賜の義手」（当館『歴博だより』74号）

● 今村　賢司 ・「今治が生んだ博学者・半井梧菴」（『文化愛媛』71号、25年10月）
・「伊予市・伊予郡の伊予絣について」
（『伊予市の歴史文化』、伊予市歴史文化の会、25年12月）
・学芸員調査ノート「四国順拝大絵図」（当館『歴博だより』76号）
・「絵図・古写真等に見る四国遍路と四国霊場の変遷」
（当館図録『四国遍路ぐるり今昔』、26年2月）
・「項目解説」（当館図録『四国遍路ぐるり今昔』、26年2月）
・「図版解説」（当館図録『四国遍路ぐるり今昔』、26年2月）

● 大本　敬久 ・「愛媛県における愛宕信仰の歴史と地域性」
（『あたごさん　愛宕信仰の諸相とその拡がり』京都愛宕研究会、25年7月発行）
・「残された家族の戦中、戦後」（『ラヴィ』2013年8月3回号、コープえひめ発行）
・「『けがれ』と『いじめ』―名詞化と観念の変容―」
（『一遍会報』359号、26年2月発行）
・「吉田祭は文化財としてなぜ貴重なのか」
（『吉田秋祭りGUIDE BOOK』吉田三間商工会、26年3月発行）
・学芸員調査ノート「高野大師行状図画全十巻」（当館『歴博だより』77号）

● 松井　　寿 ・学芸員調査ノート「産婆記録」（当館『歴博だより』75号）

● 亀井　英希 ・学芸員調査ノート「曲物井戸枠」（当館『歴博だより』75号）
・「愛媛県内遺跡出土遺物」（『蛍光X線分析装置による黒曜石製遺物の原産地推定－基礎データ集<3>-』、明治大学文学部、26年3月）

● 兵頭　　勲 ・「愛媛県内の落し穴の様相」（『中四国地方における縄文時代の落し穴』、中四国縄文究会、25年７月）
・学芸員調査ノート「高山寺式土器」（当館『歴博だより』74号）

# ４．普及啓発事業

(1)　歴史文化講座の開講

愛媛の歴史や文化に関する知識を広めるため、歴史文化講座として、歴史・文書講座、民俗講座、考古講座を実施。また平成26年が四国霊場開創1200年にあたることから関連講座を開設し、幅広い参加を図った。

■歴史･文書講座　　場所／博物館研修室

| 日時 | 講義内容 | 講師 | 参加人数 |
|---|---|---|---|
| 8/3(土)<br>13:30～15:00 | 南予の中世文書を読む① | 土居　聡朋<br>当館専門学芸員 | 23人 |
| 8/11(日)<br>13:30～15:00 | 南予の中世文書を読む② | 土居　聡朋<br>当館専門学芸員 | 24人 |
| 9/8(日)<br>13:30～15:30 | 伊達宗城と公家の交流-三条実万- | 藤田　正<br>当館学芸課長 | 37人 |
| 9/21(土)<br>13:30～15:00 | 源氏物語連続講座③「少女若紫の発見-若紫巻」 | 伊井　春樹<br>当館名誉館長 | 24人 |
| 9/29(日)<br>13:30～15:00 | 伊達宗城と旗本の交流-岩瀬忠震- | 藤田　正<br>当館学芸課長 | 34人 |
| 11/3(日)<br>13:30～15:00 | 妻高子が語る三瀬諸淵の生涯 | 井上　淳<br>当館専門学芸員 | 47人 |
| 11/16(土)<br>13:30～15:00 | 源氏物語連続講座④「蓬生の宿の末摘-末摘花巻」 | 伊井　春樹<br>当館名誉館長 | 27人 |
| 12/22(日)<br>13:30～15:00 | そして城は残ったー明治期の城郭保存ー | 平井　誠<br>当館主任学芸員 | 35人 |
| 2/16(日)<br>13:30～15:00 | 幕末大洲･新谷藩の村の記録を読む① | 安永　純子<br>当館専門学芸員 | 35人 |
| 3/23(日)<br>13:30～15:00 | 幕末大洲･新谷藩の村の記録を読む② | 安永　純子<br>当館専門学芸員 | 32人 |

■民俗講座　　場所／博物館研修室

| 日時 | 講義内容 | 講師 | 参加人数 |
|---|---|---|---|
| 6/23(日)<br>13:30～15:00 | 南海地震･津波の記録と言い伝え<br>-古代から昭和南海地震まで- | 大本　敬久<br>当館専門学芸員 | 46人 |
| 9/1(日)<br>13:30～15:00 | 愛媛の子育て-産婆と母子衛生- | 松井　寿<br>当館主任学芸員 | 8人 |
| 2/23(日)<br>13:30～15:00 | 道標から見た四国遍路 | 今村　賢司<br>当館専門学芸員 | 90人 |
| 3/8(土)<br>13:30～15:00 | 明治維新と八十八ケ所札所 | 内田　九州男<br>愛媛大学名誉教授 | 82人 |
| 3/16(日)<br>13:30～15:00 | 邊路から遍礼･遍路へ | 小松　勝記<br>高知県立歴史民俗資料館　調査員 | 55人 |

■考古講座　　場所／博物館研修室

| 日時 | 講義内容 | 講師 | 参加人数 |
|---|---|---|---|
| 6/8(土)<br>13:30～15:00 | 弥生時代の山住みの集落と高地性集落 | 柴田　昌児<br>(公財)愛媛県埋蔵文化財センター資料係長 | 29人 |
| 6/16(日)<br>13:30～15:00 | 今治平野の中世集落 | 柴田　圭子<br>(公財)愛媛県埋蔵文化財センター担当係長 | 22人 |
| 1/26(日)<br>13:30～15:00 | 発掘された伊予の井戸-水をめぐるくらし- | 亀井　英希<br>当館専門学芸員 | 12人 |
| 3/15(土) | 発掘今昔-遺跡を調査するということ | 岡田　敏彦 | 13人 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 13:30～15:00 | | (公財)愛媛県埋蔵文化財センター調査課長 | |

■体験講座　　場所／博物館研修室他

| 日時 | 講義内容 | 講師 | 参加人数 |
|---|---|---|---|
| 6/9(日)<br>13:30～15:00 | 昔の香り体験～小学生のはじめて香道～ | 橋本　典子<br>香十 | 14人 |
| 7/7(日)<br>13:30～15:30 | レジン(透明樹脂)を使って小物をつくろう | 池田　知子<br>作家 | 9人 |
| 7/20(土)<br>7:30～18:30 | 弘法大師空海の生誕地を訪ねる | 大本　敬久<br>当館専門学芸員 | 29人 |
| 8/4(日)<br>8:30～18:00 | 別子飴工場見学ととんぼ玉体験 | | 26人 |
| 8/24(土)<br>9:30～16:30 | 海洋堂ホビー館見学 | | 27人 |
| 9/7(土)<br>8:00～17:30 | 弘法大師空海と石鎚山 | 大本　敬久<br>当館専門学芸員 | 30人 |
| 10/13(日)<br>10:00～16:00 | 三瀬諸淵の故郷、大洲を訪ねる | 白石　尚寛<br>大洲市教育委員会生涯学習課 | 21人 |
| 11/2(土)<br>10:00～17:00 | 五十崎の凧づくり体験 | | 6人 |
| 11/30(土)<br>13:30～15:00 | アート書道で年賀状づくり | 堀内　智仔<br>創造工房智遊庵　書家 | 8人 |
| 12/21(土)<br>9:30～16:00 | 藍染体験 | | 19人 |
| 2/8(土)<br>13:30～15:30 | コップをつくろう～サンドブラスト体験～ | 川崎　亮<br>虹の森公園　森の国ガラス工房かざね | 6人 |

■四国霊場開創1200年記念講座　　場所／博物館研修室他

| 日時 | 講義内容 | 講師 | 参加人数 |
|---|---|---|---|
| 1/11(土)<br>13:30～15:00 | 空海の史料を読む(伝記編)<br>-六国史・御遺告- | 大本　敬久<br>当館専門学芸員 | 53人 |
| 2/9(日)<br>7:30～18:00 | 空海の史料を読む(詩文編)<br>-三教指帰- | 大本　敬久<br>当館専門学芸員 | 50人 |

(2)　歴博だよりの刊行

普及啓発資料として、博物館行事や展示資料等を紹介した「歴博だより」第74～77号を発行した。

(3)　博物館友の会の育成・支援

博物館の利用を通して、愛媛の歴史及び民俗に親しみ、教養を高め、会員相互の親睦を図ることを目的とする博物館友の会の育成・支援を行った。

■平成25年度会員数（平成26年3月末現在）

| | | |
|---|---|---|
| 個人会員 | 小中学生 | 46名 |
| | 高校生以上 | 74名 |
| 家族会員 | | 89組（304名） |
| 賛助会員 | | 8団体 |

■役員（平成26年3月末現在）

| | | | |
|---|---|---|---|
| 会　長： | 松岡　保行 | 監　事： | 安藤　芳夫 |
| 副会長： | 宇都宮　又重 | | 船橋　明彦 |
| 理　事： | 河野　眞一 | 顧　問： | 橋本　健治 |
| | 山本　綾子 | | |
| | 清水　英璋 | | |
| | 藤田　正 | | |
| | 楠橋　恒雄 | | |

■事業

（ア）平成25年度総会及び理事会の開催

日　時：　平成25年6月6日(木)

（イ）会報の発行

（ウ）博物館出版物の増刷及び販売

・特別展示図録

・研究紀要

・資料目録

（エ）会員への博物館行事案内等

・「歴博だより」

・その他各種事業案内パンフレット等

（オ）現地学習会等の実施

・研修旅行　「レトロモダンな港町　鞆の浦を訪ねる」

日 時 ： 平成25年7月6日（土）

場 所 ： 鞆の浦の街並み、福山市鞆の浦歴史民俗資料館、太田家住宅(広島県)

・第1回現地学習会　「南予地方の仏像めぐり」

日 時 ： 平成25年8月28日（水）、9月1日（日）

場 所 ： 仏木寺、大乗寺、梅之堂、三島神社

・第2回現地学習会　「宇和島南部の遍路道を歩く　松尾峠」

日 時 ： 平成26年2月15日（土）、2月20日（木）

場 所 ： 南楽園梅まつり、松尾峠

・ヘルシー歴史ウォーク「宇和島南部の遍路道を歩く　野井坂」

日 時 ： 平成25年10月17日（木）、10月27日（日）

場 所 ： 満願寺、野井坂

（カ）クラブ活動の開設、および実施

●民俗クラブ（クラブ員15名）

愛媛の民俗に関心のある会員が集まり、勉強会や調査を実施した。

また、「西予市指定文化財　末光家住宅」の見学や講演会の観覧も実施した。

●土器ドキクラブ（クラブ員14名）

考古学に関心のある会員が集まり、遺跡撮影写真の整理や見学会などの活動を4回実施した。

見学会では、「常設展示室にある復元住居の遺跡」のほか、「続・発掘へんろ－四国の中世＆えひめ弥生時代の絵画展」などの考古展を見学した。

●パソコンクラブ（クラブ員15名）

パソコンに興味を持っている会員が集まり、自主的に23回クラブ活動を実施した。
基本的な操作方法に始まり、メールの送り方や、年賀状や名刺の作成方法などを相互に教えあいながら学習した。

●裂織クラブ（クラブ員23名）
裂織に関心のある会員が集まり、機織り機を使用しながら各自で裂織の作品を制作した。
相互に教えあいながら、自主的に24回クラブ活動を実施した。

●古文書クラブ（クラブ員14名）
古文書の解読に関心のある会員が集まり、今年度は11回活動を実施し、
講師の指導のもと、簡単なくずし字の解読から始め、徐々に難しいテキストの解読へと学習を進めた。

(4)　博物館実習の実施
博物館学芸員資格に必要な博物館実習課程履修のため、各大学より要請のあった学生を受け入れ、実習を行った。
■期間　　平成24年8月20日（火）～25日（日）（６日間）

■実習生　６大学　　６名

| | | | |
|---|---|---|---|
| 梨木美波 | （愛媛大学法文学部） | 木口詩織 | （吉備国際大学文化財学部） |
| 佐藤しおり | （同志社女子大学現代社会学部） | 三好美怜 | （京都女子大学文学部） |
| 西田沙綾 | （日本大学文理学部） | 水井誠之 | （九州産業大学国際文化学部） |

■内容

| 月　日 | 実 習 内 容 |
|---|---|
| ８月20日（火） | 開講式、オリエンテーション、博物館の概要説明、施設見学／歴史・文書資料整理実習 |
| ８月21日（水） | 指定管理者の事業概要／民俗資料整理実習 |
| ８月22日（木） | 考古資料整理実習／歴史・文書資料整理実習 |
| ８月23日（金） | 歴史文化体験の事前研修／民俗資料整理実習 |
| ８月24日（土） | 考古資料整理実習／歴史文化体験「ワタから糸づくり」運営補助 |
| ８月25日（日） | ワークショップ運営補助／歴史文化体験「ワタから糸づくり」運営補助／実習のまとめ、 |

(5) 講師派遣等
普及啓発事業の一環として、館外からの依頼を受けて講師の派遣等を行った。

| | 年月日 | 職員名 | | 内容 | 依頼機関 |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 25.5.1 | 学芸課長 | 藤田　正 | 高野長英と卯之町 | 愛媛県立宇和高等学校 |
| 2 | 25.5.2 | 専門学芸員 | 土居 聡朋 | 愛媛の歴史　宇和の戦乱を中心に | 愛媛の歴史を学ぶ会 |
| 3 | 25.5.10 | 専門学芸員 | 土居 聡朋 | 伊予西園寺氏の成り立ちについて | だんだんつながろう会 |
| 4 | 25.5.21 | 専門学芸員 | 大本 敬久 | 八幡浜市誌編纂に関する指導・助言 | 八幡浜市誌編纂会 |
| 5 | 25.5.26 | 学芸課長 | 藤田　正 | 伊達宗城と有志大名の交流－島津斉彬 | 今治史談会 |
| 6 | 25.6.15 | 専門学芸員 | 大本 敬久 | 東北民俗の会公開講演会「東北から伝播した四国の鹿踊」講師 | 東北民俗の会 |
| 7 | 25.6.18 | 主任学芸員 | 松井 寿 | 【小・社会】博物館を活用した授業改善 | 愛媛県総合教育センター |
| 8 | 25.6.21 | 主任学芸員 | 松井 寿 | 【小・社会】博物館を活用した授業改善 | 愛媛県総合教育センター |

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 9 | 25.6.25 | 主任学芸員 | 松井 寿 | 【小・社会】博物館を活用した授業改善 | 愛媛県総合教育センター |
| 10 | 25.6.29 | 専門学芸員 | 大本 敬久 | 吉田歴史文化講座「吉田祭り」講師 | 吉田三間商工会 |
| 11 | 25.7.6～7 | 専門学芸員 | 今村 賢司 | 四国遍路の学際的総合研究会打ち合わせ | 愛媛大学法文学部 |
| 12 | 26.7.7 | 専門学芸員 | 大本 敬久 | 旧末光家住宅公開講座「子供向け古民家体験　探検！末光家住宅」講師 | 西予市役所 |
| 13 | 25.7.14 | 専門学芸員 | 土居 聡朋 | 伊予宇都宮氏と秀吉 | 築上町教育委員会 |
| 14 | 25.7.17 | 専門学芸員 | 土居 聡朋 | 史跡河後森城跡環境整備工事について | 愛媛県北宇和郡松前町 |
| 15 | 25.7.18 | 学芸課長 | 藤田　正 | 展示候補者について　他 | 生涯学習課 |
| 16 | 25.7.25 | 学芸課長 | 藤田　正 | 愛媛の博物館講座<br>愛媛の博物館・研究機関講座 | 愛媛県生涯学習センター |
| 17 | 25.7.28 | 専門学芸員 | 今村 賢司 | 「お国自慢の伊予絣」講師 | 伊予市教育委員会 |
| 18 | 25.7.29 | 専門学芸員 | 大本 敬久 | 総合研究大学院大学「日本歴史研究の方法B―地域研究の方法―」講義「愛媛県歴史文化博物館の概要」 | 総合研究大学院大学 |
| 19 | 25.7.30 | 専門学芸員 | 井上 淳 | 総合研究大学院大学「日本歴史研究の方法B―地域研究の方法―」講義「愛媛県歴史文化博物館における写真資料の収集・活用について―村上節太郎撮影写真を中心に―」 | 総合研究大学院大学 |
| 20 | 25.7.30 | 専門学芸員 | 大本 敬久 | 総合研究大学院大学「日本歴史研究の方法B―地域研究の方法―」講義「『民俗』と青少年教育の実践―青少年教育施設と歴史系博物館の連携による先進的事例―」 | 総合研究大学院大学 |
| 21 | 25.7.30 | 専門学芸員 | 兵頭 勲 | 総合研究大学院大学「日本歴史研究の方法B―地域研究の方法―」講義「愛媛県における地域博物館の活動―上黒岩岩陰遺跡を中心に―」 | 総合研究大学院大学 |
| 22 | 25.8.5 | 専門学芸員 | 大本 敬久 | 幼児向け民俗体験講座講師 | 三島神社（八幡浜市） |
| 23 | 25.8.11 | 専門学芸員 | 大本 敬久 | 子ども未来プロジェクト「伊予源之丞のいろは」講師 | 松山市坂の上の雲ミュージアム |
| 24 | 25.8.12 | 学芸課長 | 藤田　正 | 展示候補者について　他 | 生涯学習課 |
| 25 | 25.8.21 | 専門学芸員 | 大本 敬久 | 「伊予の伝承文化を学び伝えるリーダー村」講師 | 国立大洲青少年交流の家 |
| 26 | 25.8.23 | 専門学芸員 | 土居 聡朋 | 愛媛県歴史文化博物館所蔵の中世文書について | 第51回中世史サマーセミナー実行委員会 |
| 27 | 25.8.27 | 専門学芸員 | 土居 聡朋 | 「清良記」を題材としたシンポジウムに関する協議 | 鬼北町教育委員会 |
| 28 | 25.8.29 | 主任学芸員 | 松井 寿 | 「回想法」講義 | 大洲市社会福祉協議会 |
| 29 | 25.9.2 | 主任学芸員 | 松井 寿 | 「回想法」講義 | 大洲市社会福祉協議会 |
| 30 | 25.9.21 | 専門学芸員 | 兵頭 勲 | 南予から西予市、そして城川町や野村町に多く分布する縄文遺跡について | 四国西予ジオパーク推進協議会 |
| 31 | 25.9.22 | 学芸課長 | 藤田　正 | 歴史講話「伊達藩主に関する講話」 | NPO法人　愛媛県断酒会 |
| 32 | 25.10.5 | 専門学芸員 | 今村 賢司 | 「四国遍路の道標について」講師・交通史学会パネラー | 交通史学会第２回例会シンポジウム |
| 33 | 25.10.6～7 | 専門学芸員 | 大本 敬久 | 民俗文化財の調査（広島県呉市） | 文化庁文化財部 |
| 34 | 25.10.14～15 | 専門学芸員 | 大本 敬久 | 民俗文化財の調査（大阪府東大阪市） | 文化庁文化財部 |
| 35 | 25.10.18 | 学芸課長 | 藤田　正 | 事業報告について　他 | 今治市教育委員会 |
| 36 | 25.10.18 | 専門学芸員 | 大本 敬久 | 佐田岬半島の暮らしに関する社員研修講師 | 朝日共販株式会社 |

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 37 | 25.10.20 | 専門学芸員 | 大本 敬久 | 民俗文化財の調査（愛媛県今治市） | 文化庁文化財部 |
| 38 | 25.10.26 | 専門学芸員 | 土居 聡朋 | 室町期河野氏と河野通生の流れ | 愛媛県立道後公園指定管理者<br>コンソーシアムGENKI<br>湯築城資料館 |
| 39 | 25.10.27～28 | 専門学芸員 | 大本 敬久 | 民俗文化財の調査（岡山県瀬戸内市） | 文化庁文化財部 |
| 40 | 25.10.29 | 専門学芸員 | 大本 敬久 | 西予市教育研究大会社会科部会講師「西予市の文楽（人形浄瑠璃）」 | 西予市教育委員会 |
| 41 | 25.10.30 | 学芸課長 | 藤田　正 | 愛媛の博物館・研究機関講座 | 愛媛県生涯学習センター |
| 42 | 25.10.30 | 主任学芸員 | 松井 寿 | 昔の道具の説明と体験活動 | 西予市立宇和町小学校 |
| 43 | 25.11.4 | 主任学芸員 | 松井 寿 | れきハコを用いて、昔の生活や道具を学ぶ | 砥部町立砥部中学校 |
| 44 | 25.11.5 | 専門学芸員 | 兵頭 勲 | 現地確認調査（平城貝塚の範囲確認等） | 愛南町教育委員会 |
| 45 | 25.11.7 | 学芸課長 | 藤田　正 | 考古学・歴史学資料の国際比較、ならびに博物館学への応用のため | 愛媛大学「資料学」研究会 |
| 46 | 25.11.17 | 専門学芸員 | 大本 敬久 | 愛媛県高等学校総合文化祭郷土芸能部門審査員・講師 | 愛媛県高等学校文化連盟 |
| 47 | 25.11.19 | 専門学芸員 | 大本 敬久 | 八幡浜倫理法人会例会「八幡浜の民俗」講師 | 八幡浜倫理法人会 |
| 48 | 25.11.22～24 | 専門学芸員 | 土居 聡朋 | 研究会及び石造物の調査 | 高知大学教育研究部総合科学系 |
| 49 | 25.11.29 | 専門学芸員 | 大本 敬久 | 講演会「残された家族の戦中・戦後」講師 | 西予市野村町渓筋婦人会 |
| 50 | 25.12.6 | 専門学芸員 | 大本 敬久 | 歴博映像フォーラム打合せ | 国立歴史民俗博物館 |
| 51 | 25.12.11 | 専門学芸員 | 土居 聡朋 | 西園寺公廣卿と信長公 | 光教寺 |
| 52 | 25.12.14 | 専門学芸員 | 兵頭 勲 | 「松山・愛媛の地域色1～旧石器・縄文時代～」について講義 | 公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団 |
| 53 | 25.12.14 | 専門学芸員 | 大本 敬久 | 一遍会例会講師「触穢の成立ーケガレとは何か？ー」 | 一遍会 |
| 54 | 25.12.15 | 専門学芸員 | 井上 淳 | 古文書解読/布袋屋年代記 | 八幡浜市教育委員会　生涯学習課 |
| 55 | 25.12.21 | 専門学芸員 | 大本 敬久 | 京都愛宕研究会での研究発表「愛媛における愛宕信仰」 | 京都愛宕研究会 |
| 56 | 26.1.7～8 | 専門学芸員 | 大本 敬久 | 八幡浜市誌編纂に関する調査 | 八幡浜市誌編纂会 |
| 57 | 26.1.21 | 専門学芸員 | 安永 純子 | 愛媛の地震～古文書記録から | 愛媛県広報広聴課 |
| 58 | 26.1.24 | 専門学芸員 | 井上 淳 | 三瀬諸淵について | だんだんつながろう会 |
| 59 | 26.1.31 | 主任学芸員 | 松井 寿 | 昔の道具の説明と体験活動 | 松山市立南第二中学校 |
| 60 | 26.2.2 | 専門学芸員 | 大本 敬久 | 旧末光家住宅公開ミニ講座「正月と節分」講師 | 西予市役所 |
| 61 | 26.2.13 | 学芸課長 | 藤田　正 | 消費税増税に伴う対応について　他 | 今治市教育委員会 |
| 62 | 26.2.16 | 専門学芸員 | 土居 聡朋 | 「小規模館を育てる眼差し」シンポジウムのコーディネーターとして | 第10回四国ミュージアム研究会事務局 |
| 63 | 26.2.17 | 専門学芸員 | 大本 敬久 | 八幡浜市誌編纂に関する指導・助言 | 八幡浜市誌編纂会 |
| 64 | 26.2.22 | 専門学芸員 | 土居 聡朋 | 中世の愛南をたどる | 愛南町教育委員会 |
| 65 | 26.2.24 | 専門学芸員 | 大本 敬久 | 伊方町地域博物館構想検討委員会への出席 | 伊方町教育委員会 |
| 66 | 26.2.26 | 専門学芸員 | 土居 聡朋 | 報告事項　他 | 松野町教育委員会 |
| 67 | 26.3.10 | 専門学芸員 | 大本 敬久 | 文化庁文化財調査員会議への出席 | 文化庁文化財部 |
| 68 | 26.3.11 | 主任学芸員 | 松井 寿 | 児童に昔のくらしの様子を理解させるとともに、先人の知恵の深さに関心を持たせる。 | 西予市立野村小学校 |
| 69 | 26.3.15 | 専門学芸員 | 土居 聡朋 | 文献史料にみる河後森城主と河原淵郷3－織豊期を中心にー | 愛媛県北宇和郡松野町 |
| 70 | 26.3.22～23 | 専門学芸員 | 土居 聡朋 | 紀北地域にみる国境（はざま）の戦国社会 | 鬼北町教育委員会 |

(6)　開館記念事業の実施

平成25年11月をもって当館が開館19周年を迎えることから、11月10日（日）に19周年記念イベントが実施された。

■常設展・特別展の無料開放

当館の開館を記念して常設展・特別展の無料開放を行った。

11月10日（日）・・・・・1,848人

■餅まき

雨天のため、餅配りに変更し行った。

時　間　11：00～11：30

場　所　エントランス玄関前

内　容　当館スタッフによる餅配り。

お子様の安全に楽しめるようキッズスペースを設けた。

■第6回れきはく市＆はに坊のどんぐりマルシェ

時　間　10:00～15:00

場　所　エントランスホールほか

内　容　多くの出展者があり、ハンドメイド雑貨や食品の提供を行った。

■その他

秋の呈茶会〔場所/エントランスホール〕

ふわふわマフラーをつくろう〔場所/第3研修室〕

お楽しみ抽選会〔場所/展示室内及び総合案内〕

キュートな小物づくり～レジンで遊ぼう～〔場所/こども歴史館〕

切って貼ってキャンドルづくり〔場所/こども歴史館〕

偏光ステンドグラス万華鏡をつくろう〔場所/こども歴史館〕

(7)　こども歴史館の開設

児童・生徒が五感を使いながら伝統的な歴史文化にふれることができる体験型学習室「こども歴史館」を土曜日・日曜日・祝日に開設した。

①運用内容

・原則、土・日・祝日とする。
・学校団体利用（事前予約）の場合、平日も開室する。

・はに坊ぬりえ展覧会　・ギルティング　キラキラ小びんをつくろう・自分だけの貝合わせをつくろう
・こども歴史館シールラリー・和柄シュシュをつくろう　・とんぼ玉の根付をつくろう
・真珠ストラップを作ろう　・紙コップDEおひなさま・ゆらゆらこいのぼりをつくろう！
・万華鏡をつくろう！　・オリジナル和風メモ帳をつくろう　・あんどん和紙に絵付けをしよう
・タイムカプセルをつくろう・手裏剣をつくろう！　・オリジナル手ぬぐいをつくろう
・昔のあかり体験　・押し花でコースター　・ゴム鉄砲をつくろう　・ビー玉迷路をつくろう
・つくって飛ばそう！昆虫グライダ・・さわやかバスボムづくり　・あんどん和紙に絵付けをしよう
・フェルトでころころ～がまロミニポーチづくり～　・奈良時代の衣装を着てみよう
・よろいかぶとを着てみよう・プラ板であそぼう　・花咲く♡乙女ブレスレットをつくろう
・えらんでつくろう！オリジナルリング ・ダンボール工作DE昆虫＆恐竜をつくろう
・ワタから糸をつくってみよう！　・れきはくこども夏まつり　・びっくり箱をつくろう
・紙でビーズをつくろう　・切って・貼ってキャンドルづくり ・平安時代の衣装を着てみよう
・偏光ステンドグラス万華鏡をつくろう ・キュートな小物づくり～レジンで遊ぼう～

ほか

②開室時間

・原則、午前9時から午後5時とする。
・学校団体利用（事前予約）の場合は要望により、弾力的に運用する。

③利用料金

・こども歴史館の利用料金は無料とするが、内容によっては、材料費を徴収する。

④その他

・平成25年度開室日数：151日
・イベント、ワークショップ参加者数：27,989人

(8) 昔のくらし探検隊の実施

学芸員による学習支援プログラムの一つとして、昭和の民家を復元した展示室を舞台に、昔の家や道具を実際に「見て」、「触って」、昔のくらしを身近に考えてもらう「昔のくらし探検隊」を実施した。展示室にある道具や食事模型は季節に合わせてすこしずつ替えており、季節に応じた体験をプログラムとして実施した。

| 日時 | 実施団体 | 参加人数 |
|---|---|---|
| 4月27日 | ミステリーガイドツアー | 15名 |
| 5月11日 | ミステリーガイドツアー | 9名 |
| 5月18日 | ミステリーガイドツアー | 7名 |
| 5月25日 | ミステリーガイドツアー | 3名 |
| 6月6日 | 大洲小学校３年生 | 52名 |
| 10月1日 | 明間小学校３・４年生 | 12名 |
| 11月7日 | 拝志小学校６年生 | 14名 |
| 11月12日 | 宇和町小学校３年生花 | 27名 |
| 11月14日 | 宇和町小学校３年生松 | 27名 |
| 11月15日 | 宇和町小学校３年生竹 | 27名 |
| 3月5日 | 西予市立皆田小学校３年 | 7名 |
| 3月12日 | 西予市立中筋小学校３・４年 | 16名 |

(9) ボランティア事業の運営

展示解説、図書・資料整理、体験活動、イベントの補助業務に関するボランティアの拡大に努め、その活動を積極的に育成・支援を行った。

①平成25年度ボランティア登録数

39人（平成26年3月末現在）

②ボランティア説明会の開催

日　時 平成25年4月7日（日）

③平成25年度 活動日数・参加人数

毎月中旬頃、登録者から来月の予定をヒアリングし、活動スケジュールを組んだ。

のべ94日　326人

④主な活動

体験イベント補助、紙芝居、資料整理、学習支援プログラム

# Ⅲ．生涯学習事業

## １．コミュニティ・カレッジの開講

南予地域の人々を対象に、今日の社会生活に必要な知識や技術の習得を図るため、豊富な学習項目と質の高い内容を備えた南予コミュニティ・カレッジを開講した。

●文学講座（放送県民大学）　時間／13:30～16:30　会場／博物館研修室

| 月　日 | 講座内容 | 講　師 | 参加人数 |
|---|---|---|---|
| 9/14（土） | 漱石文学は声を出して読めるのか<br>-漱石の漢字とルビ(振り仮名)- | 佐藤　栄作<br>愛媛大学教育学部　教授 | 17人 |
| 10/12（土） | 言霊と和歌<br>-枕詞の世界- | 塚原　竜一<br>愛媛大学附属高等学校　教諭<br>愛媛大学　非常勤講師 | 16人 |
| 11/2（土） | ジャーナリズムと坂の上の雲のはなし | 木藤　隆雄<br>愛媛大学　国際連携推進機構　客員教授 | 19人 |

●ふるさとおもしろ講座　時間／14:00～16:00　会場／博物館研修室

| 月　日 | 講座内容 | 講　師 | 参加人数 |
|---|---|---|---|
| 9/10（火） | ふるさと愛媛学のすすめ | 佐々木　進<br>愛媛県教育委員会生涯学習課　教育専門員 | 13人 |
| 10/1（火） | 昭和の八幡浜市のくらしと産業 | 佐々木　進<br>愛媛県教育委員会生涯学習課　教育専門員 | 20人 |
| 10/29（火） | 昭和の久万高原町のくらしと産業 | 柚山　俊夫<br>愛媛県教育委員会生涯学習課　研究科長 | 19人 |
| 11/19（火） | 久万高原町の景観と町並み探訪<br>（バスツアー） | 柚山　俊夫<br>愛媛県教育委員会生涯学習課　研究科長<br>岡本　淳<br>愛媛県教育委員会生涯学習課　教育専門員 | 24人 |

●環境講座　時間／14:00～16:00　会場／博物館研修室

| 月　日 | 講座内容 | 講　師 | 参加人数 |
|---|---|---|---|
| 8/24（土） | 森林環境の保全 | 山本　栄治<br>山本森林生物研究所　代表 | 9人 |
| 9/21（土） | 再生可能エネルギーで<br>地域経済の再生 | 村田　武<br>愛媛大学　客員教授<br>九州大学　名誉教授 | 7人 |
| 10/5（土） | EV自動車購入はお得なのか？ | 三間屋　実<br>宇和島市役所市民環境部　生活環境課　環境係長 | 9人 |
| 10/19（土） | 環境・健康・安全 | 立川　涼<br>愛媛大学　名誉教授 | 10人 |

●愛媛の博物館・研究機関講座　　時間／14:00～16:00
会場／博物館研修室

| 月　日 | 講座内容 | 講　師 | 参加人数 |
|---|---|---|---|
| 7/31(水) | 四国と鉄道 | 尾崎　俊<br>四国鉄道文化館　館長 | 7人 |
| 8/28(水) | 柳瀬正夢と松山 | 鴫原　悠<br>愛媛県美術館　学芸員 | 7人 |
| 9/25(水) | 次世代自動車と愛媛県<br>EV開発プロジェクト | 佐藤　員暢<br>愛媛県産業技術研究所　EV開発センター　センター長 | 7人 |
| 10/23(水) | 私の見た南極大陸 | 川又　明徳<br>愛媛県総合科学博物館　専門学芸員 | 9人 |

●くらしの安全・安心講座　　時間／14:00～16:00
会場／博物館研修室

| 月　日 | 講座内容 | 講　師 | 参加人数 |
|---|---|---|---|
| 8/30(金) | よくわかる食品の表示<br>気をつけてますか？毎日の食事 | 農林水産省中国四国農政局<br>松山地域センター　職員 | 9人 |
| 9/6(金) | 楽しく体を動かそう | 久保田　加寿美<br>聖カタリナ大学　非常勤講師<br>県福祉レクレーション研究会　ネットワーク　会長 | 9人 |
| 9/20(金) | 知っておきたい放射線のこと | 増田　晴造<br>愛媛大学　講師　医学博士<br>総合科学研究支援センター　放射線教育支援室 | 12人 |
| 10/11(金) | 南海地震と住まいの耐震化の重要性 | 愛媛県土木部道路都市局<br>建築住宅課　職員 | 10人 |

## ２．その他の事業

(1)　生涯学習情報の提供

南予地域の人々の学習活動に役立てるため、生涯学習情報システムの端末機を備え、各種の学習情報サービスを提供するとともに、学び舎えひめ悠々大学のホームページに講座の情報を登録し情報提供を行っている。

(2)　図書室の整備・運営

歴史や民俗などに関する図書9,660冊を所蔵するとともに、主に小中学生向きの学習用ビデオテープ1,214本を視聴する5台のビデオブースを備え、南予の人々に学習の場を提供した。

(3)　えひめ生涯学習夢まつり

生涯学習の推進と文化活動の活性化を目的に、県民総合文化祭の一環として開催されたイベントに参加した。

事業内容／　①忍者にへんしん
　　②とんぼ玉根付をつくろう
期間／　　平成25年11月30日（土）　～　12月1日（日）の2日間
会場／　　ひめぎんホール（愛媛県県民文化会館）　真珠の間

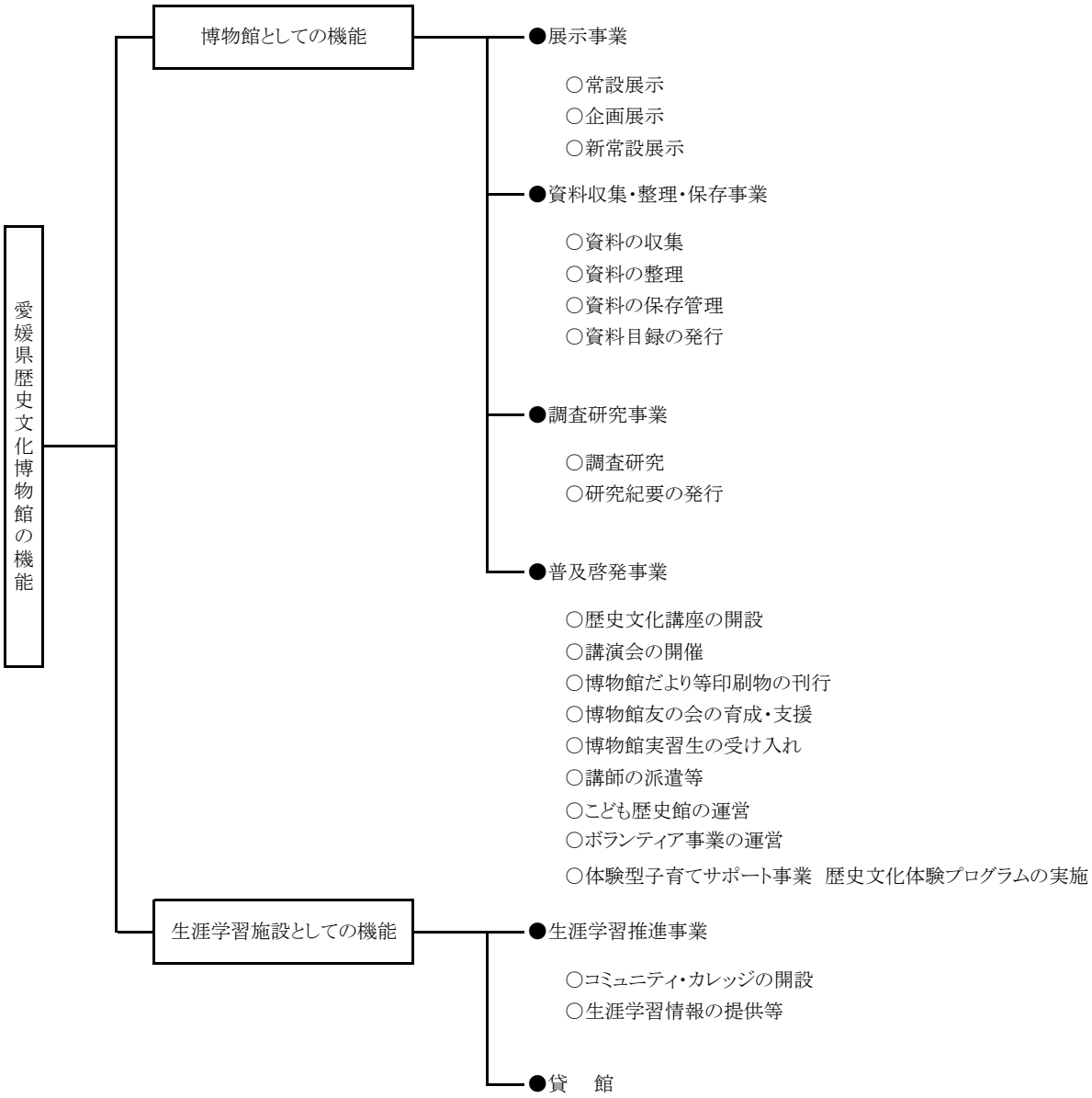
(4)　ＮＰＯとの協働事業について

「生涯学習施設を利用した歴史・文化に関連した講座」を委託するNPO法人を募集したが応募がなかったため、実施しなかった。

# Ⅳ. 博物館概要

## 1. 施設の機能

愛媛県歴史文化博物館は、愛媛の歴史や民俗に関する資料の収集、展示及び調査研究を行い、その知識の普及を図る博物館としての機能と、南予地域の生涯学習の推進拠点として、様々な学習機会や情報を提供する生涯学習施設としての機能を兼ね備えており、それぞれの役割を果たすため、各種の事業を展開している。



## ２．建物・設備の概要

(1)建物

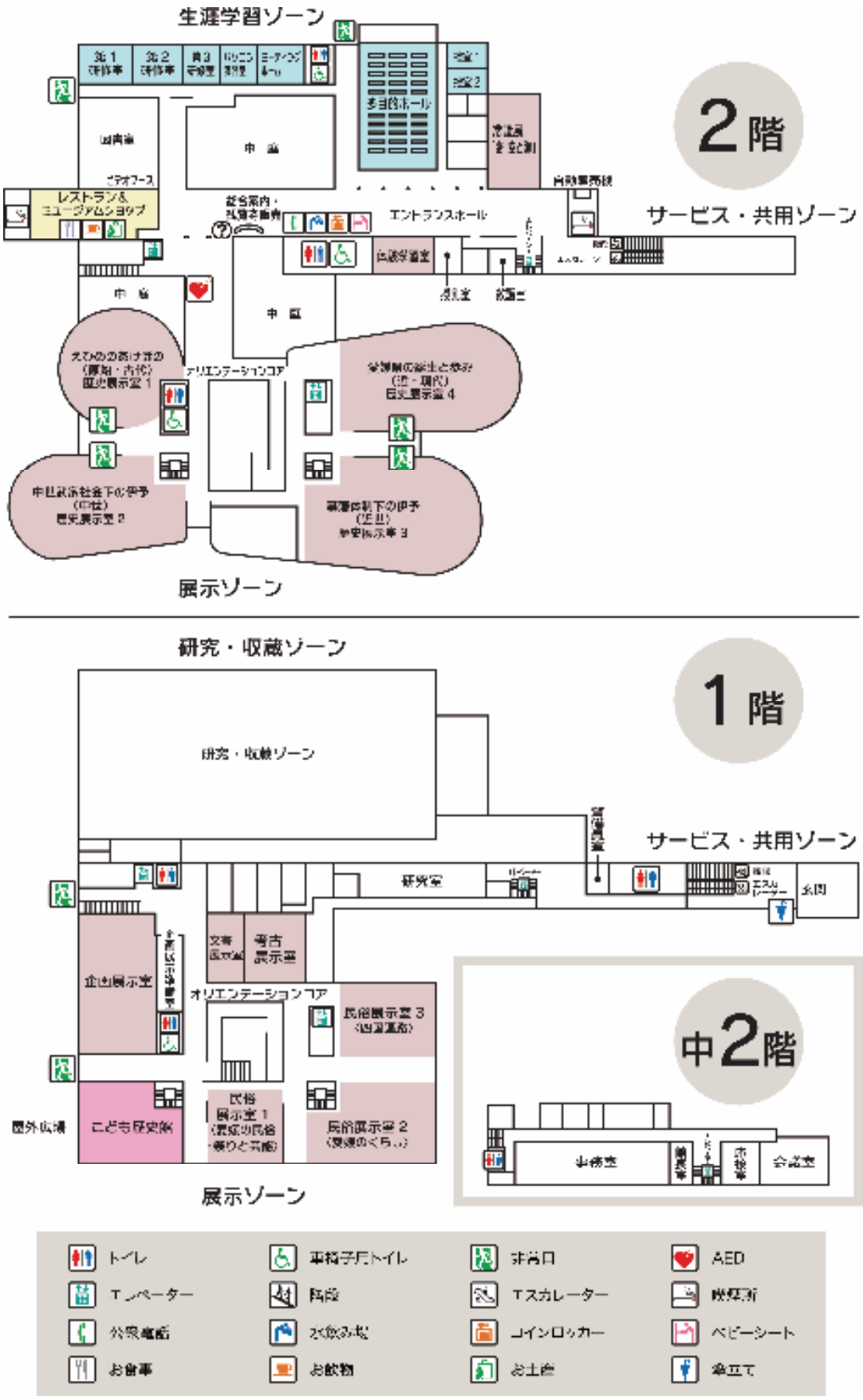
| | | |
|---|---|---|
| 面積 | 敷地面積 | 64,431 ㎡ |
| | 建築面積 | 9,684 ㎡ |
| | 延床面積 | 18,036 ㎡ |
| 構造種別 | 鉄筋コンクリート造、一部鉄骨造、木造　耐火建築物 | |
| 階数 | 地上3階 | |
| 高さ | 軒高 | ＳＧＬ＋14.0 ｍ |
| | 最高部高 | ＳＧＬ＋21.7 ｍ |
| 外部仕上 | 雑石乱積み(花崗石割石) | |
| | 磁器質　100角タイル貼り　200角タイル貼り | |
| | 杉小幅板型枠コンクリート化粧打放しＦＵＣ吹付け | |
| | 屋根天然スレート平葺 | |
| | 耐侯性鋼サッシ | |
| 内部仕上 | 壁漆喰塗り（磨き仕上げ、ベンガラ、パラリ）<br>柱、壁、梁部杉小幅板型枠コンクリート撥水剤塗り<br>耐侯性鋼建具、金物<br>展示ケース、燻蒸設備<br>床タイルカーペット貼り、花崗石模様貼り<br>ルーバー天井<br>各種木造作 | |

(2)設備

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 電気設備 | 受変電設備 | 受電方式 | 高圧１回線受電 | |
| | | 受電設備要領 | 2,450KVA | |
| | | 配電盤(機器) | うす形キュービクル | |
| | 自家発電設備 | 発電機 | 高圧　500KVA | |
| | | 機関 | ガスタービン(灯油) | |
| | 直流電源設備 | 種類 | 高放電率鉛蓄電池（ＨＳ－Ｅ） | |
| | | 容量 | 700AH／10Hr　54セル | |
| 空調設備 | 熱源設備 | (灯油焚吸収式冷温水機)＋(空気熱源熱回収形ヒートポンプ)<br>＋(冷温水蓄熱槽)組合せ方式 | | |
| | | 容量 | 灯油焚吸収式冷温水機 | 210Rton×2台 |
| | | | 空気熱源熱回収形ヒートポンプ | 30Rton×1台 |
| | 空調系統<br>空調方式 | 展示室 | 14系統　単一ダクト変風量 | |
| | | 収蔵庫 | 7系統　単一ダクト定風量方式 | |
| | | | 一部ファンコイル併用 | |
| | | 一般 | 4系統　単一ダクト定風量方式<br>単一ダクト変風量<br>(ファンVAV)方式 | |
| | | 研修室1～3、パソコン演習室、ミーティングルーム、控室、事務室、研究室、スタジオ他 | ウォールスルーパッケージ方式 | |
| | | 厨房、体験学習室 | 空冷ヒートポンプパッケージ | |

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 換気設備 | 熱源機械室、電気室、不燃性ガスボンベ室、荷捌室(ﾌｧﾝｺｲﾙ併用)、EV機械室他 | 第1種換気 | | | |
| | | 便所、湯沸他 | 第3種換気 | | | |
| | 排煙設備 | 自然排煙 | エントランスホール等 | | | |
| | | 機械排煙 | 展示室、オリエンテーションルーム、事務室等 | | | |
| 衛生設備 | 給水設備 | 上水道 | | | | |
| | 給湯設備 | 電気・ガス湯沸器による局所方式 | | | | |
| | ガス設備 | 集合装置から厨房及び各所に供給 | | | | |
| | 消火設備 | CO2消火設備、屋外消火設備、屋内消火栓設備、消火器設備 | | | | |
| | その他 | 雨水桝 | | | | |
| 昇降機設備 | 展示部門乗用エレベータ | | 1台 | 15人乗　車椅子対応 | | |
| | 展示部門荷物用エレベータ | | 1台 | 2,600kg　Wｶｺﾞ3.7m×D2.8m×H3m | | |
| | 企画展示部門乗用エレベータ | | 1台 | 15人乗　車椅子対応 | | |
| | 管理研究部門乗用エレベータ | | 1台 | 11人乗　750kg　車椅子対応 | | |
| | 厨房用小荷物用ダムウェータ | | 1台 | 500kg | | |
| | 昇降ロビーエスカレータ | | 2台 | 毎時 9,000人　自動運転装置付 | | |
| 汚水処理設備 | 処理対象人員 | 1,250人 | | | | |
| | 計画汚水量 | 日平均汚水量 | 250 ㎥/日　10.4 ㎥/時　0.17 ㎥/分 | | | |
| | | 時間最大汚水量 | ―――― 78.25 ㎥/時　1.30 ㎥/分 | | | |
| | 水質 | 流入水質 | BOD 200 ppm | SS 150 ppm | COD 100 ppm | T-P 6 ppm |
| | | 放流水質 | BOD 10 ppm | SS 30ppm | COD 20 ppm | T-P 3 ppm |
| | | 除去率 | 95% | 80% | 80% | 50% |
| | 処理方式 | 接触曝気方式＋三次処理(接触曝気) | | | | |
| | 流入管、放流管 | 流入管 | | | | |
| | | 放流管 | | | | |
| | 汚泥の処分 | 濃縮貯留後、バキューム車にて搬出処分する。 | | | | |

(3) 平面図


生涯学習ゾーン
2階
サービス・共用ゾーン
エントランスホール
展示ゾーン
研究・収蔵ゾーン
1階
サービス・共用ゾーン
研究・収蔵ゾーン
研究室
企画展示室
考古展示室
オリエンテーションフロア
こども歴史館
屋外広場
展示ゾーン
中2階
トイレ
車椅子用トイレ
非常口
AED
エレベーター
階段
エスカレーター
喫煙所
公衆電話
水飲み場
コインロッカー
ベビーシート
お食事
お飲物
お土産
傘立て

(4)規模

| 区分 | 階 | 室名 | 面積(㎡) | 備考 |
|---|---|---|---|---|
| 展示部門<br>(4,902.18㎡) | 2 | 歴史展示室1 | 426.22 | 原始古代 |
| | | 歴史展示室2 | 600.82 | 中世 |
| | | 歴史展示室3 | 700.88 | 近世 |
| | | 歴史展示室4 | 690.51 | 近・現代 |
| | | 新常設展示室 | 200 | 密●空と海-内海清美展 |
| | 1 | 民俗展示室1 | 361.81 | 民俗情報／祭りと芸能 |
| | | 民俗展示室2 | 585.81 | 愛媛のくらし |
| | | 民俗展示室3 | 297.75 | 四国遍路 |
| | | 考古展示室 | 187.5 | |
| | | 文書展示室 | 109.35 | |
| | | 企画展示室 | 445.5 | |
| | | 企画展示準備室 | 69.78 | |
| | | こども歴史館 | 226.25 | |
| 生涯学習部門<br>(1,194.88㎡) | 2 | 多目的ホール | 406.51 | 【定員 296】 |
| | | 第1研修室 | 81.98 | 【定員42】 |
| | | 第2研修室 | 78 | 【定員42】 |
| | | 第3研修室 | 58.5 | 【定員30】 |
| | | パソコン演習室 | 58.5 | 【定員18】 |
| | | ミーティングルーム | 78 | 【定員36】 |
| | | 図書室 | 202.11 | |
| | | 学習情報センター | 25.74 | |
| | | ビデオブース | 52.4 | |
| | | その他 | 153.14 | 控室／映写室／倉庫 |
| 研究・収蔵部門<br>(3,322.93㎡) | 1 | 研究室・展示案内員控室 | 198.5 | |
| | | 文書閲覧室 | 26.5 | |
| | | スタジオ | 62.5 | |
| | | 録音室 | 12.5 | |
| | | 収蔵庫1 | 600 | 高湿状態での収蔵 |
| | | 収蔵庫2 | 450 | 低湿状態での収蔵 |
| | | 文書収蔵庫 | 200 | |
| | | 考古収蔵庫 | 300 | |
| | | 民俗収蔵庫 | 450 | |
| | | 収蔵管理室 | 50 | |
| | | 燻蒸室 | 40.5 | |
| | | 保存処理室 | 100 | |
| | | その他 | 832.43 | トラックヤード等 |
| 管理部門<br>(624.13㎡) | 中2 | 館長室 | 58.88 | |
| | | 応接室 | 39.25 | |
| | | 事務室 | 235.5 | 学芸課／指定管理者 |
| | | 会議室 | 106.13 | |
| | | その他 | 184.37 | 印刷室／用度品庫等 |

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| サービス共用部門<br>(8,218.24㎡) | 2 | 体験学習室 | 89 | |
| | | 授乳室 | 37.5 | |
| | | エントランスホール | 800.6 | |
| | | レストラン＆ミュージアムショップ | 307.07 | |
| | 1 | オリエンテーションコア | 439.2 | |
| | そ　の　他 | | 6544.87 | ロッカー／エレベータ／屋外便所等 |
| 延　床　面　積 | | | 18,262.36 | |

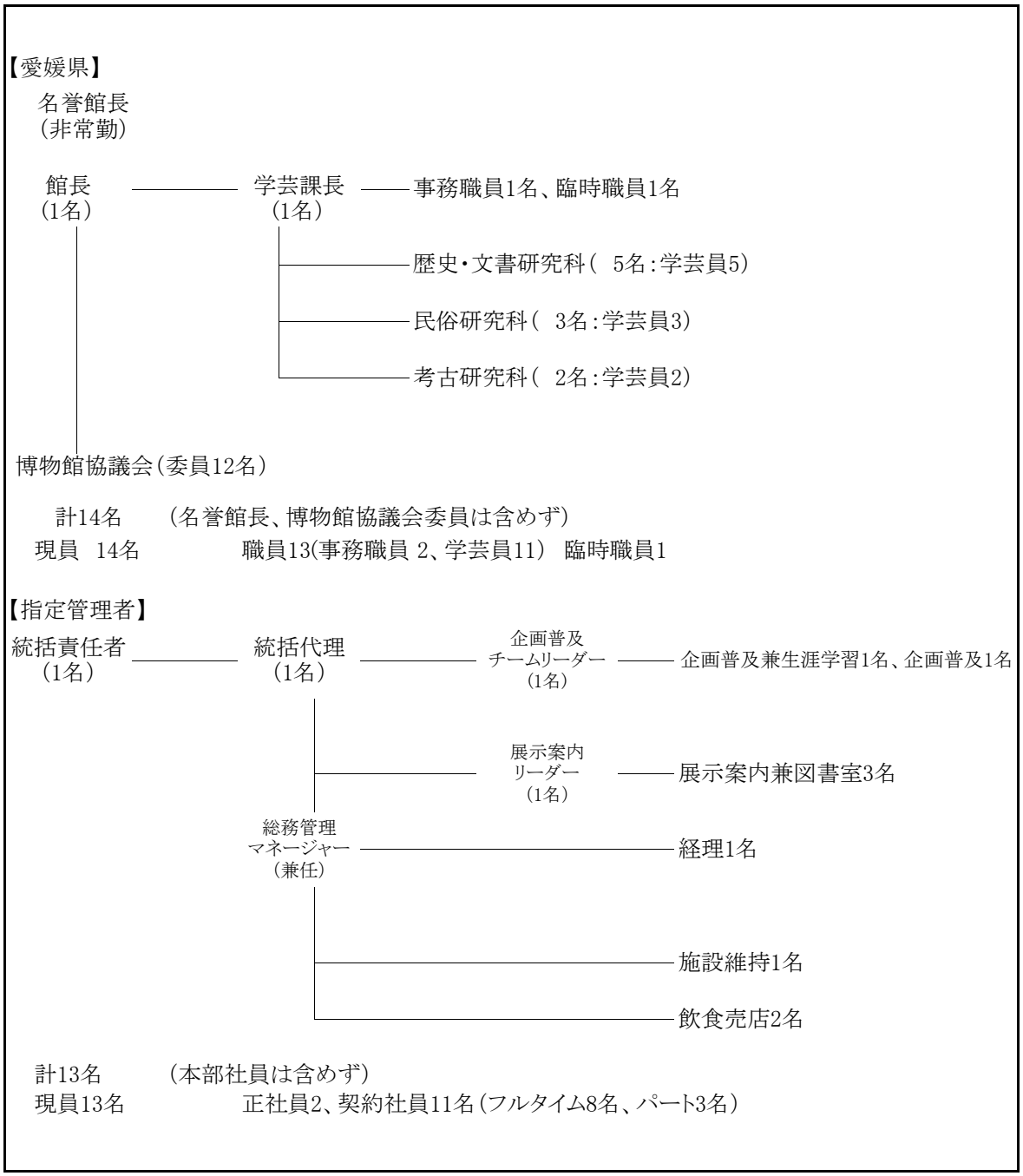
(5) 施設整備費

(単位:千円)

| 区　分 | 平成3年度 | 平成4年度 | 平成5年度 | 平成6年度 | 計 |
|---|---|---|---|---|---|
| 用　地　費 | 178,348 | 714,314 | 401,735 | 0 | 1,294,397 |
| 建　築　費 | 44,290 | 2,204,687 | 2,745,750 | 5,920,999 | 10,915,726 |
| 展　示　費 | 59,429 | 128,121 | 3,087,756 | 944,279 | 4,219,585 |
| 計 | 282,067 | 3,047,122 | 6,235,241 | 6,865,278 | 16,429,708 |

## 3.　組織及び職員構成

(1)　組織図(定数:26.3.31現在)



(2) 職員名簿(26.3.31現在)

【県職員】

| | |
|---|---|
| 館 長 | 橋 本 健 治 |
| 学芸課 | |
| 学 芸 課 長 | 藤 田 正 |
| 専門員担当係長 | 浅 岡 潤 |
| 臨 時 職 員 | 河 野 友 加 里 |
| 歴史・文書研究科 | |
| 専 門 学 芸 員 | 井 上 淳 |
| 専 門 学 芸 員 | 土 居 聡 朋 |
| 専 門 学 芸 員 | 宇 都 宮 美 紀 |
| 専 門 学 芸 員 | 安 永 純 子 |
| 主 任 学 芸 員 | 平 井 誠 |
| 民俗研究科 | |
| 専 門 学 芸 員 | 今 村 賢 司 |
| 専 門 学 芸 員 | 大 本 敬 久 |
| 主 任 学 芸 員 | 松 井 寿 |
| 考古研究科 | |
| 専 門 学 芸 員 | 亀 井 英 希 |
| 専 門 学 芸 員 | 兵 頭 勲 |

【指定管理者:イヨテツケーターサービス株式会社】

| | |
|---|---|
| 統括責任者 | 楠 橋 恒 雄 |
| 統括代理 | 浅 野 高 史 |
| 企画普及グループ | |
| チームリーダー | 黒 田 恒 平 |
| | 宮 本 貴 子 |
| | 星 加 亜 希 |
| 総務管理グループ | |
| 展示案内リーダー | 冨 田 史 佳 |
| | 兵 頭 公 子 |
| | 兵 頭 茜 |
| | 芝 美 也 子 |
| | 窪 前 紀 子 |
| | 二 宮 秀 男 |
| | 竹 内 喜 久 |
| | 瀧 野 ま り え |

# 4.　愛媛県歴史文化博物館協議会

学識経験者・利用関係者及び行政関係者で構成する「愛媛県歴史文化博物館協議会」を設置し、博物館の運営のあり方や事業内容等について審議する。

設置年月日/平成12年7月20日

委員数/12名

任期：平成24年7月21日～平成26年7月20日

■　歴史文化博物館協議会委員

| 選任部門 | | 現　　職 | 氏　　名 | 備　考 |
|---|---|---|---|---|
| 学識経験者 | 考古 | 愛媛大学東アジア古代鉄文化研究センター教授 | 村上恭通 | |
| | 生涯学習全般 | 独立行政法人国立青少年教育振興機構<br>国立大洲青少年交流の家<br>施設業務運営委員 | 酒井あい | |
| | 中世 | 松山大学法学部教授<br>伊予史談会常任委員 | 山内譲 | |
| | 近世・近現代 | 愛媛大学法文学部准教授 | 胡光 | |
| | 文化 | 開明学校館長 | 堀内八重 | |
| | 民俗 | 松山短期大学教授<br>愛媛民俗学会副会長 | 佐々木正興 | |
| | 観光 | 宇和島市地域づくりマネージャー | 冨田香代子 | |
| | 地域振興 | 内子フレッシュパーク「からり」<br>生産者出荷者協議会名誉会長 | 野田文子 | |
| 教育関係 | 家庭教育関係 | 県PTA連合会副会長 | 松島陽子 | |
| | 学校教育・社会教育関係 | 西予市教育委員会教育長 | 宇都宮又重 | |
| 一般公募 | | 無職 | 眞島和男 | |
| 〃 | | 無職 | 萩森徳恵 | |

## 5.　博物館の管理・事業運営費

（単位:千円）

| 区分 | 平成7年度 | 平成8年度 | 平成9年度 | 平成10年度 | 平成11年度 | 平成12年度 | 平成13年度 | 平成14年度 | 平成15年度 | 平成16年度 | 平成17年度 | 平成18年度 | 平成19年度 | 平成20年度 | 平成21年度 | 平成22年度 | 平成23年度 | 平成24年度 | 平成25年度 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 管　理　費 | 345,290 | 383,741 | 398,195 | 361,052 | 355,349 | 331,538 | 331,580 | 328,818 | 295,039 | 272,810 | 254,626 | 204,652 | 170,150 | 141,662 | 9,149 | 8,332 | 8,124 | 7,279 | 7,259 |
| 管　理　費 | 344,716 | 383,259 | 397,691 | 361,052 | 355,349 | 331,538 | 331,580 | 328,818 | 295,039 | 272,810 | 254,626 | 204,652 | 170,150 | 141,662 | 9,149 | 8,332 | 8,124 | 7,279 | 7,259 |
| 運営委員会費 | 574 | 482 | 504 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業運営費 | 77,867 | 93,706 | 113,028 | 86,790 | 103,004 | 90,197 | 121,333 | 83,225 | 79,462 | 51,657 | 38,213 | 20,405 | 12,125 | 7,516 | 3,126 | 4,188 | 4,442 | 4,686 | 4,764 |
| 資料収集・整理・保存事業費 | 51,718 | 67,090 | 86,323 | 62,353 | 79,873 | 69,828 | 100,964 | 64,046 | 67,616 | 41,272 | 28,874 | 15,409 | 9,320 | 5,776 | 2,230 | 3,000 | 3,191 | 3,370 | 3,435 |
| 調査研究費 | 7,520 | 7,987 | 8,065 | 7,893 | 6,593 | 5,605 | 5,605 | 5,605 | 4,255 | 3,986 | 3,523 | 1,786 | 977 | 606 | 896 | 1,188 | 1,251 | 1,316 | 1,329 |
| 普及啓発事業費 | 18,629 | 18,629 | 18,640 | 16,544 | 16,538 | 14,764 | 14,764 | 13,574 | 7,591 | 6,399 | 5,816 | 3,210 | 1,828 | 1,134 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 展示事業費（企画展示等） | 23,130 | 24,746 | 30,402 | 28,873 | 28,093 | 26,975 | 26,781 | 24,676 | 23,110 | 21,357 | 19,113 | 13,074 | 8,558 | 8,413 | 69 | 35 | 35 | 35 | 35 |
| 生涯学習推進事業費 | 18,867 | 18,240 | 18,171 | 17,361 | 13,802 | 11,890 | 11,710 | 7,929 | 6,032 | 3,551 | 3,228 | 1,635 | 864 | 535 | | | | | |
| インターネット博物館講座推進事業費 | | | | | | | | | 840 | 672 | 504 | 0 | | | | | | | |
| 芸術文化生涯学習事業 | | | | | 5782 | 4797 | 4811 | 4806 | 0 | 0 | 0 | 0 | | | | | | | |
| 昭和30年代の暮らし展示事業費 | | | | | | | | | | | 34,125 | | | | | | | | |
| 企画展体験指導員設置事業費 | | | | | | | | | | | | | | 746 | | | | | |
| 敷地内放置林等整備事業費 | | | | | | | | | | | | | | 1,556 | | | | | |
| 「森のめぐみ木のものがたり展」開催事業費 | | | | | | | | | | | | | | 965 | | | | | |
| 和紙芸術「密●空と海」展示整備事業費 | | | | | | | | | | | | | | | | | | 3,022 | |
| 地域支え合い体制づくり事業費 | | | | | | | | | | | | | | | | | | 992 | |
| 委託料 | | | | | | | | | | | | | | | 171,910 | 171,000 | 170,000 | 169,000 | 169,000 |
| 計 | 465,154 | 520,433 | 559,796 | 494,076 | 506,030 | 465,397 | 496,215 | 449,454 | 404,483 | 350,047 | 349,809 | 239,766 | 191,697 | 161,393 | 184,254 | 183,555 | 182,601 | 185,014 | 181,058 |

**予算額は当初予算額**

※昭和30年代の暮し展示事業は財団法人日本宝くじ協会助成事業である。

# 6. 施設の利用状況

## (1) 平成25年度入館者内訳

| 年月 | 開館日数 | 入館者数（施設利用者等含み、重複を除く） | 展示室観覧者数 | 各展示別観覧者数（無券の幼児等を含む。）常設展示 | 企画展示 | 展示室有券観覧者数 A＝B＋C | 展示室観覧料免除観覧者数 B | 展示室有料観覧者数 C | 常設展示観覧券 大人 一般 500 | 大人 団体 400 | 65歳以上 一般 250 | 65歳以上 団体 200 | 小人 一般 | 小人 団体 | 新常設展 密●空と海－内海清美展 | 企画展示観覧券 大人 一般 500 300 | 大人 団体 400 240 | 65歳以上 一般 250 150 | 65歳以上 団体 200 120 | 小人 一般 250 150 | 小人 団体 200 120 | 共通観覧券 大人 一般 700 800 | 大人 団体 560 640 | 65歳以上 一般 350 400 | 65歳以上 団体 280 320 | 小人 一般 250 250 | 小人 団体 200 200 | 前売り 大人 400 | 前売り 小人 200 | 前売り 共通 600 | 観覧料収入 20年度の企画展・共通観覧券の料金は2区分 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 6年度 | 107 | 84,480 | 77,606 | 77,606 | 0 | 70,956 | 18,121 | 52,835 | 39,028 | 4,593 | 0 | 0 | 8,720 | 494 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 23,630,000 |
| 7年度 | 307 | 175,812 | 153,003 | 151,605 | 10,274 | 143,665 | 41,476 | 102,189 | 63,263 | 17,451 | 0 | 0 | 15,150 | 1,729 | 0 | 569 | 62 | 0 | 0 | 45 | 0 | 3,062 | 355 | 0 | 0 | 478 | 25 | 0 | 0 | 0 | 46,330,650 |
| 8年度 | 303 | 121,329 | 96,617 | 93,654 | 14,312 | 91,120 | 31,099 | 60,021 | 34,006 | 9,411 | 0 | 0 | 6,936 | 866 | 0 | 720 | 28 | 0 | 0 | 77 | 37 | 5,720 | 398 | 0 | 0 | 1,697 | 125 | 0 | 0 | 0 | 29,352,500 |
| 9年度 | 304 | 104,775 | 76,727 | 70,679 | 25,349 | 72,836 | 25,071 | 47,765 | 21,205 | 5,910 | 0 | 0 | 4,325 | 883 | 0 | 3,152 | 112 | 0 | 0 | 446 | 0 | 8,478 | 837 | 0 | 0 | 2,298 | 119 | 0 | 0 | 0 | 24,810,100 |
| 10年度 | 304 | 89,476 | 60,646 | 56,344 | 15,673 | 56,900 | 20,274 | 36,626 | 18,866 | 3,478 | 0 | 0 | 4,199 | 934 | 0 | 2,478 | 39 | 0 | 0 | 103 | 0 | 4,811 | 595 | 0 | 0 | 1,050 | 73 | 0 | 0 | 0 | 18,648,700 |
| 11年度 | 304 | 78,493 | 53,304 | 51,258 | 12,597 | 50,240 | 23,699 | 26,541 | 15,676 | 3,010 | 0 | 0 | 1,310 | 153 | 0 | 958 | 10 | 0 | 0 | 1 | 0 | 3,981 | 282 | 0 | 0 | 1,045 | 115 | 0 | 0 | 0 | 13,980,900 |
| 12年度 | 305 | 85,421 | 59,139 | 54,186 | 19,917 | 54,866 | 26,004 | 28,862 | 15,178 | 2,508 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2,564 | 114 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6,274 | 247 | 0 | 0 | 1,922 | 55 | 0 | 0 | 0 | 15,296,300 |
| 13年度 | 304 | 80,436 | 54,580 | 51,509 | 14,001 | 51,986 | 27,229 | 24,757 | 13,220 | 4,035 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1,848 | 134 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3,831 | 352 | 0 | 0 | 1,177 | 68 | 91 | 1 | 0 | 12,669,050 |
| 14年度 | 304 | 99,214 | 69,853 | 63,770 | 33,544 | 65,691 | 28,696 | 36,995 | 12,195 | 2,659 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4,992 | 174 | 0 | 0 | 0 | 0 | 11,491 | 802 | 0 | 0 | 4,456 | 174 | 53 | 5 | 0 | 19,603,800 |
| 15年度 | 304 | 83,164 | 53,563 | 50,817 | 18,363 | 50,625 | 27,305 | 23,320 | 12,099 | 2,598 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2,451 | 104 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3,970 | 866 | 0 | 0 | 1,072 | 82 | 82 | 5 | 0 | 11,983,400 |
| 16年度 | 318 | 110,422 | 68,518 | 63,024 | 25,693 | 64,808 | 33,435 | 31,373 | 14,588 | 2,920 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2,336 | 48 | 0 | 0 | 0 | 0 | 7,288 | 821 | 0 | 0 | 2,951 | 416 | 8 | 8 | 16 | 16,194,200 |
| 17年度 | 309 | 87,695 | 49,953 | 48,402 | 20,079 | 46,914 | 25,221 | 21,693 | 10,492 | 2,177 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1,519 | 32 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4,489 | 928 | 0 | 0 | 1,829 | 227 | 0 | 0 | 0 | 11,090,850 |
| 18年度 | 309 | 85,494 | 44,653 | 43,573 | 17,494 | 42,403 | 23,272 | 19,131 | 10,054 | 1,574 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1,006 | 74 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4,320 | 435 | 0 | 0 | 1,529 | 139 | 0 | 0 | 0 | 9,884,350 |
| 19年度 | 307 | 92,306 | 46,031 | 43,468 | 22,917 | 43,220 | 20,264 | 22,956 | 8,617 | 1,076 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2,521 | 589 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5,768 | 768 | 0 | 0 | 3,028 | 589 | | 0 | 0 | 11,388,800 |
| 20年度 | 306 | 83,203 | 36,024 | 34,467 | 24,858 | 36,327 | 21,278 | 15,049 | 4,308 | 884 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1,505 | 52 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5,253 | 886 | 0 | 0 | 1,933 | 228 | | 0 | 0 | 7,383,050 |
| 21年度 | 314 | 101,411 | 37,678 | 35,059 | 20,365 | 35,712 | 14,483 | 21,229 | 6,282 | 905 | 1,440 | 949 | 0 | 0 | 0 | 1,729 | 0 | 791 | 0 | 99 | 0 | 5,131 | 394 | 1,511 | 298 | 1,522 | 178 | 0 | 0 | 0 | 9,671,970 |
| 22年度 | 315 | 154,658 | 70,524 | 61,507 | 57,032 | 63,043 | 14,978 | 48,065 | 5,232 | 697 | 1,152 | 603 | 0 | 0 | 0 | 6,417 | 59 | 1,300 | 65 | 1162 | 14 | 17,289 | 1,114 | 3,067 | 477 | 8,616 | 801 | 0 | 0 | 0 | 24,336,370 |
| 23年度 | 314 | 114,108 | 51,728 | 47,569 | 41,216 | 46,413 | 12,262 | 34,151 | 4,132 | 770 | 965 | 680 | 0 | 0 | 0 | 2,760 | 34 | 474 | 0 | 809 | 23 | 12,380 | 771 | 1,552 | 453 | 7,749 | 496 | 0 | 0 | 0 | 16,697,920 |
| 24年度 | 314 | 126,162 | 72,017 | 62,872 | 43,008 | 48,909 | 13,565 | 35,344 | 5,192 | 928 | 1,373 | 731 | 0 | 0 | 15,591 | 6,113 | 379 | 973 | 21 | 1,532 | 122 | 8,975 | 1,124 | 1,614 | 526 | 4,973 | 760 | 0 | 0 | 0 | 16,874,160 |
| 25年4月 | 26 | 6,486 | 4,103 | 1,101 | 985 | 2,541 | 1,036 | 1,505 | 318 | 42 | 109 | 51 | 0 | 0 | 1,756 | 109 | 3 | 47 | 16 | 35 | 0 | 314 | 54 | 84 | 129 | 186 | 8 | 0 | 0 | 0 | 627,960 |
| 5月 | 27 | 12,068 | 7,971 | 2,263 | 2,400 | 5,865 | 2,656 | 3,209 | 553 | 21 | 127 | 108 | 0 | 0 | 2,747 | 147 | 7 | 26 | 0 | 115 | 10 | 1,039 | 52 | 215 | 148 | 626 | 15 | 0 | 0 | 0 | 1,603,940 |
| 6月 | 24 | 6,767 | 2,701 | 737 | 294 | 1,538 | 657 | 881 | 353 | 116 | 60 | 58 | 0 | 0 | 1,228 | 40 | 0 | 9 | 0 | 30 | 0 | 124 | 0 | 26 | 0 | 65 | 0 | 0 | 0 | 0 | 405,100 |
| 7月 | 28 | 10,724 | 6,349 | 1,631 | 2,427 | 5,015 | 2,248 | 2,767 | 237 | 24 | 75 | 4 | 0 | 0 | 2,237 | 168 | 0 | 15 | 0 | 50 | 0 | 1,055 | 79 | 91 | 66 | 710 | 193 | 0 | 0 | 0 | 1,415,580 |
| 8月 | 31 | 25,701 | 18,388 | 4,994 | 8,398 | 15,009 | 5,941 | 9,068 | 511 | 25 | 117 | 17 | 0 | 0 | 6,168 | 948 | 0 | 66 | 0 | 271 | 0 | 3,682 | 195 | 410 | 37 | 2,462 | 327 | 0 | 0 | 0 | 4,782,490 |
| 9月 | 25 | 6,170 | 3,630 | 1,141 | 329 | 2,009 | 701 | 1,308 | 600 | 26 | 219 | 134 | 0 | 0 | 1,737 | 39 | 3 | 1 | 0 | 8 | 0 | 150 | 7 | 5 | 0 | 79 | 37 | 0 | 0 | 0 | 568,530 |
| 10月 | 27 | 6,192 | 3,431 | 721 | 435 | 2,067 | 1,202 | 865 | 237 | 43 | 66 | 84 | 0 | 0 | 1,394 | 60 | 0 | 53 | 0 | 1 | 0 | 167 | 12 | 86 | 26 | 29 | 1 | 0 | 0 | 0 | 380,600 |
| 11月 | 26 | 10,005 | 5,599 | 805 | 596 | 3,352 | 2,327 | 1,025 | 239 | 93 | 78 | 19 | 0 | 0 | 2,308 | 88 | 0 | 67 | 0 | 4 | 0 | 153 | 18 | 90 | 115 | 34 | 27 | 0 | 0 | 0 | 435,330 |
| 12月 | 22 | 5,375 | 1,585 | 408 | 92 | 872 | 404 | 468 | 213 | 61 | 47 | 55 | 0 | 0 | 747 | 18 | 0 | 5 | 0 | 3 | 0 | 15 | 15 | 2 | 0 | 2 | 32 | 0 | 0 | 0 | 191,150 |
| 26年1月 | 26 | 8,038 | 3,000 | 686 | 0 | 1,283 | 597 | 686 | 546 | 12 | 126 | 2 | 0 | 0 | 1,717 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 308,200 |
| 2月 | 24 | 5,832 | 1,921 | 499 | 256 | 1,206 | 607 | 599 | 253 | 35 | 55 | 0 | 0 | 0 | 748 | 35 | 0 | 32 | 0 | 0 | 0 | 105 | 3 | 47 | 1 | 7 | 26 | 0 | 0 | 0 | 237,725 |
| 3月 | 28 | 6,963 | 4,041 | 1,214 | 1,129 | 2,807 | 1,293 | 1,514 | 194 | 83 | 77 | 31 | 0 | 0 | 1,336 | 122 | 0 | 73 | 0 | 3 | 0 | 462 | 17 | 285 | 65 | 100 | 2 | 0 | 0 | 0 | 588,810 |
| 25年度 | 314 | 110,321 | 62,719 | 16,200 | 17,341 | 43,564 | 19,669 | 23,895 | 4,254 | 581 | 1,156 | 563 | 0 | 0 | 24,123 | 1,774 | 13 | 394 | 16 | 520 | 10 | 7,266 | 452 | 1,341 | 587 | 4,300 | 668 | 0 | 0 | 0 | 11,545,415 |
| 累 計 | 5,966 | 2,068,380 | 1,294,883 | ######## | 454,033 | 1,180,198 | 467,401 | 712,797 | 317,887 | 68,165 | 6,086 | 3,526 | 40,640 | 5,059 | 39,714 | 47,412 | 2,057 | 3,932 | 102 | 4,794 | 206 | 129,777 | 12,427 | 9,085 | 2,341 | 53,625 | 5,338 | 234 | 19 | 16 | 351,372,485 |
| 1日平均 | | 347 | 217 | 197 | 76 | 198 | 78 | 119 | 53 | 11 | 1 | 1 | 7 | 1 | | 8 | 0 | 1 | 0 | 1 | 0 | 22 | 2 | 2 | 0 | 9 | 1 | 0 | 0 | 0 | 58,896 |

平成11年7月16日から、小・中学生は常設展示のみ無料化。これにより、次のとおり観覧券の販売を変更。
①常設展示観覧券（小人　一般及び団体）の販売を中止。
②企画展及び巡回展開催期間中において、企画展示観覧券（小人　一般及び団体）の販売を中止し、共通展示観覧券　（小人　一般450円及び団体400円）を小人一般250円、団体200円に変更し、販売。
平成12年度より共通観覧券を大人一般900円→700円、大人団体800円→600円に変更した。
平成13年度から、前売り観覧券(企画展示観覧券のみ)を販売,16年度より共通券の前売券も販売
平成16年度8月（22,750円）及び11月（92,500円）収入に「町並みパス」を含む
平成20年度は、展示規模に併せ特別展と企画展とし、料金は上段が特別展料金・下段が企画展料金。4・5・6・2・3月は企画展、その他は特別展
平成24年9月8日より、新常設展「和紙彫塑による「弘法大師空海」の世界　密●空と海－内海清美展」新設

(2) 平成25年度団体(20名以上)観覧状況

| 年月 | 開館日数 | 入館者数 | 団体数 | 団体観覧者数 | 内訳 県内 団体数 | 県内 観覧者数 | 県外 団体数 | 県外 観覧者数 | 県外団体内訳 高知県 団体数 | 高知県 観覧者数 | 香川県 団体数 | 香川県 観覧者数 | 徳島県 団体数 | 徳島県 観覧者数 | 大分県 団体数 | 大分県 観覧者数 | 広島県 団体数 | 広島県 観覧者数 | その他の都道府県等 団体数 | その他の都道府県等 観覧者数 | その他の都道府県等（県名　団体数－観覧者数） |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 6年度 | 107 | 84,480 | 388 | 14,666 | 382 | 14,440 | 6 | 226 | 2 | 93 | 1 | 50 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 34 | 2 | 49 | 熊本県1-22、各県1-27 |
| 15年度 | 304 | 83,164 | 340 | 15,255 | 301 | 13,898 | 39 | 1,357 | 8 | 297 | 12 | 455 | 1 | 30 | 7 | 199 | 3 | 67 | 8 | 309 | 東京都3－89、長野1-34、栃木1－20、全国3－166 |
| 16年度 | 318 | 110,422 | 347 | 14,990 | 303 | 13,316 | 44 | 1,674 | 20 | 755 | 10 | 375 | 1 | 77 | 7 | 246 | 1 | 53 | 5 | 168 | 北海道1-34、東京都1-20、その他3-114 |
| 17年度 | 309 | 87,695 | 294 | 14,831 | 252 | 12,717 | 42 | 2,114 | 11 | 577 | 16 | 1,008 | 0 | 0 | 5 | 216 | 1 | 20 | 9 | 293 | 岡山6-204、長野1-45、愛知1-20、その他2-131 |
| 18年度 | 309 | 85,494 | 236 | 12,241 | 213 | 11,143 | 23 | 1,098 | 5 | 167 | 7 | 351 | 3 | 117 | 4 | 231 | 0 | 0 | 4 | 232 | |
| 19年度 | 307 | 92,306 | 227 | 10,711 | 193 | 9,573 | 34 | 1,138 | 13 | 448 | 11 | 401 | 0 | 0 | 5 | 147 | 1 | 29 | 4 | 113 | |
| 20年度 | 306 | 83,203 | 183 | 10,159 | 166 | 9,569 | 17 | 590 | 8 | 295 | 4 | 143 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 67 | 3 | 85 | |
| 21年度 | 314 | 101,411 | 146 | 8,948 | 136 | 8,587 | 10 | 361 | 2 | 67 | 2 | 76 | 0 | 0 | 1 | 20 | 1 | 28 | 4 | 170 | 岡山1-35、宮城1-26、栃木1-63<br>京都1-46 |
| 22年度 | 315 | 154,658 | 164 | 9,753 | 151 | 9,260 | 13 | 493 | 6 | 216 | 4 | 146 | 1 | 40 | 2 | 91 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 23年度 | 314 | 114,108 | 169 | 8,298 | 156 | 7,775 | 13 | 523 | 3 | 104 | 5 | 230 | 1 | 58 | 3 | 99 | 0 | 0 | 1 | 32 | 山口1-32 |
| 24年度計 | 314 | 126,162 | 191 | 9,407 | 181 | 9,086 | 10 | 321 | 0 | 0 | 2 | 78 | 1 | 27 | 0 | 0 | 4 | 120 | 3 | 100 | 大阪1-50、岡山2-50 |
| 25年 4月 | 26 | 6,486 | 17 | 651 | 16 | 557 | 1 | 94 | 0 | 0 | 1 | 94 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 5月 | 27 | 12,068 | 22 | 1,412 | 19 | 1,330 | 3 | 82 | 1 | 22 | 2 | 60 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 6月 | 24 | 6,767 | 9 | 273 | 8 | 249 | 1 | 24 | 0 | 0 | 1 | 24 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 7月 | 28 | 10,724 | 16 | 760 | 13 | 669 | 3 | 91 | 0 | 0 | 1 | 30 | 0 | 0 | 1 | 20 | 0 | 0 | 1 | 41 | 兵庫1-41 |
| 8月 | 31 | 25,701 | 19 | 770 | 18 | 688 | 1 | 82 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 82 | 長野1-82 |
| 9月 | 25 | 6,170 | 8 | 367 | 6 | 223 | 2 | 144 | 1 | 124 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 20 | 島根1-20 |
| 10月 | 27 | 6,192 | 17 | 941 | 15 | 852 | 2 | 89 | 0 | 0 | 1 | 29 | 0 | 0 | 1 | 60 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 11月 | 26 | 10,005 | 27 | 1,200 | 26 | 1,156 | 1 | 44 | 1 | 44 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 12月 | 22 | 5,375 | 9 | 357 | 7 | 289 | 2 | 68 | 0 | 0 | 1 | 28 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 40 | 岡山1-40 |
| 26年 1月 | 26 | 8,038 | 1 | 54 | 1 | 54 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 2月 | 24 | 5,832 | 8 | 262 | 7 | 232 | 1 | 30 | 1 | 30 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 3月 | 28 | 6,963 | 18 | 840 | 17 | 815 | 1 | 25 | 0 | 0 | 1 | 25 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 25年度計 | 314 | 110,321 | 171 | 7,887 | 153 | 7,114 | 18 | 773 | 4 | 220 | 8 | 290 | 0 | 0 | 2 | 80 | 0 | 0 | 4 | 183 | |
| 累計 | 5,966 | 2,068,380 | 6,624 | 310,895 | 5,834 | 279,402 | 790 | 31,493 | 335 | 11,997 | 141 | 6,319 | 13 | 499 | 161 | 7,908 | 34 | 1,048 | 106 | 3,726 | |

(3)施設利用(貸館)状況　　(開館～平成26年3月31日)

| 年 月 日 | 開館日数 | 使用のあった日数 | 申請件数 | 部屋別使用日数 | | | | | | | | | | 利用者数 | 使用料金 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | 多目的ホール | 控室1 | 控室2 | 第1研修室 | 第2研修室 | 第3研修室 | パソコン実習室 | ミーティングルーム | 企画展示室 | オリエンテーションルーム | | | |
| 6年度 | 107 | 40 | 45 | 14 | 8 | 4 | 11 | 8 | 8 | 7 | 11 | 7 | 0 | 5,052 | 359,600 | |
| 7年度 | 307 | 144 | 157 | 44 | 34 | 18 | 59 | 42 | 32 | 15 | 29 | 27 | 0 | 21,666 | 1,262,400 | |
| 8年度 | 303 | 142 | 162 | 50 | 29 | 15 | 51 | 44 | 48 | 16 | 34 | 15 | 0 | 12,130 | 832,600 | |
| 9年度 | 304 | 178 | 172 | 71 | 32 | 21 | 68 | 61 | 67 | 33 | 42 | 22 | 0 | 15,589 | 1,258,450 | |
| 10年度 | 304 | 172 | 205 | 59 | 33 | 17 | 54 | 41 | 76 | 41 | 42 | 13 | 0 | 12,308 | 1,266,900 | |
| 11年度 | 304 | 149 | 208 | 50 | 29 | 11 | 44 | 35 | 60 | 26 | 47 | 11 | 0 | 10,502 | 874,500 | |
| 12年度 | 305 | 179 | 278 | 52 | 37 | 21 | 50 | 43 | 65 | 43 | 75 | 6 | 0 | 13,767 | 1,054,290 | |
| 13年度 | 304 | 163 | 270 | 26 | 17 | 4 | 39 | 33 | 81 | 64 | 64 | 7 | 0 | 11,066 | 898,330 | |
| 14年度 | 304 | 189 | 204 | 37 | 35 | 16 | 100 | 96 | 84 | 57 | 61 | 0 | 0 | 15,596 | 874,070 | |
| 15年度 | 304 | 190 | 305 | 40 | 22 | 16 | 106 | 85 | 65 | 48 | 49 | 5 | 0 | 17,785 | 1,054,880 | |
| 16年度 | 318 | 250 | 465 | 49 | 77 | 15 | 102 | 93 | 168 | 53 | 84 | 0 | 0 | 22,536 | 1,414,970 | |
| 17年度 | 309 | 249 | 507 | 52 | 41 | 19 | 88 | 94 | 238 | 43 | 151 | 0 | 0 | 25,550 | 1,719,590 | |
| 18年度 | 309 | 260 | 519 | 64 | 45 | 21 | 95 | 88 | 212 | 58 | 180 | 0 | 0 | 28,593 | 2,184,800 | |
| 19年度 | 307 | 196 | 370 | 55 | 45 | 20 | 69 | 64 | 156 | 34 | 85 | 0 | 0 | 21,597 | 1,558,070 | |
| 20年度 | 306 | 204 | 328 | 80 | 61 | 39 | 96 | 89 | 112 | 24 | 50 | 0 | 0 | 24,550 | 1,733,830 | |
| 21年度 | 314 | 239 | 345 | 66 | 53 | 59 | 85 | 84 | 155 | 82 | 63 | 0 | 35 | 24,300 | 1,898,915 | |
| 22年度 | 315 | 254 | 401 | 85 | 78 | 65 | 99 | 97 | 168 | 72 | 79 | 0 | 77 | 30,766 | 2,258,005 | |
| 23年度 | 314 | 278 | 353 | 80 | 78 | 222 | 122 | 100 | 242 | 48 | 109 | 0 | 62 | 38,192 | 3,276,370 | |
| 24年度 | 314 | 234 | 334 | 89 | 83 | 52 | 140 | 116 | 155 | 43 | 94 | 0 | | 26,401 | 1,714,670 | |
| 25年4月 | 26 | 18 | 22 | 5 | 4 | 2 | 6 | 6 | 11 | 1 | 4 | 0 | | 1,502 | 155,520 | |
| 5月 | 27 | 19 | 28 | 7 | 7 | 7 | 7 | 8 | 12 | 4 | 11 | 0 | | 2,250 | 160,790 | |
| 6月 | 24 | 22 | 31 | 11 | 8 | 5 | 7 | 7 | 15 | 3 | 12 | 0 | | 2,988 | 159,380 | |
| 7月 | 28 | 23 | 36 | 6 | 8 | 4 | 12 | 14 | 12 | 4 | 10 | 0 | | 2,362 | 210,540 | |
| 8月 | 31 | 17 | 27 | 8 | 7 | 8 | 10 | 9 | 8 | 2 | 4 | 0 | | 2,156 | 72,260 | |
| 9月 | 25 | 17 | 30 | 6 | 4 | 3 | 3 | 4 | 13 | 2 | 7 | 0 | | 1,376 | 187,560 | |
| 10月 | 27 | 19 | 22 | 8 | 6 | 2 | 7 | 8 | 8 | 2 | 6 | 0 | | 1,996 | 177,670 | |
| 11月 | 26 | 21 | 36 | 9 | 9 | 6 | 14 | 12 | 16 | 6 | 12 | 0 | | 3,185 | 210,623 | |
| 12月 | 22 | 12 | 19 | 5 | 2 | 2 | 5 | 5 | 6 | 2 | 4 | 0 | | 1,368 | 119,090 | |
| 26年1月 | 26 | 12 | 18 | 1 | 0 | 0 | 4 | 3 | 10 | 1 | 5 | 0 | | 716 | 45,800 | |
| 2月 | 24 | 19 | 44 | 8 | 5 | 3 | 6 | 6 | 20 | 2 | 11 | 0 | | 2,915 | 335,260 | |
| 3月 | 28 | 19 | 32 | 8 | 4 | 2 | 6 | 6 | 11 | 2 | 5 | 0 | | 1,869 | 221,050 | |
| 25年度計 | 314 | 218 | 345 | 82 | 64 | 44 | 87 | 88 | 142 | 31 | 91 | 0 | | 24,683 | 2,055,543 | |
| (累　計) | 5,966 | 3,928 | 5,973 | 1,145 | 901 | 699 | 1,565 | 1,401 | 2,334 | 838 | 1,440 | 113 | 174 | 402,629 | 29,550,783 | |

(注)博物館による自主事業は除く。

(4)図書室利用状況

| 年　　月 | 図書室<br>利用者数 | 図書<br>貸出冊数 | ビデオブース<br>利用件数 |
|---|---|---|---|
| 6年度 | 6,620 | 421 | 962 |
| 7年度 | 11,305 | 1,130 | 1,893 |
| 8年度 | 10,469 | 1,385 | 2,189 |
| 9年度 | 10,836 | 1,398 | 2,471 |
| 10年度 | 11,113 | 2,067 | 3,032 |
| 11年度 | 9,028 | 2,009 | 2,770 |
| 12年度 | 9,580 | 1,758 | 2,983 |
| 13年度 | 7,799 | 1,715 | 2,579 |
| 14年度 | 8,225 | 2,095 | 2,598 |
| 15年度 | 6,293 | 1,809 | 2,049 |
| 16年度 | 7,075 | 1,706 | 2,267 |
| 17年度 | 7,319 | 1,396 | 1,858 |
| 18年度 | 6,998 | 1,035 | 1,907 |
| 19年度 | 7,901 | 746 | 1,881 |
| 20年度 | 6,349 | 696 | 2,028 |
| 21年度 | 6,523 | 554 | 1,809 |
| 22年度 | 8,348 | 655 | 1,296 |
| 23年度 | 6,918 | 605 | 1,229 |
| 24年　4月 | 721 | 31 | 137 |
| 5月 | 795 | 53 | 88 |
| 6月 | 425 | 20 | 68 |
| 7月 | 827 | 36 | 126 |
| 8月 | 1,728 | 49 | 295 |
| 9月 | 457 | 37 | 63 |
| 10月 | 386 | 34 | 40 |
| 11月 | 443 | 38 | 58 |
| 12月 | 205 | 28 | 33 |
| 25年　1月 | 672 | 36 | 58 |
| 2月 | 397 | 28 | 36 |
| 3月 | 758 | 40 | 104 |
| 24年度 | 7,814 | 430 | 1,106 |
| 25年　4月 | 460 | 17 | 86 |
| 5月 | 806 | 35 | 75 |
| 6月 | 413 | 31 | 51 |
| 7月 | 812 | 30 | 173 |
| 8月 | 1,480 | 51 | 256 |
| 9月 | 350 | 34 | 56 |
| 10月 | 324 | 37 | 39 |
| 11月 | 355 | 34 | 52 |
| 12月 | 231 | 25 | 35 |
| 26年　1月 | 300 | 29 | 33 |
| 2月 | 353 | 50 | 41 |
| 3月 | 476 | 28 | 85 |
| 25年度計 | 6,360 | 401 | 982 |
| 累計 | 162,873 | 24,011 | 39,889 |

# Ⅴ．資料

## １．関係法規　（平成25年度適用関係法規）

### (1) 愛媛県歴史文化博物館管理条例

平成20年3月28日条例第27号

愛媛県歴史文化博物館管理条例を次のように公布する。

愛媛県歴史文化博物館管理条例

（趣旨）

第１条　この条例は、愛媛県歴史文化博物館（以下「博物館」という。）の管理に関し必要な事項を定めるものとする。

（業務）

第２条　博物館は、博物館法（昭和26年法律第285号）第３条に規定する事業に係る業務を行う。

２　前項に定めるもののほか、博物館は、次に掲げる業務を行う。

（１）　生涯学習の促進及び援助に関すること。

（２）　施設の提供に関すること。

（３）　その他必要な業務

（指定管理者が行う業務）

第３条　博物館の指定管理者（地方自治法（昭和22年法律第67号）第244条の２第３項の規定に基づき、教育委員会が指定する法人その他の団体をいう。以下「指定管理者」という。）は、次に掲げる業務を行わなければならない。

（１）　前条第１項に規定する業務のうち教育委員会が定める業務の実施に関すること。

（２）　前条第２項各号に掲げる業務の実施に関すること。

（３）　博物館の利用の許可に関すること。

（４）　博物館の利用に係る料金（以下「利用料金」という。）の収受に関すること。

（５）　博物館の利用の促進に関すること。

（６）　博物館の施設、附属設備及び備品（以下「施設等」という。）の維持管理に関すること。

（７）　その他教育委員会が定める業務

（開館時間等）

第４条　博物館の開館時間は、午前９時から午後５時30分までとする。

２　前項の規定にかかわらず、別表第１の１の項から７の項までに掲げる施設は、午前９時から午後10時まで利用することができる。

３　前２項の規定にかかわらず、指定管理者は、特に必要があると認めるときは、あらかじめ教育委員会の承認を得て、第１項の開館時間及び前項の利用時間を変更することができる。

（休館日）

第５条　博物館の休館日は、次のとおりとする。

（１）　毎月の第１月曜日以外の月曜日及び当該第１月曜日の翌日（これらの日が国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）第３条に規定する休日（以下「休日」という。）に当たるときは、当該休日の直後の休日でない日）

（２）　１月１日から３日まで及び12月29日から31日まで

２　前項の規定にかかわらず、指定管理者は、特に必要があると認めるときは、臨時に休館し、又は休館日に博物館を利用させることができる。

３　第１項の規定にかかわらず、指定管理者は、特に必要があると認めるときは、あらかじめ教育委員会の承認を得て、同項の休館日を変更することができる。

（禁止行為）

第６条　博物館を利用する者は、次に掲げる行為をしてはならない。ただし、教育委員会の許可を受けた場合は、この限りでない。

（１）　寄附の募集

（２）　爆発物その他の危険物の持込み

（３）　行商その他これに類する行為

（４）　宣伝その他これに類する行為

（５）　広告物の表示若しくは配布又は広告物を掲出する物件の設置

２　前項の規定は、第８条第１項の許可を受けた者（以下「利用者」という。）の当該許可に係る行為については、適用しない。

（入館の制限等）

第７条　指定管理者は、博物館を利用する者が次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、博物館への入館を禁じ、その利用を制限し、又は退館を命ずることができる。博物館の管理運営上やむを得ない理由があると

きも、同様とする。
（１） 前条第１項の規定に違反し、又は違反するおそれがあるとき。
（２） 博物館の秩序を乱し、又は乱すおそれがあるとき。
（３） 博物館の施設等又は博物館が収集し、保管し、若しくは展示する資料（以下「博物館資料」という。）を滅失し若しくは損傷し、又は滅失し若しくは損傷するおそれがあるとき。
（４） 指定管理者の職員の指示に従わないとき。

（利用の許可）

第８条　博物館の展示室を観覧しようとする者及び次に掲げる施設等を利用しようとする者は、指定管理者の定めるところにより、指定管理者の許可を受けなければならない。
これを変更しようとするときも、同様とする。
（１） 別表第１に掲げる施設
（２） 指定管理者が定める附属設備及び備品

２　指定管理者は、前項の許可をする場合において、博物館の管理運営上又は公益上必要があると認めるときは、その許可に条件を付することができる。

（許可の基準）

第９条　指定管理者は、博物館の展示室を観覧しようとする者及び前条第１項各号に掲げる施設等を利用しようとする者が次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、同項の許可をしないものとする。博物館の管理運営上やむを得ない理由があるときも、同様とする。
（１） 博物館の秩序を乱すおそれがあるとき。
（２） 博物館の施設等又は博物館資料を滅失し、又は損傷するおそれがあるとき。

（許可の取消し等）

第10条　指定管理者は、利用者が次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、その許可を取り消し、又は利用を制限し、若しくは停止することができる。博物館の管理運営上やむを得ない理由があるときも、同様とする。
（１） この条例に違反し、又は指定管理者の職員の指示に従わないとき。
（２） 偽りその他不正な手段により第８条第１項の許可を受けたとき。
（３） 風俗を乱すおそれがあるとき。
（４） 第８条第２項の規定により付された条件に違反したとき。

（利用料金の納付）

第11条　利用者は、利用料金を指定管理者に納付しなければならない。

２　利用料金は、博物館の利用の前に納付しなければならない。ただし、指定管理者が必要と認めるときは、後納させ、又は分納させることができる。

３　利用料金は、指定管理者の収入とする。

（利用料金の額）

第12条　利用料金の額は、別表第１及び別表第２に定める額の範囲内で指定管理者が定める額とする。

２　前項の規定にかかわらず、特別の展示に係る利用料金の額は、当該特別の展示に要する費用を勘案して指定管理者がその都度定める額とする。

３　前２項に定めるもののほか、指定管理者が定める附属設備及び備品の利用料金の額は、実費を勘案して指定管理者が定める額とする。

４　指定管理者は、利用料金の額を定めようとするときは、あらかじめ教育委員会の承認を受けなければならない。その額を変更しようとするときも、同様とする。

５　指定管理者は、前項の承認を受けたときは、利用料金の額を公表しなければならない。

（利用料金の減免）

第13条　指定管理者は、次に掲げる者に対しては、別表第２に掲げる利用料金を免除しなければならない。
（１） 教育課程に基づく学習活動として、展示室を観覧する県内の高等学校、中等教育学校の後期課程又は特別支援学校の高等部の生徒及びその引率者並びに展示室を観覧する県内の小学校、中学校、中等教育学校の前期課程又は特別支援学校の小学部若しくは中学部の児童又は生徒の引率者
（２） 身体に障害を有する者で、本人又はその保護者が身体障害者福祉法（昭和24年法律第283号）第15条に規定する身体障害者手帳の交付を受けているもの及びその介護者
（３） 療育手帳（知的障害者の福祉の充実を図るため、児童相談所又は知的障害者更生相談所において知的障害と判定された者に対して支給される手帳で、その者の障害の程度その他の事項の記載があるものをいう。）の交付を受けている者及びその介護者
（４） 精神保健及び精神障害者福祉に関する法律（昭和25年法律第123号）第45条に規定する精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている者及びその介護者

２　前項各号に掲げる者が同項の利用料金の免除を受けようとする場合は、同項各号に該当することを証する書類を提示しなければならない。

３　指定管理者は、第１項に掲げるもののほか、次の各号のいずれかに該当するときは、利用料金を減免することができる。

（１）　県又は指定管理者が博物館の目的を達成するために利用するとき。
（２）　教育委員会が特に必要があると認めて指示するとき。
（３）　指定管理者が博物館の施設等を利用する者の間の均衡を失しない範囲内において適当と認めるとき。
（利用料金の不還付）
第14条　指定管理者が既に収受した利用料金は、還付しない。ただし、次の各号のいずれかに該当するときは、この限りでない。
（１）　天災その他利用者の責めに帰することができない理由により利用が不能となったとき。
（２）　前号に掲げるもののほか、指定管理者がやむを得ないと認めたとき。
（博物館資料の特別利用）
第15条　博物館資料の閲覧、撮影、複写、模写、模造等又はこれらにより得たものの展示若しくは刊行物への掲載（以下「特別利用」という。）をしようとする者は、教育委員会の許可を受けなければならない。
に条件を付することができる。
（特別利用料の納付）
第16条　営利を目的として博物館資料の特別利用をしようとする者で前条第１項の許可を受けたもの（以下「特別利用者」という。）は、当該特別利用に係る使用料（以下「特別利用料」という。）を納付しなければならない。
２　特別利用料は、博物館資料の特別利用の前に納付しなければならない。ただし、教育委員会が必要と認めるときは、後納させることができる。
（特別利用料の額）
第17条　特別利用料の額は、博物館資料１点の特別利用１回につき、5,000円の範囲内で教育委員会が定める額とする。
（特別利用料の減免）
第18条　教育委員会は、特に必要と認める者に対しては、その特別利用料を減免することができる。
（特別利用料の不還付）
第19条　既に納付した特別利用料は、還付しない。ただし、次の各号のいずれかに該当するときは、この限りでない。
（１）　天災その他特別利用者の責めに帰することができない理由により特別利用が不能となったとき。
（２）　特別利用者が教育委員会が定める日までに特別利用の取消しを申し出て、教育委員会がやむを得ないと認めたとき。
（博物館資料の館外貸出し）
第20条　教育委員会は、博物館の業務に支障がない場合で、歴史文化に関する学術上の調査研究又は啓発のために特に必要と認められ、かつ、博物館資料の取扱い上の安全が確認できるときは、博物館資料の館外貸出しを行うことができる。
２　前項の規定により館外貸出しを受けようとする者は、教育委員会の許可を受けなければならない。当該館外貸出しの許可を受けた者がその期間を延長しようとするときも、同様とする。
３　教育委員会は、前項の許可をする場合において、博物館資料の管理上必要があると認めるときは、その許可に条件を付することができる。
４　教育委員会は、館外貸出期間中であっても、館外貸出しを許可した博物館資料の返還を求めることができる。
（損害賠償等）
第21条　自己の責めに帰すべき理由により、博物館の施設等又は博物館資料を滅失し、又は損傷した者は、原状回復をし、又はそれによって生じた損害を賠償しなければならない。
（教育委員会による管理）
第22条　博物館の管理を指定管理者が行うことができないときは、教育委員会は、博物館の管理に係る業務を行うものとする。
２　第11条第１項及び第２項、第12条第１項から第３項まで、第13条（第３項第１号及び第３号を除く。）並びに第14条の規定は、前項の場合に準用する。この場合において、次の表の左欄に掲げる規定中同表の中欄に掲げる字句は、それぞれ同表の右欄に掲げる字句に読み替えるものとする。

| 読み替える規定 | 読み替えられる字句 | 読み替える字句 |
|---|---|---|
| 第11条の見出し | 利用料金 | 使用料 |
| 第11条第１項 | 利用者 | 博物館を利用する者（以下「利用者」という。） |
| | 利用料金 | 使用料 |
| | 指定管理者に納付しなければ | 納付しなければ |
| 第11条第２項 | 利用料金 | 使用料 |

| | | |
|---|---|---|
| | 指定管理者 | 教育委員会 |
| | 後納させ、又は分納させる | 後納させる |
| 第12条の見出し | 利用料金 | 使用料 |
| 第12条第１項 | 利用料金 | 使用料 |
| | 指定管理者 | 教育委員会 |
| 第12条第２項 | 利用料金 | 使用料 |
| | 指定管理者 | 教育委員会 |
| 第12条第３項以外の部分 | 指定管理者が定める附属設備 | 博物館の附属設備 |
| | 利用料金 | 使用料 |
| | 指定管理者が定める額 | 教育委員会が定める額 |
| 第13条の見出し | 利用料金 | 使用料 |
| 第13条第１項各号列記 | 指定管理者 | 教育委員会 |
| | 利用料金 | 使用料 |
| | 免除しなければならない | 免除するものとする |
| 第13条第２項 | 利用料金 | 使用料 |
| 第13条第３項各号列記以外の部分 | 指定管理者 | 教育委員会 |
| | 利用料金 | 使用料 |
| 第13条第３項第２号 | 認めて指示する | 認める |
| 第14条の見出し | 利用料金 | 使用料 |
| 第14条各号列記以外の部分 | 指定管理者が既に収受した利用料金 | 既に納付した使用料 |
| 第14条第２号 | 前号に掲げるもののほか、指定管理者 | 別表第１に掲げる施設の利用者が教育委員会の定める日までに利用の取消しを申し出て、教育委員会 |

（補則）

第23条　この条例に定めるもののほか、博物館の管理に関し必要な事項は、教育委員会が定める。

附　則

（施行期日）

１　この条例は、平成21年４月１日から施行する。

（愛媛県歴史文化博物館使用料条例の廃止）

２　愛媛県歴史文化博物館使用料条例（平成６年愛媛県条例第16号）は、廃止する。

（経過措置）

３　この条例の施行の際教育委員会がした使用の許可その他の行為で現にその効力を有するもの又は現に教育委員会に対してされている申請その他の行為で、この条例の施行の日以後は、指定管理者が管理することとなる業務に係るものは、同日以後においては、この条例中の相当する規定に基づいて指定管理者がした利用の許可その他の行為又は指定管理者に対してされた申請その他の行為とみなす。

４　この条例の施行前の使用に係る使用料の徴収及び還付については、なお従前の例による。

５　この条例の施行の際現に博物館資料の特別利用又は館外貸出しについて愛媛県歴史文化博物館管理規則（平成12年愛媛県教育委員会規則第13号）第17条第１項又は第18条第２項の許可を受けている者は、それらの許可と同様の条件により当該特別利用又は館外　貸出しについて第15条第１項又は第20条第２項の許可を受けている者とみなす。

別表第１（第４条、第８条、第12条関係）

| 区分 | 単位 | 金額 |
|---|---|---|
| 1　多目的ホール | １時間につき | 2,960円 |
| 2　控室 | １室１時間につき | 360円 |
| 3　研修室 | １室１時間につき | 820円 |
| 4　パソコン演習室 | １時間につき | 1,520円 |
| 5　ミーティングルーム | １時間につき | 780円 |
| 6　会議室 | １時間につき | 1,060円 |
| 7　オリエンテーションルーム | １時間につき | 2,000円 |
| 8　企画展示室 | １時間につき | 3,560円 |

備考１　利用時間に１時間未満の端数があるときは、その端数を１時間として計算する。

２　利用時間が１時間未満のときは、１時間として計算する。

別表第２（第12条、第13条関係）

展示室観覧料

| 区分 | 単位 | 金額 |
|---|---|---|
| 15歳以上の（中学校、中等教育学校の前期課程及び特別支援学校の中学部の生徒を除く。） | １人１回につき | 750円 |

(2) 愛媛県歴史文化博物館管理規則

平成12年4月1日

教育委員会規則第13号

改正　平成13年３月30日教育委員会規則第４号　平成14年３月29日教育委員会規則第５号
平成17年３月29日教育委員会規則第３号　平成17年４月１日教育委員会規則第７号
平成18年３月31日教育委員会規則第２号　平成18年４月１日教育委員会規則第６号
平成18年９月１日教育委員会規則第11号　平成19年３月30日教育委員会規則第３号
平成19年３月30日教育委員会規則第５号　平成21年３月31日教育委員会規則第２号

愛媛県歴史文化博物館管理規則を次のように定める。

（目的）
第１条　この規則は、愛媛県歴史文化博物館（以下「博物館」という。）の管理運営に関し必要な事項を定めることを目的とする。
（組織）
第２条　博物館に学芸課を置き、学芸課に、歴史・文書研究科、民俗研究科及び考古研究科を置く。
（職員の職）
第３条　博物館に置かれる職員の職は、次のとおりとする。
（１）　館長
（２）　課長
（３）　副参事
（４）　専門員
（５）　専門学芸員
（６）　担当係長
（７）　科長
（８）　主任学芸員
（９）　学芸員
（特別利用の許可の申請等）
第４条　愛媛県歴史文化博物館管理条例（平成20年愛媛県条例第27号。以下「条例」という。）第15条第１項の規定による特別利用の許可を受けようとする者は、教育委員会に愛媛県歴史文化博物館資料特別利用許可申請書（様式第１号）を提出しなければならない。
２　前項の場合において、特別利用に係る博物館資料が寄託されたものであるときは、同項の申請書に、当該博物館資料の寄託者の承諾書を添付しなければならない。
３　教育委員会は、第１項の規定による特別利用の許可の申請があった場合において、特別利用が適当であると認めるときは、特別利用の許可を決定し、当該申請をした者に対し、愛媛県歴史文化博物館資料特別利用許可書（様式第２号）を交付するものとする。
（特別利用料の額）
第５条　条例第17条に規定する教育委員会が定める特別利用料の額は、別表に掲げるとおりとする。
（特別利用料の減免）
第６条　教育委員会は、条例第18条の規定に基づき、次に掲げる者に対しては、特別利用料を免除する。
（１）　歴史文化に関する教育、学術上の調査研究又は啓発のために特別利用をする者で、教育委員会が必要と認めるもの
（２）　博物館の広報に関し効果があると認められる用途に供することを目的として特別利用をする者
２　教育委員会は、前項に定めるもののほか、必要と認めるときは、条例第18条の規定に基づき、特別利用料を免除し、又はその一部を減額することがある。
（特別利用料の還付）
第７条　条例第19条第２号に規定する教育委員会が定める日は、利用日の前日とする。
第８条　条例第19条ただし書の規定により、教育委員会は、次の各号に掲げる場合においては、それぞれ当該各号に定める額を還付する。
（１）　条例第19条第１号に該当する場合　特別利用料の全額
（２）　条例第19条第２号に該当する場合　特別利用料の50パーセントに相当する額
２　前項の規定により特別利用料の還付を受けようとする者は、愛媛県歴史文化博物館資料特別利用料還付申請書（様式第３号）を教育委員会に提出しなければならない。
（館外貸出しの許可の申請等）
第９条　条例第20条第２項の規定による博物館資料の館外貸出しの許可を受けようとする者は、愛媛県歴史文化博物館資料館外貸出許可申請書（様式第４号）を教育委員会に提出しなければならない。この場合において、当該博物館資料が寄託されたものであるときは、同申請書に、当該博物館資料の寄託者の承諾書を添付しなければならない。
２　教育委員会は、前項の規定による館外貸出しの許可の申請があった場合において、館外貸出しが適当であると認めるときは、館外貸出しの許可を決定し、当該申請をした者に対し、愛媛県歴史文化博物館資料館外貸出許可書（様式第５号）を交付するものとする。
３　博物館資料の館外貸出期間は、50日以内とする。ただし、教育委員会がやむを得ない理由があると認めるときは、この限りでない。
４　博物館資料の館外貸出しを受けた者は、その館外貸出期間を延長しようとするときは、愛媛県歴史文化博物

館資料館外貸出期間延長申請書（様式第６号）を教育委員会に提出しなければならない。
５　教育委員会は、前項の規定による館外貸出期間の延長の申請があった場合において、やむを得ない理由があると認めるときは、館外貸出期間の延長を決定し、当該申請をした者に対し、愛媛県歴史文化博物館資料館外貸出期間延長決定書（様式第７号）を交付するものとする。
（資料の寄贈又は寄託）
第10条　博物館は、資料の寄贈又は寄託を受けることができる。
２　博物館に資料を寄贈しようとする者は愛媛県歴史文化博物館資料寄贈申出書（様式第８号）を、資料を寄託しようとする者は愛媛県歴史文化博物館資料寄託申請書（様式第９号）を館長に提出しなければならない。
３　館長は、前項の規定による寄贈の申出又は寄託の申請があった場合において、当該寄贈の申出又は寄託の申請に係る資料の受入れが適当であると認め、当該資料の寄贈又は寄託を受けたときは、寄贈者又は寄託者に対し、愛媛県歴史文化博物館寄贈資料受領証（様式第10号）又は愛媛県歴史文化博物館寄託資料預り証（様式第11号）を交付しなければならない。
４　寄託を受ける資料の取扱いについては、館長が寄託しようとする者と協議して定める。
５　県及び指定管理者は、寄託を受けた資料の不可抗力による損害に対しては、その責めを負わないものとする。
（補則）
第11条　この規則に定めるもののほか、博物館の管理運営に関し必要な事項は、教育委員会が定める。
附　則
１　この規則は、公布の日から施行する。
２　この規則施行の際現に愛媛県歴史文化博物館使用規則（平成６年愛媛県規則第53号）の規定により、知事若しくは館長が行った処分その他の行為で現にその効力を有するもの又は現に知事若しくは館長に対してなされている申請その他の行為は、この規則施行の日以後においては、この規則の相当規定により、教育委員会若しくは館長が行った処分その他の行為又は教育委員会若しくは館長に対してなされた申請その他の行為とみなす。
附　則（平成13年３月30日教育委員会規則第４号）
（施行期日）
１　この規則は、平成13年４月１日から施行する。
（経過措置）
２　この規則施行の際現に提出されている改正前のそれぞれの規則の様式の規定による申請書その他の書類は、改正後のそれぞれの規則の様式の規定による申請書その他の書類とみなす。
３　この規則施行の際現にある改正前のそれぞれの規則の様式の規定による書類の用紙は、当分の間、これを訂正して使用することができる。
附　則（平成14年３月29日教育委員会規則第５号）
この規則は、平成14年４月１日から施行する。
附　則（平成17年３月29日教育委員会規則第３号抄）
１　この規則は、平成17年４月１日から施行する。
附　則（平成17年４月１日教育委員会規則第７号抄）
（施行期日）
１　この規則は、公布の日から施行する。
附　則（平成18年３月31日教育委員会規則第２号）
この規則は、平成18年４月１日から施行する。
附　則（平成18年４月１日教育委員会規則第６号）
この規則は、公布の日から施行する。
附　則（平成18年９月１日教育委員会規則第11号）
（施行期日）
１　この規則は、公布の日から施行する。
（経過措置）
２　この規則施行の際現に改正前のそれぞれの規則の様式の規定により提出され、又は交付している書類は、改正後のそれぞれの規則の様式の規定により提出され、又は交付した書類とみなす。
３　この規則施行の際現にある改正前のそれぞれの規則の様式の規定による書類の用紙は、平成18年度に限り使用することができる。
附　則（平成19年３月30日教育委員会規則第３号）
この規則は、平成19年４月１日から施行する。
附　則（平成19年３月30日教育委員会規則第５号）
この規則は、平成19年４月１日から施行する。
附　則（平成21年３月31日教育委員会規則第２号）
（施行期日）
１　この規則は、平成21年４月１日から施行する。
（経過措置）
２　この規則施行の際現に改正前のそれぞれの規則の様式の規定により提出され、又は交付している書類は、改正後のそれぞれの規則の様式の規定により提出され、又は交付した書類とみなす。
３　この規則施行の際、次の表の左欄に掲げる職を命ぜられている者は、別に辞令を発せられない限り、それぞれ当該右欄に掲げる職を命ぜられたものとする。

| | |
|---|---|
| 愛媛県総合科学博物館総務課総務係長 | 愛媛県総合科学博物館学芸課担当係長 |
| 愛媛県歴史文化博物館総務課総務係長 | 愛媛県歴史文化博物館学芸課担当係長 |

別表（第５条関係）
特別利用料

| 区分 | 単位 | 金額 |
|---|---|---|
| 閲覧 | １点１回につき | 500円 |
| 模写・模造 | １点１回につき | 5,000円 |
| 撮影・複写 | １点１回につき | 5,000円 |
| 原版使用 | １点１回につき | 5,000円 |

注１　文書は、１葉を１点とする。
２　びょうぶは、１隻を１点とする。
３　１そろいをなす巻子は、１巻を１点とする。
４　掛軸は、１幅を１点とする。
５　小型の物で１組又は１箱となっているものは、１組又は１箱を１点とする。
６　多数の物で１そろい又は１具となっているものは、数量に応じて数点に分けるものとする。
７　その他の資料は、各個を１点とする。

(3) 愛媛県歴史文化博物館管理運営規程

指定管理者：イヨテツケーターサービス株式会社

（趣旨）
第１条　この規程は、イヨテツケーターサービス株式会社（以下、当社という。）が愛媛県歴史文化博物館（以下「博物館」という。）を管理運営するにあたり、必要な事項を定めるものとする。
（開館時間等）
第２条　博物館の開館時間は、次の通りとする。
（１）　午前９時から午後５時30分まで（夏期の学校長期休業期間は、午前９時から午後６時30分まで）
（２）　夜間イベント（午後５時30分から午後９時30分まで（夏期の学校長期休業期間については午後６時30分から午後９時30分まで）の間に、当社が来館者を対象に実施する博物館の事業をいう。）を実施する日については、実施に要する時間として当社が決定した時間。
２　前項各号の規定にかかわらず、別表第１の１の項から７の項までに掲げる施設並びに別表第２に掲げる附属設備及び備品は、午前９時から午後10時まで利用することができる。
（休館日）
第３条　博物館の休館日は、次のとおりとする。
（１）　毎月の第1月曜日以外の月曜日及び当該第1月曜日の翌日（これらの日が国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）第３条に規定する休日（以下「休日」という。）に当たるときは、当該休日の直後の休日でない日）
（２）１月１日から同月3日及び12月29日から同月31日まで（以下「年末年始」という。）
（３）第１号にかかわらず、学校長期休業期間（春期、夏期に小学校及び中学校が長期的に休業する期間で、年末年始を除き、標準的な休業期間を勘案して当社が決定する期間）及びゴールデンウィーク期間（４月下旬から５月上旬に掛けて祝日及び日曜日が集中する期間で、日程を勘案して当社が決定する期間）に含まれる毎月の第1月曜日以外の月曜日及び当該第1月曜日の翌日は休館日としない。
（禁止行為）
第４条　博物館を利用する者（以下「利用者」という。）は、愛媛県歴史文化博物館管理条例（平成20年愛媛県条例第27号。以下「条例」という。）第６条に定めるもののほか、次に掲げる行為をしてはならない。
（１）　所定の場所以外で飲食し、または喫煙すること。
（２）　所定の場所以外で焚き火をすること。
（３）　所定の場所以外に車両を乗り入れること。
（４）　立入が禁止されている区域に立ち入ること。
（５）　他人に危害を及ぼし、又は迷惑となるおそれがある物品又は動物の類を携帯すること。
（６）　承認を得ないで、博物館の施設、附属設備及び備品（以下「施設等」という。）に特別の設備をし、又はその原状を変更すること。
（７）　みだりに共用の場所に物品を放置すること。
（８）　前各号に定めるもののほか、博物館の秩序を乱すような行為をすること。
（入館等の制限）
第５条　当社は、利用者が条例第７条に定めるもののほか、前条の規定に違反し、又は違反するおそれがあると認めるときは、博物館への入館を禁じ、その利用を制限し、又は退館を命ずることが出来る。
（利用又は観覧の許可を要する施設等）
第６条　条例８条第１項の規定に基づき、利用又は観覧に当たり当社の許可を要する施設等は、別表第１、別表第２及び別表第３に掲げる施設等とする。
（施設等の利用の許可）
第７条　前条の規定に基づき、別表第１及び別表第２に掲げる施設等の利用の許可を受けようとする者は、それぞれ次の各号に定める期間内に、愛媛県歴史文化博物館施設利用許可申請書（様式第１号。以下「利用許可申請書」という。）を当社に提出し、その許可を受けなければならない。
（１）　別表第１に掲げる施設のうち、多目的ホール、控室及び企画展示室　利用日の１年前から７日前まで
（２）　別表第１に掲げる施設のうち、研修室、パソコン演習室、ミーティングルーム、会議室、オリエンテーションルーム　利用日の６月前から２日前まで
２　前項の規定にかかわらず、次の各号のいずれかに該当するときは、所定の期間外に利用許可申請書の提出を認めるものとする。
（１）　国又は地方公共団体が利用する場合
（２）　大規模な行事等のため、所定の期間前から準備を始める必要があると認められる場合
（３）　その他当社が特に理由があると認める場合
３　当社は、利用許可申請書の受付を、開館日（第３条に規定する休館日以外の日をいう。以下同じ。）の開館時間の間に行うものとする。
４　受付は、原則として利用許可申請書が提出された順序により行うものとし、同一時期の利用許可申請書が同時に２人以上の者から提出されたときは、抽選により、その順序を決定する。
５　当社は、利用許可申請書の提出があった場合は、その内容を審査し、条例第９条各号に該当すると認める場合、又は博物館の管理運営上やむを得ない理由がある場合を除き、当該申請書を受理するものとする。
６　当社は、前項の規定により受理した利用許可申請書について、原則として利用許可申請書を受理した順序により、利用の許可を決定するものとする。
７　当社は、利用の許可に当たり、博物館の管理運営上又は公益上必要があると認めるときは、許可に条件を付することがある。
８　当社は、第6項の規定により利用の許可を決定したときは、当該申請をした者に対し、愛媛県歴史文化博物館利用許可書（様式第２号。以下「利用許可書」という。）を交付する。
なお、利用許可書は、利用料金の納付があったときに交付するものとするが、第12条に基づき、利用料金を後納させ、又は分納させる場合にあっては、この限りではない。

９　前各項の規定にかかわらず、当社が博物館の目的を達成するために必要な事業を行うために施設等を利用するとき、又は当社が主催若しくは共催して博物館の目的を達成するために必要な事業を行う者が施設等を利用するときは、当社における事業の実施の決定をもって、前各項に定める利用の申請及び許可があったものとみなす。
10　利用許可書を交付された者（以下「施設等利用者」という。）は、施設等の利用に当たり、当社の求めに応じて利用許可書を提示しなければならない。
11　施設等利用者は、許可を受けた施設等の利用に係る権利を譲渡し、又は転貸してはならない。
（展示室の観覧の許可）
第８条　第６条の規定に基づき、別表第３に掲げる博物館の展示室の観覧の許可を受けようとする者は、観覧する前に、第13条に定める観覧しようとする展示室の観覧料金を当社に納付しなければならない。
２　当社は、観覧料金納付の受付を、開館日の開館時間の間に行うものとする。
３　受付は、原則として観覧料金が提出された順序により行うものとし、当社は、条例９条各号に該当すると認める場合、又は博物館の管理運営上やむを得ない理由がある場合を除き、提出された観覧料金を受理し、受理をもって観覧の許可を決定したものとし、展示観覧券を交付する。
（利用許可の変更及び取消し）
第９条　施設等利用者は、利用日時、利用目的、入場料徴収の有無その他当社が定める事項を変更しようとするとき、若しくは許可の取消しを求めるときは、あらかじめ愛媛県歴史文化博物館利用変更（取消し）許可申請書（様式第３号）に利用許可書を添えて当社に提出し、その許可を受けなければならない。
２　前項の許可に当たっては、第７条の規定を準用するものとする。
（利用許可の取消し等）
第10条　当社は、第７条から第９条までの規定に基づく利用の許可を受けた者が、条例第10条各号に該当すると認める場合、又は博物館の管理運営上やむを得ない理由がある場合のほか、この規程に違反すると認めるときは、その利用の許可を取り消し、又は利用を制限し、若しくは停止することがある。
２　前項の規定に基づき取消し等を行う場合は、当社は愛媛県歴史文化博物館利用許可取消し等命令書（様式第４号）を交付するものとする。ただし、当社が必要と認めるときは、口頭で命令できるものとする。
（利用料金の納付）
第11条　当社は、第７条の規定により施設等の利用の許可を決定したとき、当該申請者に対し、それぞれの利用にかかる利用料金の納付の通知を行うものとする。
２　申請者は、前項の利用料金の納付の通知を受けたときは、直ちに利用料金を当社に納付し、利用許可書の交付を受けるものとする。
（利用料金の後納等）
第12条　条例11条第2項に基づき、次の各号に掲げる場合にあっては、利用料金を後納させ、又は分納させることがある。
（１）　国又は地方公共団体が利用する場合
（２）　許可された利用時間を超えて利用した場合
（３）　その他当社がやむを得ないと認める場合
（利用料金の額）
第13条　条例第12条に基づき、当社が定める利用料金の額は、別表第１、別表第２及び別表第３に掲げるとおりとする。
（施設等利用料金の減免）
第14条　別表第１及び別表第２に掲げる施設等の利用料金については、条例第13条の規定に基づき、当社では、次の各号に該当すると認める場合、それぞれ当該各号に定める額を減免する。
（１）　愛媛県及び当社が博物館の目的を達成するために必要な事業を行うために利用する場合　施設利用料金の全額
（２）　愛媛県及び当社が主催又は共催して、博物館の目的を達成するために必要な事業等を行う者が利用する場合　施設利用料金の全額
（３）　愛媛県が特に必要があると認めて利用する場合　施設利用料金の全額
（４）　その他当社が利用者間の均衡を失しない範囲内において適当と認める場合　個別の事例ごとに教育委員会と協議して、当社が決定する額
２　前項の規定により施設等利用料金の減免を受けようとする者は、愛媛県歴史文化博物館利用料金減免申請書（様式第５号）及び当社が必要と認める資料を、利用許可申請書に添えて当社に提出するものとする。
３　当社は、施設等利用料金の減免を決定したときは、利用許可書にその旨を記載するものとする。
４　前２項の規定にかかわらず、第１項第１号及び同項第２号に掲げる場合にあっては、当社における事業の実施の決定をもって、前２項に定める減免の申請及び決定があったものとみなす。
（展示室観覧料金の減免）
第15条　別表第３に掲げる展示室の観覧料金については、条例第13条第１項に基づく免除を行うほか、同条第３項の規定に基づき、当社では、次の各号に掲げるものに対し、それぞれ当該各号に定める額を減免する。
（１）　友の会の会員　観覧料金の全額
（２）　愛媛県又は当社が博物館の設置目的に沿った事業を行うために観覧する場合　観覧料金の全額
（３）　愛媛県又は当社が主催又は共催して、博物館の目的を達成するために必要な事業等を行う者が観覧する場合　観覧料金の全額
（４）　教育委員会が施設の利用促進上、特に必要と認める場合　観覧料金の全額
（５）　その他当社が展示室の観覧者間の均衡を失しない範囲内において適当と認める場合　当社が適当と認める額
２　条例第13条第１項第１号の規定により展示室当観覧料金の免除を受けようとするときは、あらかじめ、学校長が愛媛県歴史文化博物館展示室観覧料免除申請書（様式第６号）を当社に提出しなければならない。
３　条例第13条第１項第２号から第４号までの各規定により展示室観覧料金の免除を受けようとする者は、当該各号に該当することを証する書類を提示しなければならない。
４　第１項第１号に掲げる者が展示室の観覧料金の減免を受けようとする場合は、同号に該当することを証する書類を提示しなければならない。
５　第１項第２号から第５号の規定により展示室の観覧料金の減免を受けようとする者は、愛媛県歴史文化博物

館展示室観覧料免除申請書（様式第６号）及び当社が必要と認める資料を、当社に提出するものとする。
６　前項の規定にかかわらず、第１項第３号及び同項第４号に掲げる場合にあっては、当社における事業の実施の決定をもって、前項に定める減免の申請及び決定があったものとみなす。
７　観覧料の免除又は減免対象と確認できた場合は、利用者に無料観覧券を発行する。
（いーよポイントによる減免）
第16条　第14条及び第15条の規定にかかわらず、「ボランティア活動を促進するための教育委員会所管の教育機関の使用料等減免規則」（平成15年愛媛県教育委員会規則第9号）第２条第２項に規定する「いーよポイント」との引換えにより、別表第１及び別表第２に掲げる施設等の利用料金及び、別表第３に掲げる展示室の観覧料金を減免するものとする。
２　その他「いーよポイント」による減免に関し必要な事項は、別途定める。
（利用料金の還付）
第17条　当社は、次の各号のいずれかに該当するときは、既に収受した利用料金のうち、それぞれ当該各号に定める額を還付するものとする。
（１）　条例第14条第1項第1号に該当すると認める場合　利用料金の全額
（２）　別表第４に掲げる施設の利用の許可を受けた者が、それぞれ同表に掲げる日までに、第９条の規定に基づき、利用の許可の変更又は取消しの許可を受けた場合　それぞれ同表に掲げる額
（３）　その他当社がやむを得ないと認める場合　当社が適当と認める額
２　前項の規定により利用料金の還付を受けようとする者は、愛媛県歴史文化博物館利用料還付申請書（様式第７号）を当社に提出しなければならない。
（参加料金の徴収）
第18条　当社は、博物館の目的を達成するために必要な事業を実施するに当たり、必要と認めるときは、事業に参加する者から参加に係る料金（以下「参加料金」という。）を徴収することがある。
２　参加料金を徴収する事業及びその額は、当社が事業の実施計画を決定する際に、事業内容を勘案して定める。
３　参加料金を徴収する事業に参加しようとする者は、参加する前に参加料金を納付しなければならない。なお、当社が適当と認めるときは、参加料金を後納させ、又は分納させることがある。
４　当社は、参加料金の納付が確認できたときに、当該納付をした者に対し、事業の参加を認めるものとする。
５　事業の参加料金を減免することを目的に当社が発行した証票（以下「事業参加料金減免券」という。）を提示又は納付した者に対しては、それぞれ証票に記載した額を減免するものとする。
６　当社は、やむを得ない理由があると認めるときは、既に徴収した参加料金のうち、適当と認める額を還付することがある。
（施設等損傷の届出及び損害賠償等）
第19条　博物館の施設等を損傷した者は、直ちにその旨を当社に届け出なければならない。
２　自己の責めに帰すべき理由により、博物館の施設等を滅失し、又は損傷した者は、原状回復をし、又はそれによって生じた損害を賠償しなければならない。
（原状回復義務）
第20条　利用者は、博物館の施設等の利用が終ったとき又は利用の許可を取り消されたときは、博物館の職員の指示に従い、速やかに附属設備及び備品を所定の場所に整理し、現状に回復しなければならない。
（当社の指示及び調査）
第21条　当社は、博物館の秩序の維持及び管理上必要があると認めるときは、利用者に対し、その利用に関し指示をし、又は利用中の施設に職員を立ち入らせ利用の状況を調査させることができる。
（補則）
第22 条　この規程に定めるもののほか、博物館の運営に関し必要な事項は、当社が定める。

附則
この規程は、平成21年4月1日から施行する。

別表第１（第２条、第６条、第７条、第13条、第14条、第16条関係）
施設利用料

（単位　円）

| 区　分 | | | | 利用料 | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | 午前 | 午後 | 夜間 | 全日 |
| | | | | ９：00～12：00 | 13：00～17：00 | 18：00～22：00 | ９：00～22：00 |
| 1 | 多目的ホール | 入場料が無料の場合 | | 4,990円 | 7,030円 | 7,400円 | 19,420円 |
| | | 入場料が有料の場合 | | 7,990円 | 11,240円 | 11,840円 | 31,070円 |
| 2 | 控室１ | | | 1,080円 | 1,290円 | 1,440円 | 3,810円 |
| | 控室２ | | | 930円 | 1,120円 | 1,240円 | 3,290円 |
| 3 | 第1研修室 | | | 2,460円 | 3,280円 | 3,280円 | 9,020円 |
| | 第2研修室 | | | 2,300円 | 3,060円 | 3,060円 | 8,420円 |
| | 第3研修室 | | | 1,750円 | 2,330円 | 2,330円 | 6,410円 |
| 4 | パソコン演習室 | | | 4,560円 | 6,080円 | 6,080円 | 16,720円 |
| 5 | ミーティングルーム | | | 2,340円 | 3,120円 | 3,120円 | 8,580円 |
| 6 | 会議室 | | | 3,180円 | 4,240円 | 4,240円 | 11,660円 |
| 7 | オリエンテーションルーム | | | 6,000円 | 8,000円 | 8,000円 | 22,000円 |
| 8 | 企画展示室 | 入場料が無料の場合 | 全体利用 | 17,800円 | | | |
| | | | ２分の１利用 | 8,900円 | | | |
| | | 入場料が有料の場合 | 全体利用 | 28,480円 | | | |
| | | | ２分の１利用 | 14,240円 | | | |

注１．上記は税込金額とする。

２．午前及び午後又は午後及び夜間を継続して利用する場合の利用料は、午前及び午後又は午後及び夜間の利用料の合計額とする。
３．多目的ホール又は企画展示室の利用者がこれらの施設を商品の宣伝、展示、販売等営利を目的として利用するときの利用料は、入場料の有無にかかわらず、入場料が有料の場合に相当する額とする。
４．午前、午後、夜間及び全日の区分ごとに指定する時間以外の時間に利用する場合の利用料は、１時間まで毎に、全日の利用料の１時間当たりの額（10円未満切捨て）に相当する額とする。

別表第２（第２条、第６条、第７条、第13条、第14条、第16条関係）
附属設備及び備品の利用料

（単位　円）

| 名称 | | | | 1日の利用料 |
|---|---|---|---|---|
| 区分 | 番号 | 種類又は品名 | 単位 | |
| 多目的ホール・控室 | | | | |
| 舞台設備 | 1 | 演台 | １台 | 300円 |
| | 2 | 花台 | １台 | 100円 |
| | 3 | 司会台 | １台 | 200円 |
| | 4 | 譜面台 | １台 | 100円 |
| | 5 | 平台（180cm×120cm） | １台 | 200円 |
| | 6 | 上敷ござ | １枚 | 300円 |
| | 7 | めくり台 | １台 | 100円 |
| | 8 | 高座用布団台 | １枚 | 200円 |
| 照明設備 | 9 | アッパーホリゾントライト | １列 | 1,320円 |
| | 10 | ロアーホリゾントライト | １列 | 1,630円 |
| | 11 | サスペンションライト | １列 | 1,000円 |
| | 12 | ボーダーライト | １列 | 910円 |
| | 13 | パーライト（1000W） | １基 | 250円 |
| | 14 | ピンスポットライト（1000W） | １基 | 310円 |
| 音響設備 | 15 | 音響調整卓 | １式 | 310円 |
| | 16 | 周辺機器卓<br>（CDプレーヤー<br>ダブルカセットデッキ） | １式 | 310円 |
| | 17 | ステージ用スピーカー | １台 | 1,010円 |
| | 18 | ワイヤレスハンドマイク | １本 | 1,000円 |
| | 19 | ワイヤレスピンマイク | １本 | 1,000円 |
| | 20 | ダイナミックマイク | １本 | 710円 |
| | 21 | コンデンサーマイク | １本 | 810円 |
| | 22 | 卓上型マイクスタンド | １台 | 200円 |
| | 23 | 床上型マイクスタンド | １台 | 300円 |
| 楽器 | 24 | ピアノ | １台 | 2,030円 |
| 映写設備 | 25 | 16ミリ映写機 | １台 | 4,380円 |
| | 26 | スライド映写機 | １台 | 1,220円 |
| | 27 | スクリーン | １幕 | 910円 |
| | 28 | ポータブルスクリーン | １台 | 610円 |
| その他 | 29 | ホワイトボード | １台 | 300円 |
| | 30 | レーザーポインター | １個 | 300円 |
| | 31 | 延長コード | １本 | 100円 |
| | 32 | 電気スタンド | １台 | 300円 |
| | 33 | インカム子機（壁押込） | １台 | 500円 |
| 企画展示室 | | | | |
| 展示関係備品 | 34 | 展示ケース（ハイケース） | １台 | 1,050円 |
| | 35 | 展示ケース（平台） | １台 | 850円 |
| | 36 | 展示パネル | １枚 | 100円 |
| | 37 | アンカーフック | １個 | 40円 |
| | 38 | 音声ガイド | １台 | 200円 |
| | | | | |

注１．ピアノの利用料には、調律料を含まない。

別表第３（第６条、第８条、第13条、第15条、第16条関係）
展示室観覧料

| 区分 | 一般 | 団体（20人以上） |
|---|---|---|
| 15歳以上の者<br>（中学校、中等教育学校の前期課程及び特別支援学校の中学部の生徒を除く。） | 500円 | 400円 |
| 65歳以上の高齢者 | 250円 | 200円 |

別表第４（第17条関係）
利用料金の還付

| 施設の区分 | 変更又は取り消しの許可を受けた日 | 還付の額 |
|---|---|---|
| 多目的ホール・控室・企画展示室 | 利用日の60日前の日 | 利用料金の全額 |
| | 利用日の30日前の日 | 利用料金の50パーセントに相当する額 |
| 研修室・パソコン演習室・ミーティングルーム・会議室・オリエンテーションルーム | 利用日の14日前の日 | 利用料金の全額 |
| | 利用日の７日前の日 | 利用料金の50パーセントに相当する額 |

## ２．平成２５年度の来館団体及び年間行事等

〔平成２５年〕

| | | | |
|---|---|---|---|
| 4月 | 2日 | （火） | 久万高原町久万高原バス一行22名来館 |
| | | | 読売旅行(松山営業所)一行17名来館 |
| | | | 読売旅行(新居浜営業所)一行17名来館 |
| | | | 若宮サロン一行22名来館 |
| | | | デイサービスねぶの花一行9名来館 |
| | 3日 | （水） | 久万高原町久万高原バス一行21名来館 |
| | | | せとうち観光社(栄光三期会同窓会)一行25名来館 |
| | | | 読売旅行(松山営業所)一行80名来館 |
| | | | 宇和島市ケアハウスいこい一行26名来館 |
| | | | 三間町ゆいの里一行41名来館 |
| | | | 西予市明浜デイケア一行5名来館 |
| | 4日 | （木） | 老人福祉施設いづみ一行11名来館 |
| | 6日 | （土） | ～6月16日（日） |
| | | | テーマ展「常設展示室にある復元住居の遺跡-半田山遺跡と片山内福間遺跡-」（会場/考古展示室） |
| | 7日 | （日） | 森グループ一行24名来館 |
| | | | 香川県建設労働組合中讃地方部一行94名来館 |
| | 9日 | （火） | 松山市石井西社会福祉協議会一行17名来館 |
| | 10日 | （水） | 松山市石井西社会福祉協議会一行17名来館 |
| | | | グループホームコスモス一行17名来館 |
| | 11日 | （木） | 二名中学校同窓会一行15名来館 |
| | 12日 | （金） | グループホームかきの里一行16名来館 |
| | 13日 | （土） | 松山市小野地区民協会一行22名来館 |
| | 17日 | （水） | 松葉学園一行15名来館 |
| | 19日 | （金） | 今治明徳短期大学一行26名来館 |
| | | | 八幡浜高校36卒同期会一行35名来館 |
| | 20日 | （土） | 松葉学園一行8名来館 |
| | | | 松山市立久谷中学校1年生一行86名来館 |
| | | | 介護老人保健施設長浜ひまわり一行40名来館 |
| | | | 小規模多機能型居宅介護楓華一行11名来館 |
| | 21日 | （日） | グループホームらん一行26名来館 |
| | 23日 | （火） | ～6月9日（日） |
| | | | 特別展「民具王国びっくりミステリーツアー」（会場/企画展示室） |
| | | | テーマ展「懐かしの鉄道展」（会場/文書展示室） |
| | 24日 | （水） | 松葉学園一行14名来館 |
| | 27日 | （土） | 浮穴民協会一行18名来館 |
| | | | 介護老人保健施設長浜ひまわり一行40名来館 |
| | | | 双葉小ソフトボール部一行21名来館 |
| 5月 | 2日 | （木） | 松山市立桑原中学校1年生一行163名来館 |
| | 8日 | （水） | 西条市周布老人クラブ一行20名来館 |
| | | | 老友会(愛媛バス株式会社)一行24名来館 |
| | 10日 | （金） | 松葉学園一行9名来館 |
| | | | 住友化学愛媛社友会一行58名来館 |
| | 11日 | （土） | 松山市立拓南中学校1年生一行151名来館 |
| | | | 西予ジオパーク推進協議会　研修会一行27名来館 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| | | | 西条西部児童館一行23名来館 |
| | | | 本山四区さくら会一行22名来館 |
| | 12日 | （日） | 宇和島市立喜佐方小2年生学P一行20名来館 |
| | 15日 | （水） | 宇和島市立戸島小学校6年生一行4名来館 |
| | | | あおいデイサービスセンター一行6名来館 |
| | 17日 | （金） | 済美高等学校1年生一行174名来館 |
| | | | あおいデイサービスセンター一行8名来館 |
| | | | 新風会(㈱グループホーム星城1F一行6名来館 |
| | | | ななほし中川一行10名来館 |
| | 18日 | （土） | 介護老人保健施設長浜ひまわり一行33名来館 |
| | | | あおいデイサービスセンター一行12名来館 |
| | 19日 | （日） | ことさんバス　喫茶店ふうく一行22名来館 |
| | 21日 | （火） | みどり苑グリーンケア一行6名来館 |
| | 22日 | （水） | 西予市立皆田小学校1～5年生一行65名来館 |
| | | | 西条とうぶ地域交流センター一行16名来館 |
| | | | 伊予鉄南予バス久万営業所　養護老人ホームささゆり荘一行20名来館 |
| | | | デイホームふたな一行6名来館 |
| | | | 西予市立高山小学校1～5年生一行26名来館 |
| | | | 小規模多機能型居宅介護めぐみ一行27名来館 |
| | 23日 | （木） | 特別養護老人施設光来園一行49名来館 |
| | | | デイサービスさくら一行12名来館 |
| | 24日 | （金） | 松山市立西中学校1年生一行203名来館 |
| | | | 松山市立鴨川中学校1年生一行171名来館 |
| | 26日 | （日） | 伊予民踊研究会一行39名来館 |
| | 28日 | （火） | 余戸ちとせクラブ(老人クラブ)一行37名来館 |
| | 30日 | （木） | 松葉学園一行13名来館 |
| | | | 高屋老人会一行38名来館 |
| 6月 | 2日 | （日） | デイサービスウェル一行11名来館 |
| | 6日 | （木） | 西予市立多田小学校3年生一行9名来館 |
| | | | 大洲市立大洲小学校3年生一行52名来館 |
| | 7日 | （金） | グループホームうつのみやさんの家一行10名来館 |
| | 11日 | （火） | 町西福寿会一行20名来館 |
| | | | グループホームあおぞら一行12名来館 |
| | | | デイサービスセンター集い一行6名来館 |
| | 16日 | （日） | 松山市中央卸売場市場関連事業者組合一行21名来館 |
| | 20日 | （木） | 正和会グループホームやすらぎ一行10名来館 |
| | 22日 | （土） | 松葉学園一行5名来館 |
| | 26日 | （水） | 松葉学園一行11名来館 |
| | 27日 | （木） | 西条市禎瑞享楽会(老人クラブ)一行22名来館 |
| | | | 柳谷文化協会一行9名来館 |
| | | | 宇和島市（連合）小学校5年生(宇和島市立三浦小学校)一行25名来館 |
| | 28日 | （金） | 伊予なぎさ園一行22名来館 |
| | 29日 | （土） | 四国ブロックユースホステル連絡協議会一行57名来館 |
| | 30日 | （日） | 宇和青果職員OB会一行30名来館 |
| | | | 松山大学一行15名来館 |
| | | | 西讃観光サービス　丸中同志会一行24名来館 |
| 7月 | 3日 | （水） | 西予市立城川中学校1年生一行35名来館 |
| | | | ひまわりの会(ひまわり観光)一行11名来館 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| | 4日 | （木） | 松葉学園一行19名来館 |
| | 5日 | （金） | 株式会社大分航空トラベル一行20名来館 |
| | 7日 | （日） | 松山市立津田中学校1年生一行213名来館 |
| | 9日 | （火） | ～9月1日（日） |
| | | | 特別展「昭和ヒーロー図鑑」（会場/企画展示室） |
| | 10日 | （水） | サロン大町一行14名来館 |
| | 12日 | （金） | 奥島観光(上灘校区老人クラブ)一行35名来館 |
| | | | 今治市立大西中学校1年生一行82名来館 |
| | | | まんのう町文化財保護協会仲南支部一行30名来館 |
| | 13日 | （土） | 就労継続B型支援事業所虹一行13名来館 |
| | 17日 | （水） | 宇和ひまわりの郷一行4名来館 |
| | 18日 | （木） | 宇和特別支援学校高等部第1学年一行20名来館 |
| | 19日 | （金） | ファイブ会一行14名来館 |
| | | | デイホームよしふじ一行18名来館 |
| | 21日 | （日） | 鬼北町立泉小学校3年生学P一行30名来館 |
| | 23日 | （火） | 帝京冨士高等学校1・2年生一行31名来館 |
| | 26日 | （金） | 児童通所支援事業所(松葉学園内)一行14名来館 |
| | 27日 | （土） | 松葉学園一行8名来館 |
| | 28日 | （日） | 兵庫県南あわじ市立三原中学校1～3年生一行41名来館 |
| | | | 太陽の広場一行32名来館 |
| | | | 難聴児・保護者のグループ一行32名来館 |
| | | | 美須賀小学校デイキャンプ一行64名来館 |
| | 29日 | （月） | 子育てサークルころぼっくる一行28名来館 |
| | | | 城辺児童クラブ一行44名来館 |
| | 30日 | （火） | 一本松児童クラブ(1～3年生)一行23名来館 |
| 8月 | 1日 | （木） | 松山市さくら児童クラブ遠足一行122名来館 |
| | | | 児童養護施設レインボー一行18名来館 |
| | 2日 | （金） | 吉岡こども教室一行25名来館 |
| | | | ㈱パーソナルアシスタント青空一行29名来館 |
| | 4日 | （日） | 砥部町手をつなぐ育成会一行17名来館 |
| | 6日 | （火） | 三津浜地区社会福祉協議会一行22名来館 |
| | | | 長野県松本市・西予市交流事業(宇和中32人・松本市の中学生44人)2・3年生一行82名来館 |
| | 9日 | （金） | おひさまこどもクラブ1組（小学生1～3年生）一行71名来館 |
| | 14日 | （水） | パーソナルアシスタント青空一行20名来館 |
| | 15日 | （木） | 双岩病院デイケア一行13名来館 |
| | 16日 | （金） | トトロクラブ一行10名来館 |
| | 17日 | （土） | 全国視覚障害児(者)親の会愛媛支部一行26名来館 |
| | 18日 | （日） | 松山青色申告会一行21名来館 |
| | | | 八代自治公民館一行26名来館 |
| | 21日 | （水） | 大洲市南久米老人クラブ一行27名来館 |
| | 22日 | （木） | 伊予市おくじま観光(松山市役所職員）一行14名来館 |
| | 23日 | （金） | 八幡浜江戸岡・白浜児童クラブ一行29名来館 |
| | | | 森の国ふれあいセンター一行41名来館 |
| | 24日 | （土） | 八つ鹿工房(福祉施設)一行34名来館 |
| | | | 松野東小5年学P一行19名来館 |
| | 25日 | （日） | 愛媛県建設労働組合松山支部一行70名来館 |
| | | | 総合福祉施設ひろい園一行23名来館 |
| | | | SUIJI－SLP一行16名来館 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| | | | デイサービスあんず一行17名来館 |
| | 26日 | （月） | 児童通所支援事業所ぽのぽの一行10名来館 |
| | | | 太陽スポーツクラブ一行54名来館 |
| | | | 城辺小三島団地愛護部一行22名来館 |
| | 27日 | （火） | 松陰児童クラブ一行11名来館 |
| | | | 千丈児童クラブ一行16名来館 |
| | | | デイサービスあんず一行18名来館 |
| | | | ビンデザイン(山内びんこう様)一行19名来館 |
| | 28日 | （水） | デイサービスあんず一行9名来館 |
| | | | 日本旅行　ホテル古湧園一行26名来館 |
| | 30日 | （金） | デイサービスあんず一行6名来館 |
| | | | 医療法人青峰会くじら病院一行15名来館 |
| | 31日 | （土） | ハート交通一行19名来館 |
| | | | デイサービスあんず一行7名来館 |
| 9月 | 1日 | （日） | 田之筋小PTA5年生一行28名来館 |
| | | | 宇和中2年4組学級PTA一行29名来館 |
| | 2日 | （月） | 大洲市社会福祉協議会傾聴ボランティア義成講座一行15名来館 |
| | 7日 | （土） | ～12月1日（日） |
| | | | 写真展「空と海、そして大地」（会場：エントランスホール） |
| | 14日 | （土） | ～12月1日（日） |
| | | | テーマ展「弘法大師空海の生涯」（会場/文書展示室） |
| | | | 東温市社会福祉法人トナカイ一行25名来館 |
| | 18日 | （水） | 西予市立宇和町小学校3年生一行80名来館 |
| | 26日 | （木） | 親輝会一行20名来館 |
| | | | デイサービスみなみの里一行17名来館 |
| | 27日 | （金） | ひまわりの会一行13名来館 |
| | | | 西予市立大野ヶ原小学校1～6年生一行14名来館 |
| | | | 遊子魚泊「バスでおでかけ」一行17名来館 |
| | | | 宿毛市役所生きがい大学「さくら学園」修学旅行一行124名来館 |
| | 28日 | （土） | 東温市社会福祉法人トナカイ一行26名来館 |
| | | | 福祉施設あゆみ苑一行35名来館 |
| 10月 | 1日 | （火） | 今治市立乃万小学校6年生一行72名来館 |
| | | | 西予市立明間小学校3・4年生社会科見学一行12名来館 |
| | 2日 | （水） | 今治市立日高小学校6年生一行117名来館 |
| | | | 松山市立道後小学校6年生一行144名来館 |
| | 9日 | （水） | ～12月1日（日） |
| | | | 特別展「三瀬諸淵-シーボルト最後の門人-」（会場/企画展示室） |
| | | | 伊予市立中山小学校5年生一行23名来館 |
| | 11日 | （金） | 今治市立国分小学校6年生一行57名来館 |
| | | | 今治市立上朝・下朝小学校6年生(合同)一行38名来館 |
| | 12日 | （土） | ～3月2日（日） |
| | | | テーマ展「発掘された伊予の井戸-水をめぐるくらし-」（会場/考古展示室） |
| | 13日 | （日） | 松山市考古館バスツアー一行39名来館 |
| | | | 西予国際交流協会一行36名来館 |
| | 18日 | （金） | 町並ガイドの会一行7名来館 |
| | | | サポートシステム龍星一行18名来館 |
| | | | グループホームあまご一行13名来館 |
| | | | 西予市議会議員有志(楠本イネ勉強会グループ)一行9名来館 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| | 19日 | （土） | わくわく体験教室(㈱オーガトラベル)一行29名来館 |
| | 22日 | （火） | 大分オレンジ会一行60名来館 |
| | 23日 | （水） | 余土高連(高齢者クラブ連合会)(日本交通社)一行43名来館 |
| | | | 愛媛県立伊予農業高等学校1年生一行42名来館 |
| | 24日 | （木） | 松葉学園一行11名来館 |
| | | | 愛南町僧都公民館(僧都・山出ふれあいサロン)一行15名来館 |
| | 27日 | （日） | グループホームかぐや姫一行10名来館 |
| | 29日 | （火） | 大洲市立久米小学校3・4年生一行53名来館 |
| | | | 今治市立菊間小学校6年生一行44名来館 |
| | | | 今治市立波方小学校6年生一行76名来館 |
| | 30日 | （水） | 伊方町立三机小学校4・5・6年生一行18名来館 |
| | | | 大洲市立三善小学校3～6年生一行27名来館 |
| | | | 大洲市立新谷小学校4年生一行41名来館 |
| | 31日 | （木） | 大洲市立河辺小学校4～6年生一行15名来館 |
| 11月 | 1日 | （金） | 今治市立桜井小学校6年生一行99名来館 |
| | | | 松山市立湯山小学校6年生一行78名来館 |
| | | | 内子町立内子小学校4年生一行69名来館 |
| | | | 内子町立天神小学校3年生一行32名来館 |
| | 6日 | （水） | 八幡浜市立双岩小学校6年生一行23名来館 |
| | | | 八幡浜市立双岩小学校1～3年生一行26名来館 |
| | | | 松山市久野内科デイケア一行23名来館 |
| | 7日 | （木） | 西予市役所企画調整課西予女性の会一行14名来館 |
| | | | 東温市立拝志小学校5・6年生一行32名来館 |
| | | | 身障者施設道後ゆう一行48名来館 |
| | | | グループホームあまご一行11名来館 |
| | | | 今治市立近見小学校6年生一行54名来館 |
| | 8日 | （金） | 八幡浜市立白浜小学校6年生一行43名来館 |
| | | | 八幡浜市立千丈小学校6年生一行22名来館 |
| | | | 八幡浜市立江戸岡小学校5・6年生一行71名来館 |
| | 9日 | （土） | 大洲歴史文化教室一行33名来館 |
| | | | 西予市立中川小学校3年生学P一行40名来館 |
| | 10日 | （日） | グループホームうつのみや一行8名来館 |
| | 12日 | （火） | 西予市立宇和町小学校3年生一行26名来館 |
| | | | 松山市久野内科デイケア一行20名来館 |
| | | | 愛媛県年金受給者協会（瀬戸内観光）一行39名来館 |
| | 13日 | （水） | 宇和町東保育園一行40名来館 |
| | 14日 | （木） | 西予市立宇和町小学校3年生一行26名来館 |
| | | | 今治年金受給者協会(瀬戸内観光)一行54名来館 |
| | 15日 | （金） | 西予市立宇和町小学校3年生一行26名来館 |
| | | | 鬼北町家族のつどい一行10名来館 |
| | 16日 | （土） | 松葉学園一行8名来館 |
| | | | 愛媛大学一行31名来館 |
| | 17日 | （日） | 愛媛大学「資料学」研究会(復旦大学教員・院生・中国・韓国研究者を含む)一行17名来館 |
| | 20日 | （水） | 愛媛県立宇和特別支援学校(高校生)一行9名来館 |
| | | | 野村高校同級会一行22名来館 |
| | 21日 | （木） | 宿毛市教友会一行15名来館 |
| | | | 松前町立松前小学校6年生一行140名来館 |
| | | | 高知県四万十市シニアネットワーク一行44名来館 |

24日　（日）　高知医療生活協同組合鐘支部一行18名来館
26日　（火）　今治越智行政相談員協議会（今治市行政委員協議会）一行13名来館
30日　（土）　北斗会(フジトラベルサービス)一行39名来館
12月　1日　（日）　鬼北町愛護班一行47名来館
4日　（水）　西予市立三瓶中学校1・2年生一行3名来館
宇和島市社会福祉協議会一行18名来館
5日　（木）　三豊市(香川県)文化財保護協会詫間支部(サントラベル)一行28名来館
6日　（金）　宇和特別支援学校知的部門石城小学校4～6年生(西予市立石城小学校との交流)一行39名来館
7日　（土）　～2月2日（日）
第5回「えひめのまつり」子ども絵画展（会場：エントランスホール）
10日　（火）　宇和島市立吉田小学校5年生一行45名来館
両備バスフレンズパック一行40名来館
11日　（水）　松葉学園一行15名来館
12日　（木）　愛南町知的障害者施設いちごのさと一行68名来館
14日　（土）　松山市考古館一行50名来館
15日　（日）　両備バスフレンズパック一行14名来館
18日　（水）　宇和ひまわりの郷一行4名来館
20日　（金）　松葉学園内児童通所支援事業所ぽのぽの一行12名来館
21日　（土）　～2月3日（月）
テーマ展「午年のお正月展」（会場/企画展示室）
～2月3日（月）
テーマ展「宇和海の船大工」（会場/文書展示室）
松葉学園一行7名来館
25日　（水）　松葉学園内児童通所支援事業所ぽのぽの一行20名来館
26日　（木）　いしまるルーム(石丸保育園主催)一行20名来館
〔平成２６年〕
1月　18日　（土）　鶴島老人クラブ一行16名来館
北条ふるさと館自然歴史体験教室一行18名来館
25日　（土）　デイサービスセンター集い一行5名来館
29日　（水）　愛南町立家串小学校・柏小学校6年生一行9名来館
30日　（木）　愛媛県立しげのぶ特別支援学校(高等部1～3年生)一行54名来館
2月　1日　（土）　戸島愛護会(小学生1～6年生)一行32名来館
2日　（日）　広島県社会保険労務士会福山支部一行13名来館
8日　（土）　デイサービスぽちぽち一行4名来館
9日　（日）　関川福助㈱一行22名来館
12日　（水）　宇和島市立玉津小学校6年生一行11名来館
14日　（金）　愛南町立東海小学校5・6年生一行17名来館
㈱農協観光一行15名来館
16日　（日）　グループホームかぐや姫一行20名来館
18日　（火）　～4月6日（日）
特別展「四国遍路ぐるり今昔」（会場/企画展示室）
～4月6日（日）
テーマ展「おひなさま」（会場/文書展示室）
愛南町立城辺小学校6年生一行54名来館
NPO法人歩一行7名来館
20日　（木）　伊予市立北山崎小学校3年生一行40名来館
西予市立皆田小学校3年生一行7名来館
21日　（金）　(有)さんわ一行9名来館

| | | | |
|---|---|---|---|
| | 25日 | （火） | （有）さんわ一行8名来館 |
| | 26日 | （水） | 松葉学園一行18名来館 |
| | 27日 | （木） | 四万十市立西土佐中学校3年生一行30名来館 |
| | | | 八幡浜市立川上保育所一行9名来館 |
| | | | 西予市立三瓶小学校3年生一行30名来館 |
| | | | 愛南町立船越小学校5・6年生一行13名来館 |
| | 28日 | （金） | 愛南町立一本松小学校6年生一行34名来館 |
| | | | デイホームふたな一行10名来館 |
| | | | 杢所いきいきサロン一行8名来館 |
| 3月 | 1日 | （土） | 松葉学園一行7名来館 |
| | | | 松葉学園一行6名来館 |
| | 3日 | | 愛南町立平城小学校6年生一行60名来館 |
| | 5日 | | 宇和島市立吉田小学校4年生一行44名来館 |
| | | | 愛南町立福浦小学校全校児童一行31名来館 |
| | | | 宇和島市社会福祉協議会一行16名来館 |
| | | | 砥部町立宮内小学校4年生一行70名来館 |
| | | | 宇和島市立住吉小学校3年生一行35名来館 |
| | | | 石城あんしんの家れんげ一行8名来館 |
| | | | デイサービスさくら一行17名来館 |
| | 6日 | | 鬼北町立愛治小学校1～6年生一行42名来館 |
| | | | 松山市立雄郡小学校6年生一行81名来館 |
| | | | 西予市立中川小学校6年生一行15名来館 |
| | 7日 | | 喜須来保育所一行11名来館 |
| | 11日 | | 伊予市立中山中学校1・2年生一行47名来館 |
| | | | いきいきサロン余土マドンナ一行13名来館 |
| | | | 今治市立明徳中学校2年生一行73名来館 |
| | 12日 | | 西予市立中筋小学校1～6年生一行43名来館 |
| | | | 日浦高齢クラブ一行20名来館 |
| | | | グループホームひねもす一行5名来館 |
| | 13日 | | 松山市立たちばな小学校6年生一行97名来館 |
| | | | 宇和島市文化財保護協会一行11名来館 |
| | 14日 | | 今治市波方公民館高齢者大学現地研修一行44名来館 |
| | | | デイサービスねぶの花一行17名来館 |
| | | | 河原医療福祉専門学校一行54名来館 |
| | 15日 | | ひだまりの会デイサービスセンター一行9名来館 |
| | 16日 | | 吉田町華道協会一行5名来館 |
| | | | 垣生広報委員会（はと観光）一行20名来館 |
| | 19日 | | 河辺公民館一行17名来館 |
| | | | グループホーム丸の内はとぽっぽ一行16名来館 |
| | 20日 | | ～6月8日（日） |
| | | | テーマ展「悼みのかたち-縄文・弥生時代のお墓-」（会場/考古展示室） |
| | | | エンジョイライフ一行23名来館 |
| | 21日 | | デイサービスあんず一行12名来館 |
| | | | 多田あんしんの家一行5名来館 |
| | 23日 | | 予子林中学校同窓会一行12名来館 |
| | 25日 | | サロン新玉一行18名来館 |
| | 26日 | | グループホームひねもす一行4名来館 |
| | 28日 | | 三豊市文化財保護協会高瀬支部一行25名来館 |

| | |
|---|---|
| | 住友生命西条泉支部一行11名来館 |
| 30日 | 土居中野球部一行31名来館 |

## ３．刊行物等

| 区分 | 名称・内容 | 規格 | 発行部数 |
|---|---|---|---|
| 図録 | 平成25年度特別展図録「三瀬諸淵 - シーボルト最後の門人 - 」 | A4/144頁 | 1,100 |
| 図録 | 平成25年度企画展図録「四国遍路ぐるり今昔」 | A4/144頁 | 1,200 |
| 紀要 | 愛媛県歴史文化博物館研究紀要第19号 | A4版/100頁 | 800 |
| 博物館だより | 愛媛県歴史文化博物館だより第74号～第77号 | A4版/カラー4頁 | 第74～77号<br>2,000 |
| パンフレット | 平成25年度歴史文化講座受講のご案内上期・下期 | A4版/カラー | 上期8,000<br>下期8,000 |
| 資料目録 | 愛媛県歴史文化博物館資料目録第22集「愛媛県内民俗関係新聞記事目録」 | A4/120頁 | 800 |
| ポスター | 特別展「民具王国びっくりミステリーツアー」 | B2版/カラー | 2,000 |
| | 特別展「昭和ヒーロー図鑑」 | B2版/カラー | 1,800 |
| | 特別展「三瀬諸淵 - シーボルト最後の門人 - 」 | B2版/カラー | 2,000 |
| | 企画展「四国遍路ぐるり今昔」 | B2版/カラー | 1,800 |
| チラシ | 特別展「民具王国びっくりミステリーツアー」 | A4版/カラー | 90,000 |
| | ゴールデンウィークイベント | A4版/白黒 | 95,000 |
| | 特別展「昭和ヒーロー図鑑」 | A4版/カラー | 50,000 |
| | 特別展「三瀬諸淵 - シーボルト最後の門人 - 」 | A4版/カラー | 30,000 |
| | 開館記念イベントチラシ | A4/カラー・白黒 | 40,000 |
| | 新春イベント | A4/カラー・白黒 | 23,000 |
| | 企画展「四国遍路ぐるり今昔」 | A4版/カラー | 25,000 |
| | おひなさまイベントチラシ | A4版/白黒 | 30,000 |

平成25年度

**愛媛県歴史文化博物館年報**

発行年月日　平成26年7月15日
編集・発行　愛媛県歴史文化博物館
〒797-8511
愛媛県西予市宇和町卯之町4丁目11番地2
TEL.0894-62-6222
FAX.0894-62-6161